

令和6年度

主要な施策の成果に関する説明書
久慈市総合計画後期基本計画実施状況報告書

久 慈 市

【本書の位置付け】

- 1 地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第5項の規定に基づき市議会に提出する決算付属書類
- 2 行政評価実施要綱に基づく市議会への報告書類

目 次

I 「重点戦略」

	いつまでも住み続けたいと思うまちづくり	2
第1節	くじの魅力発信プロジェクト	7
第2節	日本一の地域づくりプロジェクト	12
第3節	安心・安全のまちプロジェクト	15
第4節	みんなに愛されるマイバス・マイレールプロジェクト	17
第5節	安心できる医療福祉のまちプロジェクト	20
第6節	出愛いと地元愛の育みプロジェクト	27
第7節	魅力ある仕事起しプロジェクト	30

II 「基礎戦略1」

	共に支え、元気と安らぎあふれるまちづくり	35
第1節	情報公開の推進	45
第2節	市民との協働の推進	47
第3節	地域づくり活動の推進	50
第4節	交流・連携と移住・定住の促進	52
第5節	社会福祉の充実	57
第6節	高齢者福祉の充実	60
第7節	障がい者福祉の充実	65
第8節	地域医療の充実	68
第9節	保健活動の充実	70
第10節	自然景観の保全・創造と活用	75
第11節	環境対策の推進	76
第12節	市民生活の充実	79
第13節	エネルギー対策の推進	83
第14節	防災体制の充実	86
第15節	道路整備の促進	91
第16節	港湾整備の促進	98
第17節	街並み環境整備の促進	101
第18節	生活環境基盤整備の促進	105
第19節	情報通信環境の充実	107

III 「基礎戦略2」

	総合力豊かな人材を育てるまちづくり	108
第1節	子育て支援の充実	112
第2節	学校教育の充実	118
第3節	生涯学習の充実	127
第4節	生涯スポーツの振興	134
第5節	男女共同参画社会の推進	137

IV 「基礎戦略3」

	資源を生かす魅力とやりがいのある産業のまちづくり	140
第1節	農業の振興	144
第2節	林業の振興	152
第3節	水産業の振興	155
第4節	商工業等の振興	161
第5節	観光の振興	168

V 「その他の事業の成果」

第1節	災害対策復旧関係	174
第2節	物価高騰対策関係	180
第3節	まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進	185
第4節	各委員会関係	187
第5節	特別会計の成果	190

令和6年度主要な施策の成果に関する説明書

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第5項の規定により、令和6年度における主要な施策の成果について、次のとおり提出する。

令和7年9月4日提出

久慈市長 遠藤 譲 一

行政評価について

久慈市では、市の施策や事務事業を評価・検証し、効果的・効率的な市政運営を進めるため、平成22年度から行政評価を実施しています。

総合計画に位置付けられた施策を対象に、取り組み内容や効果をできるだけ数値化して分かりやすくするとともに、行政として果たすべき役割を踏まえ、事業の必要性や事業環境の変化等について、総合的な視点から整理・点検し、その結果を総合計画の進行管理、事業の改善、予算編成などに活用することで、効率的な市政運営を実現することを目指しています。

令和3年度から令和8年度までを計画期間とする「第2次久慈市総合計画後期基本計画」についても、主要施策の取り組み状況、達成度評価の手段として位置づけ、行政評価を実施しました。

令和元年度を基準として、総合計画策定時に設定した目標に対する、施策の推進状況を客観的に評価し「久慈市総合計画後期基本計画 令和6年度 実施状況報告書」を取りまとめました。

I 重点戦略 いつまでも住み続けたいと思うまちづくり

東日本大震災からの復興を確実に成し遂げるとともに、人口減少や少子高齢化という厳しい状況に立ち向かい、いつまでも住み続けたいと思うまちづくりを進めるための政策の戦略的な展開を図るために、以下の7つのプロジェクトからなる重点戦略を実施します。

第1節 くじの魅力発信プロジェクト

第2節 日本一の地域づくりプロジェクト

第3節 安心・安全のまちプロジェクト

第4節 みんなに愛されるマイバス・マイレールプロジェクト

第5節 安心できる医療福祉のまちプロジェクト

第6節 出(で)愛(あ)いと地元愛の育みプロジェクト

第7節 魅力ある仕事起しプロジェクト

【指標の状況】

指標名	目標の方向	基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R6)	達成率
第1節 くじの魅力発信プロジェクト					
化石発掘体験者数(人)	↑	10,924	14,000	7,000	50.0%
久慈市の観光客数(人)	↑	618,810	667,000	R7.10月公表予定	—
教育旅行等受入件数(件)	↑	61	69	63	91.3%
体験プログラム数(件)	↑	33	35	36	102.9%
第2節 日本一の地域づくりプロジェクト					
ふるさと未来づくり事業実施地区(地区)	↑	6	7	7	100.0%
地域づくり研修会の開催回数(回)	↑	2	2	2	100.0%
地域おこし協力隊設置人数(人)	↑	2	3	10	333.3%
集落支援員設置人数(人)	↑	2	7	3	42.9%
第3節 安心・安全のまちプロジェクト					
防災行政無線の難聴世帯の解消(世帯)	↓	72	10	61	16.4%
防災メールマガジン登録者数(人)	↑	2,070	2,850	2,019	70.8%
自主防災組織 組織率(%)	↑	44.3	90.0	79.3	88.1%
津波避難訓練の参加率(%)	↑	2.9	5.0	5.3	106.0%
第4節 みんなに愛されるマイバス・マイレールプロジェクト					
公共交通の市民1人当たりの年間利用回数(回/人・年)	↑	9.18	9.18	公表時期未定	—
利用促進イベント参加者数(人)	↑	300	438	984	224.7%

【指標の状況】

指標名	目標の方向	基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R6)	達成率
第5節 安心できる医療福祉のまちプロジェクト					
がん検診受診率:胃がん(%)	↑	17.9	44.6	15.1	33.9%
がん検診受診率:肺がん(%)	↑	32.7	47.1	32.3	68.6%
がん検診受診率:大腸がん(%)	↑	29.7	47.4	28.8	60.8%
ふれあいサロン延べ参加者数(人)	↑	13,790	15,000	9,766	65.1%
避難行動要支援者名簿登録率 (登録者数/対象者数)(%)	↑	66.2	76.0	74.5	98.1%
緊急通報装置利用者数(人)	↑	274	280	191	68.2%
久慈医療圏人口10万人当たりの医師数 (人)※	↑	141.9	150.1	125.2	83.4%
看護師奨学生地元就職者数(人) (累計)	↑	2	6	5	83.3%
第6節 出愛いと地元愛の育みプロジェクト					
成婚数(組)	↑	136	120	81	67.5%
子育て支援に関する満足度平均値 (ポイント)	↑	2.9	3.4	3.0	88.2%
化石発掘体験者数(人)【再掲】	↑	10,924	14,000	7,000	50.0%
市内教育旅行受入校数(校)	↑	6	10	11	110.0%
第7節 魅力ある仕事起しプロジェクト					
久慈管内新規高卒者の管内就職率(%)	↑	42.8	45.3	52.8	116.6%
行政の関与による移住者数(人)	↑	16	24	6	25.0%
起業件数(件)	↑	2	3	7	233.3%
販路拡大支援事業利用件数(件)	↑	0	1	0	0.0%

※久慈広域医療圏人口10万人当たりの医師数は隔年調査のため、計画期間はR4、R6に公表。
R1の欄はH30の数値を使用

【総合評価】

【第1節 くじの魅力発信プロジェクト】

化石発掘体験者数は、猛暑による屋外活動の自粛などの影響により、目標値を下回りましたが、令和5年度から25%増加しました。白亜紀ワニ類化石とその生態に関する記者発表が行われ、琥珀と化石に関する内外からの関心が更に強まっており、交流人口の拡大、地元愛の醸成につながるものと捉えていることから、夏休み恐竜・地質課題コンテストなどの事業を通じて、琥珀・恐竜産地としての気運の醸成に引き続き努めます。

観光客数は、「あまちゃん」コンテンツを効果的に活用し、イベントの開催や番組・雑誌等を活用したプロモーションや出演者と連携した情報発信、再放送で得た新たなファンに向けた取組により、令和5年度実績を上回る予測であり、更なる積極的な情報発信に取り組めます。

道の駅いわて北三陸の入込者数は順調に推移しており、狙いとしていた三陸沿岸道路からのアクセスの利便性や、利用促進に向けた各種取組の成果が現れたものと捉えています。引き続き関係機関との連携により、施設整備の経済波及効果の最大化に向けた取組を進めます。

教育旅行等受入件数は、目標値を下回りましたが、学校の受け入れを中心に、増加傾向にあります。今後は、大規模校の受け入れによる受入人数の増加や、一般団体の受入増を目指し、継続した誘致活動、受入体制の整備に取り組めます。

【第2節 日本一の地域づくりプロジェクト】

地域づくりについては、地域のお宝や資源、課題を話し合う場を創出する、ふるさと未来づくり事業を展開し、実施地区は目標値を達成しました。これまでの取組を受けて、各地区において主体的な地域運営体制が育まれているところであり、今後も、地域が目指す将来像を実現するため、主体的な地域運営ができる組織の育成を進めます。

地域おこし協力隊の設置については、意欲のある都市圏からの住民を受け入れるため、企画提案型による応募形態を採用していること等により、隊員数は増加傾向にあり、目標値を上回りました。今後は、卒隊後の定住に向けた支援について、関係団体とのつながりを強化し、連携体制の確保等、検討を行います。

地域住民の話し合い、地域活動の調整を実施する集落支援員は、設置人数が目標値を下回っていることから、人材発掘を図り、増加に努めるとともに、中間支援組織の設立に向けた検討を行い、中間支援組織・集落支援員を中心に地域主体の地域づくり活動の推進を図ります。

【第3節 安心・安全のまちプロジェクト】

防災行政無線放送の難聴対策として、山根町端神地区の3世帯と公共施設1箇所について、戸別受信機を設置しました。今後も、難聴世帯の把握に努めるとともに、難聴解消に向けて計画的に整備を進めます。防災メールマガジンの登録者数は、久慈市情報等配信システムの導入に伴う登録者数の精査により目標値を下回りました。今後も、複合的な手段により情報共有体制の強化に努めます。

自助・共助による防災力の充実に向け、日本海溝を震源とする巨大地震津波を想定した津波避難訓練を実施しており、目標値を上回る参加者数となりました。今後も更なる防災意識の向上を図り、参加者を増やすよう取り組みます。

また、近年全国的に頻発する災害に備え、地域防災力の向上を目的として、市民を対象に防災士養成研修講座を実施し、新たに48名の防災士を養成しました。自主防災組織の結成については、目標値を下回りましたが、新たに9団体が結成されました。今後も自主防災組織の全世帯に対する組織率100%を目指し、地域防災力の向上に努めます。

【第4節 みんなに愛されるマイバス・マイレールプロジェクト】

公共交通の市民1人当たりの年間利用回数は、令和5年度実績を下回る予測です。利用促進イベント参加者数は、令和5年度より45%増加し、目標値を上回りました。今後も、利用促進事業の実施や積極的な情報発信を行い、利用者の増加に努めます。

また、リクエスト型最適経路バスの実証運行を実施し、公共交通の効率的かつ効果的な運行の検討を行いました。今後も市内運行事業者との意見交換会、市民の日常的な移動手段確保に向けた経営支援を行い、より利便性の高い公共交通機関の運行に向け取り組みます。

【第5節 安心できる医療福祉のまちプロジェクト】

避難行動要支援者名簿登録率は、名簿の更新、民生委員などによる登録の勧奨活動に取り組んだものの、横ばい傾向にあり、目標値を下回りました。今後も、個別避難計画の作成を推進するため、福祉専門職や自主防災組織等と連携して取り組みます。

緊急通報装置利用者数は、利用者の死亡・入院等による緊急通報装置の撤去数が増加したため、利用者数が減少しましたが、高齢者世帯は増加しており、潜在的な需要は依然として多いものと捉えています。今後も、民生児童委員・介護支援専門員などに情報提供を行い、利用者の増加に努めます。

地域のニーズに対応した医療環境の整備については、医師の充足に向けた要望活動の継続、看護師養成奨学資金の貸付事業の実施などにより、引き続き必要な医療体制の確保に努めます。

また、久慈保健所、県立久慈病院との連絡会、周産期医療情報ネットワークシステム「いーはとーぶ」による助産師と市保健師との連携体制の構築や、市外医療機関への受診が必要な妊産婦に対する、交通費及び宿泊費の助成を行うなど、妊産婦支援の充実に努めます。

【第6節 出愛いと地元愛の育みプロジェクト】

成婚数については、減少傾向にあり、目標値を下回りました。成婚数の増加にむけ、いきいき岩手結婚サポートセンターへの初回登録料への補助を実施しているところであり、今後も効果的な施策の実施について引き続き検討します。

親子が過ごしやすい生活空間・環境の充実については、子育て世代包括支援センターにおいて、妊娠期から子育て期までの切れ目のない、きめ細やかな支援を継続したほか、「くじ子育て応援アプリ（くじこぷり）」により、子育て支援情報の周知に取り組みました。市民満足度アンケートにおける子育て支援に関する満足度平均値は、目標値を下回りましたが、今後においても、子育て支援の充実を図り、子育て世代のニーズ把握と市民満足度の向上に努めます。

地域の魅力体験・体感型教育の推進については、各種指標において令和5年度実績を上回りました。恐竜や琥珀などを活用した事業や自然体験などを通じ、市内の児童・生徒が生まれ育った場所の魅力や素晴らしさに気付くことが、将来の地元愛につながるものと捉えていることから、今後も事業の推進に努めます。

【第7節 魅力ある仕事起しプロジェクト】

久慈管内新規高卒者の管内就職率は、目標値を上回りました。キャリア教育事業は、市、県、久慈公共職業安定所、市内企業や学校等の関係機関との連携による取組を重ねてきたところであり、地元就職のみならず、市外転出後のKターン（久慈(Kuji)にUJIターン)等に資することが期待されることから、今後も事業を推進します。

行政の関与による移住者数は、令和5年度から減少し、目標値を下回りましたが、これは奨励金制度の廃止により、行政関与としてカウントされなくなったことが大きな要因です。Kターン希望者採用活動支援として、市内事業所の大卒等人材の確保に取り組む事業所の個別フォローアップ事業、採用活動情報共有会や全体研修事業等を行い、課題の共有や地域内外の求人状況の把握に努めるとともに、首都圏等からの移住希望者の就職の受け皿確保に向けて取り組みます。

起業件数は、令和5年度から約6割増加し、目標値を上回りました。岩手県による創業支援のための補助事業のほか、創業支援等事業計画に基づいた、市、商工会議所、金融機関等の連携による創業希望者への伴走支援に引き続き取り組みます。販路拡大支援事業については、活用がありませんでしたが、引き続き県や大学、関係機関などと連携して事業者の販路拡大を促進します。

■ I-第1節 くじの魅力発信プロジェクト

I-第1節 くじの魅力発信プロジェクト	1 琥珀と恐竜の太古ロマンのまちづくり推進
---------------------	-----------------------

【令和6年度の取組】

(1) 太古ロマンのまちづくり推進事業費〔2款1項6目〕

琥珀と同じ時代の地層から恐竜化石を産出する地域の特色を活かし、白亜紀後期の太古ロマンを感じられるまちとして、大学等の関係機関と連携して魅力発信に努めました。また、化石発掘調査の支援を行い新たな化石の発見を促進するとともに、発掘体験等を通して地元愛の醸成に努めました。

《事業内容》

- ・ 恐竜等化石発掘促進事業費補助金（化石発掘調査地拡張事業などへ支援）
- ・ 夏休み化石発掘体験レク（15組40人参加）
- ・ 夏休み恐竜・地質課題コンテスト（絵画41点の応募）
- ・ 恐竜DIYワークショップ（170人参加）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P89)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
3,172,000	2,363,049	1,575,000	0	0	788,049

【指標の状況(詳細)】

指標（単位）	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
化石発掘体験者数(人)	10,924	目標	11,000	12,000	13,000	14,000	15,000
		実績	4,068	5,522	5,600	7,000	
		達成率	37.0%	46.0%	43.1%	50.0%	

I-第1節 くじの魅力発信プロジェクト	2 おもてなしと魅力発信の体制強化
---------------------	-------------------

【令和6年度の取組】

(1) 紹介宣伝事業費〔7款1項3目〕

久慈市を紹介する観光ガイドブックの作成、新たに設置した施設やイベント等の情報をテレビや雑誌等へ掲載し、観光情報の発信を行いました。

また、首都圏や連携都市での物産・観光PRイベントにおいてお土産品や観光施設のPRを行いました。

《事業内容》

- ・ 観光ガイドブック作成、広告宣伝
- ・ 首都圏等への観光PR
- ・ PR装飾品の作成

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P201)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
6,779,000	6,162,834	0	0	0	6,162,834

(2) ロケツーリズム推進事業費〔7款1項3目〕

久慈のファンを継続的に獲得していくために、映画等のロケ誘致に取り組み、映像制作者等と商談する機会に参加し、誘致活動やPRを行いました。

《事業内容》

- ・ ロケツーリズム協議会参加

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P207)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
550,000	550,000	0	0	0	550,000

(3) ロケ地連携情報発信・交流事業費〔7款1項3目〕

「あまちゃん」に登場したロケ地や観光資源の活用、出演者等を起用したPRコンテンツを作成し、発信力を高めた情報発信を行いました。

《事業内容》

- ・ 第2のふるさとプロジェクトの実施

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P209)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
495,000	495,000	269,000	0	0	226,000

(4) 北三陸「あまちゃん」観光推進協議会負担金〔7款1項 3目〕

全国的に根強いファンを持つ「あまちゃん」の知名度を最大限活用し、広域町村や商工観光団体等と連携しながら、北三陸地域への観光客誘客や観光産業の振興を促進し、観光資源の磨き上げのほか、おもてなし意識向上、グッズ等の作成、各種メディアを通じた北三陸地域のPR及び情報発信を行いました。

《事業内容》

- ・ 観光拠点の魅力向上に向けた周遊イベント等の実施
- ・ あまちゃんの街PRキャラバン隊の活動実施
- ・ 「あま絵」を活用したグッズ作成

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P211)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
2,000,000	2,000,000	0	0	0	2,000,000

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
久慈市の観光客数(人)	618,810	目標	630,000	642,000	654,000	667,000	680,000
		実績	298,689	404,279	631,782	R7.10月公表予定	
		達成率	47.4%	63.0%	96.6%	-	0%

【令和6年度の実施】

(1) 久慈広域道の駅指定管理費〔債務負担〕〔7款1項3目〕

久慈広域圏の魅力を広く発信すると共に、三陸沿岸道路から新たな人の流れを引き込むゲートウェイとして、令和5年4月に道の駅「いわて北三陸」を開業しました。

併せて、当該道の駅の整備効果を最大限に発揮するため、道の駅に設置した情報発信施設を活用して広域圏の情報発信を行ったほか、誘客促進に向けた各種イベントを積極的に実施するなど、指定管理者と連携した取組を行いました。

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P209)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
37,571,000	37,570,500	0	0	1,349,117	36,221,383

【令和6年度の取組】

(1) 体験型観光等受入推進事業費〔7款1項3目〕

交流人口の拡大と地域活性化を図るため、教育旅行等の受入対応、地域資源を活かした体験プログラムの開発、民泊受入の体制整備を実施しました。

また、岩手県観光協会が主催する修学旅行等誘致説明会に参加し、誘致宣伝活動などに取り組みました。

《事業内容》

- ・ 教育旅行やキャンプ等の受入れ 30校33団体 延べ5,051人
- ・ 修学旅行等誘致説明会（札幌・東京・大阪）等への参加 3回
- ・ 平庭高原フォレストボード環境整備 9スパン L=32.4m

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P205)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
5,750,549	3,958,602	2,361,722	0	0	1,596,880

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
教育旅行等受入件数(件)	61	目標	63	65	67	69	70
		実績	57	43	48	63	
		達成率	90.5%	66.2%	71.6%	91.3%	
体験プログラム数(件)	33	目標	34	34	35	35	36
		実績	35	36	36	36	
		達成率	102.9%	105.9%	102.9%	102.9%	

■ I - 第2節 日本一の地域づくりプロジェクト

I-第2節 日本一の地域づくりプロジェクト	1 コミュニティカルテづくりの推進
-----------------------	-------------------

【令和6年度の取組】

(1) ふるさと未来づくり事業費〔2款1項6目〕

地域住民が主体となった、地域づくり活動に取り組む際の指標(地域の目指すところ、地域のお宝や課題)をまとめたコミュニティカルテを、地域住民や地域のまちづくり協議会と共に話し合い作成をしており、作成したコミュニティカルテに基づく事業計画が円滑に進むよう、住民同士の話し合いの場づくりや地域づくりに関する勉強会やワークショップなどを実施しました。

また、行政と地域の協働により、各地域が目指す姿とその計画を示した地域計画の更新や実践に取り組みました。

《事業内容》

- ・ ふるさと未来づくり事業の実施（7地区）
- ・ 地域運営組織の育成

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P89)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
2,464,000	2,464,000	0	0	0	2,464,000

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
ふるさと未来づくり事業 実施地区(地区)	6	目標	6	6	7	7	8
		実績	6	7	7	7	
		達成率	100.0%	116.7%	100.0%	100.0%	

【令和6年度の取組】

(1) 地域おこし協力隊設置経費〔2款1項6目〕

人口減少や高齢化等の進展に伴い、地域の活力の低下が見込まれる中、地域おこしに意欲のある都市圏の住民を受け入れ、地域資源を活かした地域の活性化に必要な施策を推進するとともに、市への定住を促進し地域力の向上を図りました。

《事業内容》

- ・ 地域おこし協力隊設置 (10人)

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P87)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
50,649,000	46,754,988	0	0	0	46,754,988

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
地域づくり研修会の 開催回数(回)	2	目標	2	2	2	2	2
		実績	1	1	2	2	
		達成率	50.0%	50.0%	100.0%	100.0%	
地域おこし協力隊設置人数 (人)	2	目標	3	3	3	3	3
		実績	3	9	9	10	
		達成率	100.0%	300.0%	300.0%	333.3%	

【令和6年度の取組】

(1) 集落支援員設置経費〔2款1項6目〕

地域住民の話し合いや地域活動の調整などを実施する集落支援員を設置し、地域主体の地域づくり活動の推進を図りました。

《事業内容》

- ・ 集落支援員の設置（3人）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P89)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
14,550,000	14,550,000	0	0	0	14,550,000

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
集落支援員設置人数(人)	2	目標	5	5	7	7	9
		実績	2	3	3	3	
		達成率	40.0%	60.0%	42.9%	42.9%	

■ I-第3節 安心・安全のまちプロジェクト

I-第3節 安心・安全のまちプロジェクト	1 防災・防犯情報の共有体制の強化
----------------------	-------------------

【令和6年度の取組】

(1) 災害対策事業費〔9款1項5目〕

必要な災害予防・対策に関する計画の更新、防災行政無線や避難誘導照明灯の維持管理や、非常用食料や避難所資機材の備蓄などのほか、情報等配信システムの導入など、各種必要な防災対策を実施しました。

また、日本海溝を震源とする最大クラスの地震津波への対策として、避難目標地点への標識設置を実施しました。

《事業内容》

- ・ 避難目標地点への標識設置
- ・ 久慈市情報等配信システムの導入
- ・ 非常用食料や避難所資機材の備蓄

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P233、235)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
71,792,800	67,014,120	3,425,000	5,200,000	0	58,389,120

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
防災行政無線の難聴世帯の 解消(世帯)	72	目標	60	40	20	10	0
		実績	72	68	65	61	
		達成率	83.3%	58.8%	30.8%	16.4%	
防災メールマガジン登録者数 (人)	2,070	目標	2,300	2,500	2,700	2,850	3,000
		実績	2,418	2,518	2,613	2,019	
		達成率	105.1%	100.7%	96.8%	70.8%	

I-第3節 安心・安全のまちプロジェクト	2 自助・共助による防災力の充実
----------------------	------------------

【令和6年度の取組】

(1) 防災士養成事業費〔9款1項5目〕

大規模災害への備えとして、市民の防災知識の習得と地域防災リーダーの人材育成を目的に、防災士養成研修講座を実施しました。

《事業内容》

- ・ 防災士養成研修講座（48名合格）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P237)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
2,333,000	2,284,850	0	0	0	2,284,850

(2) 自主防災組織資機材整備費等補助金〔9款1項5目〕

地域防災の要である自主防災組織の結成と活動を促進するため、防災資機材の配備や防災研修会等の開催に要する費用について、20万円を上限として補助しました。

《事業内容》

- ・ 自主防災資機材整備費等補助金（結成補助金+活動補助金11団体、活動補助金のみ37団体）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P237)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
6,004,000	5,721,641	0	0	0	5,721,641

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
自主防災組織 組織率(%)	44.3	目標	50.0	70.0	80.0	90.0	100.0
		実績	47.8	64.0	74.2	79.3	
		達成率	95.6%	91.4%	92.8%	88.1%	
津波避難訓練の参加率(%)	2.9	目標	3.2	4.0	4.5	5.0	6.0
		実績	4.7	5.7	6.3	5.3	
		達成率	146.9%	142.5%	140.0%	106.0%	

■ I-第4節 みんなに愛されるマイバス・マイレールプロジェクト

I-第4節 みんなに愛される マイバス・マイレール プロジェクト	1 交通網の効果的・効率的な構造転換の推進
----------------------------------------	-----------------------

【令和6年度の取組】

(1) 路線バス運行事業費〔債務負担〕〔2款1項6目〕

利用者の利便性に配慮しながら、通院や通学、買い物などの移動手段を確保するため市民バス7路線及びデマンドタクシー2路線を運行しました。

《事業内容》

- ・ 市民バス「のるねっとKUJI」の運行

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P85)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
55,337,000	54,293,173	0	6,900,000	0	47,393,173

(2) 路線バス運行事業費補助金〔2款1項6目〕

市民及び地域住民の生活の足を確保するため、路線バス久慈大野線の運行経費に対して補助しました。

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P93)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
2,000,000	1,830,201	0	0	0	1,830,201

(3) 地域公共交通事業費〔2款1項6目〕

公共交通機関の利用機会の創出と、マイバス・マイレールの意識づけを図るため、運行事業者や関係市町村等と連携し、各種利用促進事業を企画・実施しました。

また、令和5年度に策定した久慈市地域公共交通計画の施策に基づき、リクエスト型最適経路バスの実証運行事業実施に向け、久慈市地域公共交通会議を開催し、協議しました。

《事業内容》

- ・ 久慈大野線等の利用促進事業
- ・ 久慈市地域公共交通会議の開催

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P87)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
2,356,000	1,882,024	0	0	0	1,882,024

(4) 三陸鉄道運営費等補助金〔2款1項6目〕

地域の生活の足である三陸鉄道が、安全かつ安定して運行できるよう、補助金を交付しました。

《事業内容》

- ・ 鉄道安全輸送設備等整備事業
- ・ 三陸鉄道運営費補助事業

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P93)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
36,857,000	36,855,373	0	0	0	36,855,373

(5) リクエスト型最適経路バス実証運行事業負担金〔2款1項6目〕

市街地の公共交通ネットワークの利便性向上につながる移動サービスを検討するため、民間事業者や高校、地域包括支援センターなどと連携・協力しAIを活用したデマンド交通（リクエスト型最適経路バス）の実証運行事業を行いました。

《事業内容》

- ・ リクエスト型最適経路バス「のるのす」の2ヶ月間の実証運行

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P93)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
13,343,000	12,256,652	0	0	0	12,256,652

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
公共交通の市民1人当たりの 年間利用回数(回/人・年)	9.18	目標	9.18	9.18	9.18	9.18	9.18
		実績	6.59	7.12	8.60	公表時期未定	
		達成率	71.8%	77.6%	93.7%	-	

I-第4節 みんなに愛される マイバス・マイレール プロジェクト	2 愛着あふれる公共交通の推進
----------------------------------------	-----------------

【令和6年度の取組】

(1) 岩手県三陸鉄道強化促進協議会負担金〔2款1項6目〕

三陸鉄道の利用促進を図るため、利用者への運賃補助、企画列車の運行などの事業を実施しました。

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P91)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
1,224,000	1,223,448	0	0	0	1,223,448

(2) JR八戸線利用促進協議会負担金〔2款1項6目〕

JR八戸線の沿線自治体が相互に協力・連携し、沿線住民のマイレール意識を醸成し、観光客等の誘致を進め、JR八戸線の利用客及び収入の増を図るため、児童絵画コンクール、乗車運賃助成、モニターツアーなどの事業を実施しました。

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P93)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
350,000	350,000	0	0	0	350,000

(3) 地域公共交通事業費〔2款1項6目〕

⇒「I-第4節 1 交通網の効果的・効率的な構造転換の推進(3)」参照

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
利用促進イベント参加者数 (人)	300	目標	330	363	399	438	481
		実績	521	494	679	984	
		達成率	157.9%	136.1%	170.2%	224.7%	

■ I-第5節 安心できる医療福祉のまちプロジェクト

I-第5節 安心できる医療福祉のまちプロジェクト	1 心と体の健康維持に向けた支援
--------------------------	------------------

【令和6年度の取組】

(1) 健康増進事業費〔4款1項2目〕

生活習慣病やがん等の疾病の予防及び早期発見を図るため、健康診査、各種がん検診事業を実施しました。また、各種がん検診の普及啓発を行い、受診率向上を図るとともに、健康に対する意識の高揚と精密検査の受診勧奨に努めました。

「久慈市歯と口腔の健康づくり基本計画」（平成27年度～令和6年度）の推進のため、歯周疾患検診として40歳の歯科健康診査（受診率12.2%）、50歳の歯科健康診査（受診率14.8%）、後期高齢者歯科健康診査（受診率18.0%）、令和6年度イー歯トープ8020コンクールの受賞者11人への伝達表彰式、歯科保健推進委員会の開催などを実施しました。

《事業内容》

- ・ 健康診査及び各種がん検診の実施
- ・ 40歳（受診者数39人）、50歳（受診者数64人）の歯周疾患検診（歯科健康診査）の実施
- ・ 後期高齢者歯科健康診査（受診者数102人）、8020コンクール表彰状伝達式（表彰者11人）の実施

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P163)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
71,123,000	66,015,962	2,202,000	0	14,934,395	48,879,567

(2) 地域自殺対策強化事業費〔4款1項1目〕

地域におけるゲートキーパーの役割の理解と意識の向上を図るためゲートキーパー養成研修等を開催し、人材育成の強化に努めました。うつスクリーニングも実施し、こころの健康づくりに関し正しい知識の普及を図るとともに、ハイリスク者の早期発見、早期治療等への支援を行いました。また、広報掲載、市職員によるゲートキーパーバッジ着用など、啓発活動を行いました。

《事業内容》

- ・ ゲートキーパー養成研修：7回 延べ187人
- ・ こころの健康づくり教室：1校 45人
- ・ うつスクリーニング（胃がん検診時）：226件
- ・ 相談対応：電話相談延べ144件、対面相談延べ94件、訪問延べ192件
- ・ こころとからだの相談センター（NPO法人サロンたぐきり委託）
電話相談延べ53件、対面相談延べ56件

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P159)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
1,934,000	1,411,189	774,000	0	0	637,189

(3) がん患者医療用補正具購入費助成事業費〔4款1項1目〕

がん患者の経済的負担を軽減するとともに、社会参加の促進及び療養生活の質の向上を図るため、がんの治療に伴い医療用ウィッグ及び胸部補正具を購入した方に購入に要する経費の1/2を助成しました。

《事業内容》

- ・ 医療用ウィッグ購入費助成（6件）
- ・ 胸部補正具購入費助成（1件）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P161)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
500,000	109,000	53,000	0	0	56,000

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
がん検診受診率:胃がん (%)	17.9	目標	28.6	33.9	39.3	44.6	50.0
		実績	20.1	18.4	17.0	15.1	
		達成率	70.3%	54.3%	43.3%	33.9%	
がん検診受診率:肺がん (%)	32.7	目標	38.5	41.3	44.2	47.1	50.0
		実績	36.2	37.5	36.9	32.3	
		達成率	94.0%	90.8%	83.5%	68.6%	
がん検診受診率:大腸がん (%)	29.7	目標	36.7	40.3	43.9	47.4	50.0
		実績	31.6	31.7	31.7	28.8	
		達成率	86.1%	78.7%	72.2%	60.8%	

【令和6年度の取組】

(1) ふれあいサロン事業費補助金〔3款1項1目〕

子育て世代から高齢者まで、小地域を単位として編成された住民グループによる親睦・交流会（サロン）の開催を支援しました。
（お茶飲み、ミニデイサービス、料理作り、健康体操等）

《事業内容》

- ・ 登録団体 82団体
- ・ 実施団体 75団体（延べ1,022回、延べ人数9,766人）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P127)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
1,879,000	1,394,000	1,125,000	0	0	269,000

(2) 災害時避難行動要支援者支援事業費〔3款1項1目〕

高齢者や障がい者等の災害時の避難に支援が必要な人が、地域の支援によって迅速な避難ができるよう、民生委員等と連携し、要支援者の名簿登録を行いました。また、地域との名簿の共有を進めるため、自主防災組織へ名簿共有の勧奨通知を行ったほか、福祉専門職との連携した個別避難計画の作成も行いました。

《事業内容》

- ・ 避難行動要支援者名簿登録者：313人（令和7年3月31日現在）
- ・ 協定締結町内会等：65団体

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P123)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
593,000	436,080	0	0	0	436,080

(3) 緊急通報体制支援事業費〔3款1項2目〕

急病、災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応ができるよう、一人暮らしの高齢者等に緊急通報装置を貸与し、コールセンターと連携して見守り体制を整備しました。

《事業内容》

- ・ 設置数191件（新規設置19件）利用者負担額：173,880円
- ・ 総受報件数：743件（正報：16件、救急搬送：15件）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P129)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
7,221,000	6,963,000	1,125,000	0	173,880	5,664,120

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
ふれあいサロン 延べ参加者数(人)	13,790	目標	14,700	14,800	14,900	15,000	15,100
		実績	6,785	7,864	8,923	9,766	
		達成率	46.2%	53.1%	59.9%	65.1%	
避難行動要支援者 名簿登録率 (登録者数/対象者数)(%)	66.2	目標	70.0	72.0	74.0	76.0	78.0
		実績	71.2	73.3	74.4	74.5	
		達成率	101.7%	101.8%	100.5%	98.1%	
緊急通報装置利用者数(人)	274	目標	280	280	280	280	280
		実績	242	224	203	191	
		達成率	86.4%	80.0%	72.5%	68.2%	

【令和6年度の取組】

(1) 市町村医師養成事業費負担金〔4款1項1目〕

将来、岩手県内の県立病院等の医師として、業務に従事しようとする者に対し、県と市町村が修学資金を貸付する事業に、負担金を拠出しました。

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P163)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
2,783,000	2,494,883	0	0	393,649	2,101,234

(2) 看護師養成事業費〔4款1項1目〕

久慈市内における看護師不足を解消するため、看護学校等に修学し、久慈市内の医療施設において看護師の業務に従事しようとする者に対し、奨学資金の貸付を行いました。

《事業内容》

- ・ 看護師養成奨学資金の貸付：5人

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P159)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
4,800,000	4,480,000	0	0	0	4,480,000

(3) 母子保健事業費〔4款1項1目〕

平成27年10月から岩手県の周産期医療情報ネットワークシステム「いーはと一ぶ」を運用し、ハイリスクの妊産婦、新生児について医療機関と情報交換を行い、訪問等の支援を迅速に行っています。

平成29年度からは、県立久慈病院と管内市町村、保健所の母子保健担当者による連絡会を開催し、周産期の課題の検討とともにハイリスクな妊産婦と乳幼児等への迅速な支援に繋がっています。

《事業内容》

- ・ 妊婦一般健康診査及び歯科健康診査
- ・ 乳幼児各種健康診査及び相談
- ・ 幼児歯科健康診査
- ・ 妊産婦・乳幼児訪問指導
- ・ 早期療育事業
- ・ 思春期保健事業

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P157)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
27,188,000	17,087,257	0	0	0	17,087,257

(4) お産・育児支援事業費〔4款1項1目〕

育児支援の充実を図るため、市外の医療機関に妊産婦健康診査のため通院する妊産婦への交通費の助成、ハイリスク妊婦の家族への出産宿泊費の助成を継続しました。

《事業内容》

- ・ 妊産婦健康診査交通費宿泊費助成金交付（51件）
- ・ 市外出産立会者宿泊支援金交付（1件）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P159)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
2,400,000	661,750	322,000	0	0	339,750

(5) 母子保健医療対策総合支援事業費〔4款1項1目〕

すべてのこどもが健やかに育つ社会の実現を目指し、成育基本法や、母子保健にかかる様々な取組を推進する国民運動である「健やか親子21」等を基盤とし、地域における妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援等を推進しています。

《事業内容》

- ・ 産前・産後サポート事業
- ・ 産後ケア事業
- ・ 産婦健康診査事業
- ・ 多胎妊娠の妊婦健康診査支援事業
- ・ 低所得の妊婦に対する初回産科受診料の支援

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P159)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
4,524,000	3,007,048	2,020,000	0	0	987,048

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
久慈医療圏人口10万人 当たりの医師数(人)※	141.9	目標	-	147.9	-	150.1	-
		実績	-	182.5	-	125.2	
		達成率	-	123.4%	-	83.4%	
看護師奨学生地元就職者数 (人)(累計)	2	目標	3	4	5	6	7
		実績	3	4	4	5	
		達成率	100.0%	100.0%	80.0%	83.3%	

※久慈医療圏人口10万人当たりの医師数は隔年調査のため、計画期間はR4、R6に公表
R1数値はH30の数値を使用

【令和6年度の取組】

(1) 感染症予防事業費〔4款1項3目〕

感染症を予防するため各種予防接種を実施し、未接種者への勧奨などにより接種率の向上に努めたほか、感染症の予防に対する正しい知識の普及啓発に努めました。ヒトパピローマウイルス感染症予防接種のキャッチアップ対象者に対する個別勧奨や広報、市ホームページでの周知を実施しました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため市HPにより注意喚起を行うとともに、基本的な感染予防対策の普及・啓発を行いました。

結核感染症予防の観点から、肺がん検診を受診しない65歳以上の人を対象に結核健診を実施しました。

《事業内容》

- ・ 予防接種の実施
 - 定期接種（乳幼児等）：11種類
 - 定期接種（高齢者）：3種類
 - 任意接種（乳幼児等）：1種類
- ・ 結核健診の実施

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P165)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
167,693,000	138,857,546	3,001,000	0	28,585,200	107,271,346

■ I - 第6節 出愛いと地元愛の育みプロジェクト

I-第6節 出愛いと
地元愛の育み
プロジェクト

1 結婚に向けた総合的な支援の実施

【令和6年度の取組】

(1) 結婚支援推進事業費〔3款2項1目〕

未婚化、晩婚化の解消のために、いきいき岩手結婚サポートセンターへの初回登録料の全額（10,000円）を補助し、入会促進を図りました。

《事業内容》

- ・ i - サポ登録料に対する補助（5人）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P145)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
100,000	50,000	0	0	0	50,000

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
成婚数(組) ※統計発表時期が1年後 のため前年数値	136	目標	124	122	121	120	119
		実績	90	93	85	81	
		達成率	72.6%	76.2%	70.2%	67.5%	

I-第6節 出愛いと 地元愛の育み プロジェクト	2 親子が過ごしやすい生活空間・環境の充実
--------------------------------	------------------------------

【令和6年度の取組】

(1) 子育て支援センター事業費〔3款2項1目〕

子どもの成長に応じた親子が共に過ごしやすく、女性にやさしい生活空間・環境の創造を図るため、子育て親子が共に遊べる場所の提供、相談教室、子育て支援事業や交流事業の実施など、子育てにやさしい環境づくりに取り組みました。

《事業内容》

- ・ 子育て支援センター内の保育室を利用者へ開放（4,555人）
- ・ 各種事業の実施（相談教室、子育て講演会・実技・交流事業等）（874人）
- ・ 電話等による子育てに関する相談・指導（39人）
- ・ 子育て支援センターだよりの発行（年12回）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P141)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
10,436,400	10,053,936	6,702,000	0	0	3,351,936

(2) 子育てサービス利用者支援事業費（基本型）〔3款2項1目〕

妊娠期から出産・子育て期までの間、ワンストップ窓口において、切れ目なくきめ細やかな子育て支援に取り組みました。

また、子育て支援情報誌及びくじ子育て応援アプリ（くじこぷり）により、各種子育て支援情報の周知を行いました。

《事業内容》

- ・ 子育て支援情報誌の発行
- ・ くじ子育て応援アプリ「くじこぷり」の運用、周知
- ・ 子育てに関する相談支援・情報提供、保育園訪問
- ・ 地域の子育て資源の育成や地域で必要な社会資源の開発等

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P145)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
4,694,000	4,541,500	3,782,000	0	0	759,500

【指標の状況(詳細)】

指標（単位）	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
子育て支援に関する 満足度平均値(ポイント)	2.9	目標	3.1	3.2	3.3	3.4	3.5
		実績	3.0	3.0	2.9	3.0	
		達成率	96.8%	93.8%	87.9%	88.2%	

I-第6節 出愛いと 地元愛の育み プロジェクト	3 地域の魅力体験・体感型教育の推進
--------------------------------	---------------------------

【令和6年度の取組】

(1) 太古ロマンのまちづくり推進事業費〔2款1項6目〕〔再掲〕

⇒「I-第1節 1 琥珀と恐竜の太古ロマンのまちづくり推進 (1)」参照

(2) 体験型観光等受入推進事業費〔7款1項3目〕〔再掲〕

⇒「I-第1節 4 体験型観光の受入れ推進 (1)」参照

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
化石発掘体験者数(人) 【再掲】	10,924	目標	11,000	12,000	13,000	14,000	15,000
		実績	4,068	5,522	5,600	7,000	
		達成率	37.0%	46.0%	43.1%	50.0%	
市内教育旅行受入校数(校)	6	目標	7	8	9	10	10
		実績	5	6	8	11	
		達成率	71.4%	75.0%	88.9%	110.0%	

■ I-第7節 魅力ある仕事起しプロジェクト

I-第7節 魅力ある仕事起しプロジェクト

1 職業意識の醸成に向けたキャリア教育の推進

【令和6年度 of 取組】

(1) 若者の雇用定着推進事業費〔5款1項1目〕

地域産業に触れる機会となる、中学生を対象とした合同職業講演会・社会体験など学校教育段階におけるキャリア教育事業の推進による、一貫した若者定着対策事業の実施が必要であり、次のとおり事業を実施しました。

《事業内容》

- ・ キャリア教育ステッカー作成・配付
- ・ 事業所向け出前事業・社会体験ハンドブックの作成・配付
- ・ 中学校キャリア教育研修会
- ・ キャリア教育「キャリアオーケストラ」スキルアップセミナー
- ・ キャリア教育「社会体験」スキルアップセミナー
- ・ 合同職業講演会「キャリアオーケストラ」
- ・ 合同社会体験「社会体験Week」
- ・ キャリア教育推進連携シンポジウム

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P171)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
4,595,000	4,458,911	2,229,455	0	0	2,229,456

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
久慈管内新規高卒者の 管内就職率(%)	42.8	目標	43.8	44.3	44.8	45.3	45.8
		実績	49.2	41.1	46.9	52.8	
		達成率	112.3%	92.8%	104.7%	116.6%	

【令和6年度の取組】

(1) 新卒者等人材確保・人材育成事業費〔5款1項1目〕

市内事業所の行う大卒者の採用活動等の人材確保事業、採用後の新採用研修等の人材定着事業を行いました。また、企業の中核となりうる人材を確保することの重要性について「気付き」のきっかけを作るとともに、人材確保のための研修会の実施及び情報発信について支援を行いました。

《事業内容》

- ・ 事業所個別フォローアップ事業（8事業所、合計40回）
- ・ 採用活動支援事業
 - 採用活動情報共有会及び全体研修事業（3回、延べ43事業所）
 - 大学等訪問ツアー（4事業所、12校訪問）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P171)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
2,080,000	2,079,220	1,039,610	0	0	1,039,610

(2) ふるさと未来づくり事業費〔2款1項6目〕〔再掲〕

⇒「I-第2節 1 コミュニティカルテづくりの推進(1)」参照

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
行政の関与による移住者数 (人)	16	目標	18	20	22	24	26
		実績	11	24	20	6	
		達成率	61.1%	120.0%	90.9%	25.0%	

【令和6年度の取組】

(1) 空き店舗対策チャレンジショップ事業費補助金〔7款1項2目〕

久慈商工会議所が、中心市街地の空き店舗を活用した新規出店者に家賃助成（家賃の3分の2）を行なう事業の経費の補助（家賃の3分の1）を3件実施しました。

《事業内容》

- ・ 空き店舗への新規出店に係る家賃補助（新規2件、継続1件）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P199)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
360,000	335,600	0	0	0	335,600

(2) 空き店舗出店費補助金〔7款1項2目〕

中心市街地のにぎわい創出のため、中心市街地にある空き店舗を改装して出店する者に改装工事費の2分の1（上限：事業の経験がない者25万円、事業の経験がある者50万円、転入により店舗兼住宅に出店する者100万円）の補助を3件実施しました。

《事業内容》

- ・ 空き店舗への新規出店費補助（3件）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P199)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
2,000,000	2,000,000	0	0	0	2,000,000

(3) 久慈・ふるさと創造基金事業運営費補助金〔7款1項2目〕

創業希望者等に対し、久慈商工会議所が資金を貸付けする久慈・ふるさと創造基金に係る運営経費への補助金交付を行うとともに、新たに基金を活用しようとする事業者の掘り起しと制度周知に努めました。令和6年度の新規貸付は、1件でした。

《事業内容》

- ・ 久慈・ふるさと創造基金運営補助金 425,000円

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P199)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
425,000	425,000	0	0	0	425,000

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
起業件数(件)	2	目標	3	3	3	3	3
		実績	3	2	3	7	
		達成率	100.0%	66.7%	100.0%	233.3%	

【令和6年度の取組】**(1) 地域資源・企業魅力発信事業**

市場の動向を十分見据え、事業者や起業者の持つアイデアを生かしながら、地域資源を活用した起業や商品開発、販路の拡大などに対して、県や大学、関係機関などと連携した支援を行うことにより、内発型産業の振興に努めました。また、Kターンをする若者の確保、若年労働者の定着支援を図ることで、必要な労働力の確保を目指しました。

《事業内容》

- ・ 販路拡大支援 0件
- ・ 採用活動情報共有会及び全体研修事業（3回、延べ43事業所）
- ・ 事業所個別フォローアップ事業（8事業所、合計40回）

【指標の状況(詳細)】

指標（単位）	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
販路拡大支援事業利用件数 (件)	0	目標	1	1	1	1	1
		実績	0	0	0	0	
		達成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

Ⅱ 基礎戦略1 共に支え、元気と安らぎあふれるまちづくり

「市民参加の市政」を進めるため、これまで行ってきた広聴・広報活動を実施しながら、市民が参加・発言しやすい事業の実施に努め、市民と市政の情報共有及び双方向の関係づくりに取り組みます。

平成20年には国内人口が減少に転じ、本格的な人口減少社会に突入したことから、地域の魅力発信などによる移住・定住の促進に取り組み、併せて、市民が元気と安らぎを持てる生活を送ることができるように、地域でお互いが支えあえる共助の力を育むとともに、行政・医療・介護・福祉・地域の連携システムを構築することにより、総合的なサービスを提供できるように取り組みます。

また、環境への負荷が少ない低炭素社会・循環型社会の構築を推進し、併せて、市民が安全で、快適な生活を送ることができるよう、道路網の整備をはじめとする都市基盤及び情報基盤等の整備に努めます。

【指標の状況】

指標名	目標の方向	基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R6)	達成率
第1節 情報公開の推進					
オープンデータ項目数(件)	↑	0	8	14	175.0%
市長と話そう！ふれあいトーク開催数(回)	↑	5	20	2	10.0%
第2節 市民との協働の推進					
NPO・ボランティア団体数(団体)	↑	53	53	56	105.7%
第3節 地域づくり活動の推進					
ふるさと未来づくり事業実施地区(地区)【再掲】	↑	6	7	7	100.0%
地域づくり計画策定済地区数(地区)	↑	3	6	3	50.0%
第4節 交流・連携と移住・定住の促進					
中高生海外派遣事業派遣者数(人)	↑	8	10	5	50.0%
教育旅行等受入件数(件)【再掲】	↑	61	69	63	91.3%
行政の関与による移住(世帯)	↑	14	22	6	27.3%
行政の関与による移住者(人数)【再掲】	↑	16	24	6	25.0%
第5節 社会福祉の充実					
福祉コミュニティ組織率(%)	↑	52.1	75.0	78.5	104.7%
避難行動要支援者名簿登録率(登録者数/対象者数)(%)【再掲】	↑	66.2	76.0	74.5	98.0%
地域見守り協力事業参加事業所数(件)	↑	51	70	75	107.1%
生活困窮者新規相談受付件数(件)	↑	129	120	110	91.7%
国保特定健康診査受診率(%)	↑	47.0	60.0	41.4	69.0%
国民健康保険税収納率(現年分)(%)	↑	95.8	96.0	96.7	100.7%
国民年金保険料納付率(%)	↑	74.9	79.0	87.1	110.3%

【指標の状況】

指標名	目標の方向	基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R6)	達成率
第6節 高齢者福祉の充実					
高齢者に占める重度要介護認定率 (要介護3～5認定者) (%)	↓	6.45	6.35	6.73	94.4%
いきいき百歳体操実践者数(人)	↑	1,075	1,180	861	73.0%
ふれあいサロン延べ参加者数(人) [再掲]	↑	13,790	15,000	9,766	65.1%
老人クラブ連合会加入者数	↑	2,096	2,100	1,467	69.9%
第7節 障がい者福祉の充実					
居宅・日中活動系サービス利用者(人)	↑	360	380	387	101.8%
実雇用率 (%) ※ハローワーク公表資料	↑	2.64	2.80	2.96	105.7%
成年後見制度の個別相談件数(件)	↑	128	145	225	155.2%
第8節 地域医療の充実					
久慈医療圏人口10万人当たりの医師数 (人)【再掲】※1	↑	141.9	150.1	125.2	83.4%
看護師奨学生地元就職者数(人)(累計) 【再掲】	↑	2	6	5	83.3%
第9節 保健活動の充実					
乳児全戸訪問実施率 (%)	↑	99.0	100.0	100.0	100.0%
3歳児健康診査受診率 (%)	↑	99.0	100.0	100.0	100.0%
がん検診受診率:胃がん(%)【再掲】	↑	17.9	44.6	15.1	33.9%
がん検診受診率:肺がん(%)【再掲】	↑	32.7	47.1	32.3	68.6%
がん検診受診率:大腸がん(%)【再掲】	↑	29.7	47.4	28.8	60.8%
自殺率(人口10万人対自殺者数)※2	↓	20.5	17.6	18.3月頃公表予定	—
3歳でむし歯がない子の割合 (%)	↑	78.0	85.0	87.0	102.4%
40歳の歯科健診を受診する人の割合 (%)	↑	11.4	21.5	12.2	56.7%
朝食の欠食率 (%) (中学3年生)	↓	5.5	3.0	8.1	37.0%
第10節 自然景観の保全・創造と活用					
みちのく潮風トレイル利用者数(人)※3	↑	132	700	1,550	221.4%
第11節 環境対策の推進					
公害苦情受付件数(件)	↓	7	7	5	140.0%
市民1人当たりの年間ごみの排出量 (kg)	↓	378.3	346.2	352.0	98.4%
第12節 市民生活の充実					
各種相談の広報紙等による周知回数 (回)	↑	18	20	15	75.0%
消費者講習会等参加延べ人数(人)	↑	414	420	81	19.3%
消費者相談受付件数(件)	↓	365	312	366	85.2%
刑法犯認知件数(件)	↓	72	70	94	74.5%
交通事故発生件数(件)	↓	723	620	594	104.4%
飲酒運転検挙者数(件)	↓	12	2	9	22.2%

【指標の状況】

指標名	目標の方向	基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R6)	達成率
第13節 エネルギー対策の推進					
固定価格買取制度における再生可能エネルギー発電設備の導入容量(kW)	↑	26,164	31,000	29,750	96.0%
温室効果ガス排出量(万t-CO2) ※4	↓	27.6	25.1	R8年度末公表予定	—
第14節 防災体制の充実					
湾口防波堤概成状況(m)	↑	2,575	3,275	2,946	90.0%
避難誘導灯設置事業(基)	↑	0	2	0	0.0%
消防団員充足率(%)	↑	91.0	92.0	85.7	93.2%
消防団員平均年齢(基本団員)(歳)	↓	50.4	50.4	52.4	96.2%
自主防災組織 組織率(%)【再掲】	↑	44.3	90.0	79.3	88.1%
第15節 道路整備の促進					
舗装済市道延長(km)	↑	417.0	417.8	424.6	101.6%
橋梁の長寿命化修繕率 〔早期措置段階(Ⅲ判定)橋梁〕(%)	↑	14	93	61	65.6%
第16節 港湾整備の促進					
港湾貨物の取扱量(t) ※5	↑	325,000	350,000	305,139	87.2%
湾口防波堤概成状況(m) 【再掲】	↑	2,575	3,275	2,946	90.0%
クルーズ船受入れ回数(回)	↑	3	2	1	50.0%
第17節 街並み環境整備の促進					
市営住宅の外装改修・解体の工事戸数(戸)	↑	0	12	10	83.3%
市営住宅の外装改修・解体の工事率(%)	↑	0	81	56	68.6%
第18節 生活環境基盤整備の促進					
污水処理施設普及率(%) ※普及人口/行政区人口	↑	63.3	71.4	68.3	95.7%
第19節 情報通信環境の充実					
携帯電話不感地域(世帯数)	↓	145	80	23	347.8%
市が整備した超高速ブロードバンドの利用数(回線数)	↑	734	800	890	111.3%

※1 久慈医療圏人口10万人当たりの医師数は隔年調査のため、計画期間はR4、R6に公表
R1数値はH30の数値を使用

※2 自殺率のR1数値は、H30の数値を使用(資料:岩手県保健福祉年報)

※3 みちのく潮風トレイル利用者数のR1数値は、みちのく潮風トレイル利用促進協議会(R1解散)積算の踏破認定数

R3以降の数値は、トレイルカウンターによる利用者数

※4 温室効果ガス排出量の実績値は次々年度に算出

※5 港湾貨物の取扱量は暦年での積算

【総合評価】

【第1節 情報公開の推進】

オープンデータ項目数は、市ホームページに市が保有する情報を公開し、目標値を上回っています。オープンデータはまちづくりの推進、行政の高度化・効率化等において有効であると捉えており、引き続き積極的な情報の公開に取り組みます。

ふれあいトーク開催数は、近年、年数回程度の開催にとどまっており、目標を下回りましたが、市政懇談会については、初の試みとして市内企業を対象に実施し、働く世代の声の収集に努めました。今後も、実施内容を工夫するとともに、開催回数増加に向け、「広報くじ」紙面のほか、SNS等を活用した積極的な周知に取り組み、広聴活動のさらなる充実を図ります。

【第2節 市民との協働の推進】

新たな行政運営の検討については、指定管理やPFI等のさまざまな手法の導入を引き続き検討し、効率的な行政運営に努めます。また、市政課題や市民ニーズを把握するため、市民満足度アンケート、久慈市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会等での検証を実施しており、今後も引き続き、各施策の着実な推進を図ります。

施設の有効利用については、令和7年3月に改訂した久慈市公共施設等総合管理計画及び個別施設計画を踏まえ、引き続き、施設の更新・統廃合・長寿命化を進めます。また、市有施設の有効活用について、引き続き、未利用施設の貸付を行うとともに、未利用土地・建物の売却を進めます。

NPO・ボランティア団体数は、目標値を上回っており、行政と市民をつなぐ重要な役割を担っていくものと捉えています。今後も、引き続き協働のまちづくりを目指し、多様な主体が関わる各種の活動を推進します。

【第3節 地域づくり活動の推進】

コミュニティカルテ及び地域計画に基づき、地域主体の活動が行われており、各市民センター、集落支援員、岩手地域づくり支援センターと共に地域活動の支援を実施しました。地域づくり計画策定済地区は、山根、夏井、大川目の3地区と、目標値を下回っており、ふるさと未来づくり事業を推進し、地域の目指す姿やその実現に向けた計画の策定支援に努めます。

【第4節 交流・連携と移住・定住の促進】

広域圏内の交流・連携の推進については、これまで同様、広域町村と連携し、久慈広域連合における、共同処理事務の効率的な運用を図ります。

他圏域との交流については、今後も各種協議会や会議などを通じ連携を強化し、共通課題に対する意見交換や課題の解決、国・県等への要望を行うとともに、更なる他地域との連携により、課題の解決等につなげます。

国際交流については、久慈市国際交流協議会との連携により、各種事業を実施し、市民の国際交流に対する関心を高めることができました。中高生海外派遣事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により5年ぶりの実施となり、多様な文化を理解する有意義な体験となりました。今後も産業・歴史・文化など社会活動分野において、ともに高めあえる関係の構築に努めます。

移住・定住の促進については、行政の関与による移住者数、世帯数が目標値を下回りました。引き続き、移住コーディネーターと共にオンライン移住相談会やSNSにおいてアピールを実施するなど、定住に向けた取組を行うとともに、窓口でのアンケートを実施し、数の把握に努めます。

【第5節 社会福祉の充実】

避難行動要支援者名簿登録率は、横ばい傾向にあり、目標値を下回りました。民生委員等と連携を図り、登録の勧奨活動に取り組みます。

福祉コミュニティ組織率、地域見守り協力事業参加事業所数は、それぞれ目標値を上回りました。地域見守り協力事業参加事業所は、新たに5事業所と協定を締結しました。引き続き、町内会や協力事業所と連携しながら安心・安全な生活環境の充実に努めます。

生活困窮者自立支援事業の相談実績は、目標値を下回りましたが、生活保護に至る前に自立につなげる事業であることから、引き続き関連事業を実施し生活困窮者の自立支援に取り組みます。

国保特定健康診査受診率は、令和5年度と比較し1.5ポイント減少し、目標値を下回りました。引き続き、疾病の早期発見、重症化予防につなげるため、受診率の向上と適切な健診の実施に努めます。

国民健康保険税・国民年金保険料の収納率は、目標値を上回りました。引き続き、啓発活動の実施により収納率向上に取り組み、各制度の基盤の確立に努めます。

【第6節 高齢者福祉の充実】

重度要介護認定率、いきいき百歳体操実践者数は、目標値を達成できませんでした。コロナ禍による長期間の活動自粛によって心身の虚弱化に影響を及ぼしているものと捉えており、事業内容の工夫や見直し等を行い、引き続き、高齢者を地域全体で支える地域包括ケアシステムの推進に努めます。

介護サービスについては、介護者支援や地域の見守り体制構築、介護人材を確保するための方策等を検討するなど、サービスの充実に努めます。

ふれあいサロン延べ参加者数は、目標値を下回りましたが、増加傾向にあります。今後は活動休止団体に呼び掛けを行い、地域での支え合いや助け合い、福祉コミュニティづくりの推進を図ります。

老人クラブ連合会加入者数は全国的に減少傾向にあり、目標値を下回りましたが、高齢者のニーズや生活に役立つ講座を企画し、健康保持や趣味創作活動の推進及び交流の場を提供しました。高齢者の健康・生きがいの促進に加え、地域活動を支える重要な人材資源であることから、支援を継続するとともに、加入者増に向けた取組の支援に努めます。

【第7節 障がい者福祉の充実】

居宅・日中活動系サービス利用者は、目標値を上回りました。障がいがある人が安心した生活を送るために、障がいの状態やニーズに応じた希望するサービスが利用できるよう、関係機関との連携を図り、支援体制の整備に努めました。

障がい者の実雇用率は、目標値を上回りました。今後も支援の充実に努め、障がい者が安心して暮らせる環境づくりに取り組みます。

成年後見制度の個別相談件数は、目標値を上回りました。高齢化、障がい者の養護者の高齢化、核家族化の進行や、内容も複雑化していることから、今後はさらなる相談体制の強化及び後見制度の利用促進に努めます。

【第8節 地域医療の充実】

地域医療の取組は、医師の地域偏在、診療科偏在について、県や関係機関に対し要望を継続しました。市町村医師養成事業では、県立久慈病院で義務履行中の医師は2名であり、他の奨学金養成医師が7名、久慈管内へ配置されています。看護師の養成・確保については、看護師養成奨学資金により、5名に対して貸付を行っており、引き続き、看護師の確保に努めます。

地域医療福祉体制をネットワーク化する「北三陸ネット」については、加入施設数が75施設、同意取得件数が16,603件となり、多くの方が登録し、利用されています。今後も北三陸ネットの周知と登録の促進、利用率向上に向け支援を行います。

【第9節 保健活動の充実】

乳児全戸訪問実施率、3歳児健康診査受診率はともに100%であり、今後も受診勧奨に努めます。がん検診の受診率は、目標値を下回りましたが、受診を希望しなかった住民のうち、申込段階で「職域健診や医療機関、人間ドックでの定期検診」を選択した住民が一定数いることから、実際の受診率以上に「自らの健康は自らで守る」を実現できているものと捉えています。今後も、受診歴や節目年齢を踏まえた効果的な受診勧奨を継続的に行い、受診率の向上に努めます。

心の健康づくりについては、令和6年3月に「第2期いのち支える久慈市自殺対策計画」を策定し、「誰も自殺に追い込まれることのない久慈市」の実現を目指し、「包括的な自殺対策プログラム（久慈モデル）」に取り組みました。令和5年の自殺死亡率は25.9であり、目標を達成できませんでしたが、令和4年より18.4ポイント減少しています。自殺死亡率は、社会的リスクで変動しやすく、中長期的に経過を追うことが必要であることから、引き続き取組を継続します。

3歳でむし歯のない子の割合は、目標値を上回りました。40歳の歯科健診受診率は、目標値を下回っており、今後も各歯科健康診査の受診勧奨や広報等での普及啓発を行い、成人歯周疾患検診の受診率向上、乳幼児から高齢者までの口腔ケアの意識向上を図ります。

中学3年生の欠食率は、目標値を達成できませんでしたが、令和5年度より4.5ポイント減少しました。朝食欠食の要因として、身体活動量や夜食の有無、睡眠時間など、生活習慣が大きく関わっていることから、引き続き、幅広い場面で朝食の大切さや規則正しい生活に関する普及啓発を行います。

【第10節 自然景観の保全・創造と活用】

平庭高原の白樺林再生に向け、計画策定、試験地の設定、危険木の伐採などを実施した他、ボランティア団体「くじ☆ラボ」による環境保全活動と連携し環境整備に努めており、今後も白樺林再生に取り組みます。

みちのく潮風トレイル利用者数は、令和5年度と比較して33%増加し、目標値を上回りました。今後も、環境省及び三陸ジオパーク推進協議会と一体的な事業展開に取り組むとともに、みちのく潮風トレイル及び三陸ジオパークの認知度向上、安全・快適な利用促進に努めます。

【第11節 環境対策の推進】

公害苦情受付件数は、目標を達成しました。今後も苦情に対して適切に対応し、苦情件数の減少に取り組めます。

市民1人当たりの年間のごみ排出量は、令和5年度より増加し、目標値を達成できなかったことから、引き続き住民の意識の向上に努めていく必要があります。

ごみ処理及びし尿処理施設は、延命化と施設機能の維持に必要な補修を計画的に実施し、久慈広域連合と一体となって計画的な運営管理体制の構築に努めます。

【第12節 市民生活の充実】

消費者講習会等参加延べ人数は、目標値を下回りました。令和5年度から23%減少していることから、消費者被害の未然防止のため、消費者教育に見合う講座内容への見直しや、手法の検討を行い、より多くの住民が知識を習得できるよう、久慈広域町村と連携し取り組みます。

消費生活センターにおける相談受付件数は、目標値を達成できませんでした。今後も消費者教育・保護対策のため、注意喚起や消費生活センターの活動周知に努めるとともに、引き続き消費者被害の未然防止に努め、消費者問題解決の支援を行います。

交通事故発生件数は、目標値を達成しました。また、刑法犯認知件数、飲酒運転検挙者数は、令和5年度より増加し、目標値を達成できませんでした。引き続き、普及啓発を実施するとともに、関係団体と連携した未然防止活動による削減に努めます。

【第13節 エネルギー対策の推進】

市の固定価格買取制度における再生可能エネルギー発電設備の導入容量は、目標値を下回っていますが、令和5年度から289kW増加しています。今後も2050年カーボンニュートラルの達成に向け、地域の再生可能エネルギーポテンシャルを定量化するとともに、地域住民との合意形成等、社会的調整に取り組みます。

温室効果ガス排出量は、令和4年度数値が公表され、25.30万t-CO₂/年と、令和3年度と比較し4.8%減少しました。引き続き、温室効果ガス排出量の削減対策の強化に努めます。

【第14節 防災体制の充実】

浸水対策については、近年、記録的な大雨により内水氾濫で甚大な被害が発生していることから、雨水排水施設の整備を継続して実施しました。引き続き、住民等の生命、身体及び財産の保護に努めます。

防災対策の取組については、日本海溝を震源とする最大クラスの地震津波への対策として、久慈市津波避難計画を基にした津波避難訓練の実施や避難目標地点への標識を設置したほか、非常用発電機の購入補助、非常用資機材の整備、避難所や重機操作の研修等を実施しました。引き続き、津波災害からの犠牲者ゼロを目指し、早期の適切な避難行動を促すとともに、更なる防災意識の向上を図ります。避難誘導灯の設置については、新規の設置はありませんでしたが、今後も必要箇所への設置に向けて取り組みます。

消防団員の充足率、平均年齢は、目標値を達成できませんでしたが、イベントでのPR活動を実施したほか、消防団に対する市民の意識を把握するためのアンケート調査を行いました。今後は、調査結果を活用し、消防団員の確保対策への取組を継続するほか、消防団の活動支援、消防体制の充実に努めます。

【第15節 道路整備の促進】

国・県道の整備については、関係機関へ整備要望を実施しました。引き続き、情報収集及び関係機関との連携の強化に努め、要望活動等を実施します。市道の整備については、舗装済市道延長は目標値を上回っており、通学路の安全対策のため、歩道整備を実施しました。今後も計画的な整備に努めます。

橋梁の長寿命化修繕率は、目標値を下回りました。橋梁長寿命化計画に基づき、計画的な補修工事の実施に努めます。

【第16節 港湾整備の促進】

港湾機能の強化については、久慈市沖での浮体式洋上風力発電事業が実現した際に、組立、運用、メンテナンスを行う基地港湾整備を目指しており、今後も引き続き、港湾整備の促進について国及び岩手県に対し要望活動を行います。

湾口防波堤については、資材・労務単価の高騰等の要因により、目標値を下回っており、完成は令和15年度の予定です。今後も引き続き、国及び岩手県に対してあらゆる機会を捉えて要望活動を行います。

港湾貨物の取扱量は、目標値を下回っており、復興需要収束による再生砕石・砂利等移入の大幅な減少が大きな要因となっています。大型客船等の受け入れ実績は1件であり、目標値を下回りました。今後も港湾利用の更なる増加のため、クルーズ関係業者や新規利用企業に対してのPRや既存企業への支援強化に努めます。

【第17節 街並み環境整備の促進】

空き家対策として、本市の実情に応じて策定した、久慈市空家等対策計画に基づき、所有者等への適切な管理の促進、空家や跡地の利活用及びKターンによる移住・定住の促進などを実施し、空家の解消に努めました。今後も空家の解消に向けた普及啓発を行うとともに、総合的な施策の検討を進めます。

市営住宅の外装改修・解体の工事戸数は、事業計画を見直し、令和7年度予定事業を前倒し実施しました。今後も久慈市公営住宅等長寿命化計画に基づき、外装改修や用途廃止などに取り組み、社会情勢に沿った住環境の向上・維持管理に努めます。

公園・緑地については、市民の憩いの場として安全・安心な公園施設の利用を確保するため、都市公園長寿命化計画に基づく遊具の更新を実施し、効果的な維持管理に努めました。今後も、適切な維持管理による活用促進に努めます。

【第18節 生活環境基盤整備の促進】

安定した給水体制確保については、久慈市水道事業基本計画に基づき、配水管等の計画的な整備・更新を実施しました。今後も水道施設の効率的な更新及び適切な維持管理に取り組みます。

汚水処理については、汚水処理施設普及率が目標値を下回っています。生活環境の改善、公共用水域の水質保全のため、引き続き整備を進めるほか、老朽化が進む施設について、計画的かつ効率的な管理に努めます。

【第19節 情報通信環境の充実】

携帯電話不感地域の解消にむけ、現状調査及び支障移転工事に係るブロードバンドケーブルの維持管理を実施しました。携帯電話不感地域は、目標値を達成しており、今後も通信事業者による小型基地局の建設に伴い、不感地域の減少が見込まれます。

ブロードバンド利用数については、目標値を上回っており、引き続き増加傾向にあることから、情報通信環境を支える光ファイバケーブルの維持管理に努めます。

■ II-第1節 情報公開の推進

II-第1節 情報公開の推進

1 情報の有効活用

【令和6年度の取組】

(1) オープンデータ推進事業

官民協働の推進を通じたまちづくりの推進や諸課題の解決、経済活性化などのほか、行政の高度化・効率化を図るため、市ホームページに公共施設一覧、文化財一覧、観光施設一覧など市が保有する情報を公開しました。

(2) 情報セキュリティ強化対策事業費〔2款1項1目〕

市民の行政手続きの利便性、サービスの向上を図るとともに、外部からの不正アクセスや個人情報の漏えいを防ぐため、情報セキュリティ対策を実施し、システム及び端末の運用を行いました。

《事業内容》

- ・ 個人番号利用事務系システム、端末の運用管理（60台）
- ・ LGWAN接続系システム、端末の運用管理（585台）
- ・ インターネット接続系のシステム、端末の運用管理（150台）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P75)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
13,917,000	13,377,287	0	0	0	13,377,287

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
オープンデータ項目数(件)	0	目標	2	4	6	8	10
		実績	0	14	14	14	
		達成率	0.0%	350.0%	233.3%	175.0%	

【令和6年度の取組】

(1) 広報発行及び広聴活動経費〔2款1項2目〕

市の行政施策や暮らしの情報、出来事などを市民に周知し、市政に対する理解と協力を得るため、「広報くじ」を各世帯に月2回配布しました。

まちづくりに対する市民の意見を聞き、市政に反映させるため、「市長への手紙」を年2回配布し、手紙で市民から市長に直接寄せられた提言等について、各課で調査・検討を行いました。

市民が日ごろから感じている身近な意見・提言などの「声」を集めるため、市長が出向いて意見交換を行う、市長と話そう！「ふれあいトーク」のほか、市政全般の意見交換を行う市政懇談会を市内企業6社で開催しました。

《事業内容》

- ・ 広報紙の発行(月2回発行)
- ・ 市長への手紙(年2回発行) ※R6受付79件
- ・ 市長と話そう！「ふれあいトーク」(2回開催)
- ・ 市政懇談会(市内企業6社77名参加)

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P77)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
14,210,000	13,621,655	466,800	0	462,000	12,692,855

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
市長と話そう！ふれあいトーク開催数(回)	5	目標	20	20	20	20	20
		実績	1	0	3	2	
		達成率	5.0%	0.0%	15.0%	10.0%	

■ II-第2節 市民との協働の推進

II-第2節 市民との協働の推進

1 新たな行政運営の検討

【令和6年度の取組】

(1) 総合計画推進事業費〔2款1項6目〕

第2次総合計画の進行管理のため、実施状況報告書の作成、市民満足度アンケート調査等を実施したほか、総合計画を補強・補完する第3期久慈市総合戦略を策定しました。

また、行財政の効率化や良質な行政サービスの提供を図るため、市政戦略会議において、市政の諸課題に対する検討を行いました。

《事業内容》

- ・ 市民満足度アンケートの実施（1回）
全項目の満足度（5点満点）平均2.917（R5比-0.018）
全項目の重要度（5点満点）平均4.017（R5比+0.013）
- ・ 市政戦略会議の開催（9回）
- ・ まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会の開催（3回）
- ・ 久慈市人口ビジョンの改訂（令和7年3月）
- ・ 第3期久慈市総合戦略の策定（令和7年3月）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P85)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
955,092	631,862	0	0	0	631,862

(2) 民間活力を活用した事業手法導入検討事業

指定管理者制度による市施設の管理運営を実施しました。

《事業内容》

- ・ 指定管理者制度による市施設の管理運営（R6：82施設）

【令和6年度の取組】**(1) 公共施設整備基金積立金〔2款1項5目〕〔8款6項1目〕**

公共施設の適切な維持管理に資するため、公共施設整備基金の積立を行いました。これにより、令和6年度末基金残高は161,602千円となりました。

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P83、229)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
28,508,000	28,508,000	8,465,000	0	42,302	20,000,698

(2) 公共施設総合管理計画推進事業

令和7年3月に久慈市公共施設等総合管理計画及び久慈市公共施設等個別施設計画を改訂し、公共施設等の全体の状態の把握、長期的な視点による施設の更新・統廃合・長寿命化に取り組みました。

また、未利用施設の有効活用を図るため、市ホームページ等での周知を行い、利用促進に努めました。

《事業内容》

- ・ 久慈市公共施設等総合管理計画の改訂（令和7年3月）
- ・ 久慈市公共施設等個別施設計画の改訂（令和7年3月）
- ・ 市有施設の貸付（9団体）

II-第2節 市民との協働の推進	3 NPO、ボランティアとの協働の推進
------------------	---------------------

【令和6年度の取組】

(1) ふるさと未来づくり事業費〔2款1項6目〕〔再掲〕

⇒「I-第2節 1 コミュニティカルテづくりの推進(1)」参照

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
NPO・ボランティア団体数(団体)	53	目標	53	53	53	53	53
		実績	58	56	55	56	
		達成率	109.4%	105.7%	103.8%	105.7%	

■ II-第3節 地域づくり活動の推進

II-第3節 地域づくり活動の推進	1 地域コミュニティの拠点づくり
-------------------	------------------

【令和6年度の取組】

(1) ふるさと未来づくり事業費〔2款1項6目〕〔再掲〕

⇒「I-第2節 1 コミュニティカルテづくりの推進 (1)」参照

(2) 集落支援員設置経費〔2款1項6目〕〔再掲〕

⇒「I-第2節 3 コミュニティサポート体制の強化 (1)」参照

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
ふるさと未来づくり事業実施 地区(地区)〔再掲〕	6	目標	6	6	7	7	8
		実績	6	7	7	7	
		達成率	100.0%	116.7%	100.0%	100%	
地域づくり計画策定済地区数 (地区)	3	目標	3	4	5	6	7
		実績	3	3	3	3	
		達成率	100.0%	75.0%	60.0%	50.0%	

【令和6年度を取組】

(1) 地域コミュニティ振興事業費補助金〔2款1項6目〕

地区住民が主体的に活動し、地域づくり活動を活発に展開している一方、人口減少や高齢化などによる活動の担い手不足や活動資金難などで活動の拡大・維持が困難となっているため、町内会や地域づくり団体等による地域の活性化や協働のまちづくりを推進するための活動に対し支援（補助）しました。

《事業内容》

- ・ 地域コミュニティ振興事業費補助金交付（36団体）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P93)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
29,000,000	13,988,000	0	0	13,988,000	0

■ II-第4節 交流・連携と移住・定住の促進

II-第4節 交流・連携と移住・定住の促進

1 広域圏内の交流・連携の推進

【令和6年度の実施】

(1) 広域管内連携事業

久慈広域連合へ職員を5人派遣し、広域での介護保険、火葬、塵芥、し尿処理、消防の共同処理に係る連携を図りました。

(2) 久慈広域道の駅指定管理費〔債務負担〕〔7款1項3目〕【再掲】

⇒「I-第1節 3 広域圏内の魅力発信拠点の整備と連携の推進(1)」参照

II-第4節 交流・連携と移住・定住の促進	2 国際交流の促進及び姉妹都市・他圏域等との交流・連携の推進
-----------------------	--------------------------------

【令和6年度の取組】

(1) 三圏域連携事業負担金〔2款1項6目〕

地方行政を取り巻く社会・経済環境が変化する中、個々の行政区域にこだわらない広域的視野にたった地域振興を図るため、八戸・久慈・二戸の三圏域による協議の基、各種連携事業を推進して活力ある地域づくりに努めました。

《事業内容》

- ・ ビジネスマッチ東北2024出展支援
- ・ インフルエンサーを通じた三圏域の魅力発信
- ・ 北緯40° ナニャトヤラ連邦郷土芸能交流祭

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P93)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
1,000,000	1,000,000	0	0	0	1,000,000

(2) 国際交流事業費〔2款1項1目〕

市民及び関係団体等で組織する久慈市国際交流協議会との連携により国際交流事業を展開し、交流の推進及び国際感覚の醸成を図りました。

《事業内容》

- ・ 交流推進事業：会員、市民等を対象としてハロウィンイベント及び講演会を開催
 - 「HALLOWeeeeeeN!」(参加者 延べ200名)
 - 「Hello! World!～世界を知ろう!～Vol.14「アメリカと日本 文化交流の歴史と変化」(参加者 30人)
- ・ 姉妹都市交流事業：クライペダ市姉妹都市締結35周年記念訪問団受入事業
(参加者 クライペダ市長夫妻他4人、駐日リトアニア共和国特命全権大使)
- ・ 広報啓発事業：SNSによる情報発信(5回)

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P71)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
4,190,000	4,100,076	0	0	0	4,100,076

(3) 姉妹都市締結周年記念事業費〔2款1項1目〕

リトアニア共和国クライペダ市と姉妹都市を締結してから35周年を迎え、クライペダ市使節団が市を訪問したことから、記念行事や文化交流を行い、姉妹都市締結の重要性を再認識するとともに、交流の推進及び国際感覚の醸成を図りました。

《事業内容》

- ・ 姉妹都市締結35周年記念調印式の実施
- ・ 歓迎レセプションの開催
- ・ 使節団の市内企業訪問、被災地訪問、日本文化の体験の実施及び久慈秋まつりパレードへの参加

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P73)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
1,804,000	1,468,820	0	0	0	1,468,820

(4) 中高生海外派遣事業費補助金〔10款1項2目〕

国際社会を担う豊かな国際感覚を持った青少年育成のために、中学生2人、高校生3人を姉妹都市アメリカ・フランクリン市に派遣し、ホームステイ研修・学校訪問交流による体験研修を実施しました。また、ニューヨークを訪問し、各種視察研修を実施しました。

《事業内容》

- ・ 学校訪問交流による体験研修、ホームステイ研修、異文化理解に関する研修

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P245)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
5,000,000	4,885,222	2,777,000	0	0	2,108,222

(5) 体験型観光等受入推進事業費〔7款1項3目〕〔再掲〕

⇒「I-第1節 4 体験型観光の受入れ推進(1)」参照

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
中高生海外派遣事業派遣者数(人)	8	目標	10	10	10	10	10
		実績	未実施	未実施	未実施	5	
		達成率	-	-	-	50.0%	
教育旅行等受入件数(件) 【再掲】	61	目標	63	65	67	69	70
		実績	57	43	48	63	
		達成率	90.5%	66.2%	71.6%	91.3%	

【令和6年度の取組】

(1) 移住・定住促進事業費〔2款1項6目〕

移住・定住促進に向けて、地域の魅力発信による移住・定住の促進、情報発信及びPR活動を行いました。内容としては、空き家バンクの運用、各種移住相談会等への出展、移住支援サイトKUJIターンの運営、空き家バンクの運用、北三陸久慈市ふるさと大使、移住相談公式LINEやInstagram「くじふいー」等によりSNS配信等を実施しました。

《事業内容》

- ・ オンライン移住イベント 27人参加
- ・ 空き家バンク累計登録物件数 51件

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P87)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
126,000	97,560	0	0	0	97,560

(2) 移住定住促進事業費補助金〔2款1項6目〕

移住者の住宅購入・改修の促進のため、移住者が空き家バンク登録物件を購入・改修する際の経費の一部を補助。

- ・ 補助限度額：購入の場合、65万円、購入及び改修の場合、85万円
補助率：1/2
- ※対象世帯に18歳未満の方もしくは妊娠期にあたる方がいる場合、10万円加算

《事業内容》

- ・ 申込件数 1件

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P93)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
950,000	650,000	150,000	0	0	500,000

(3) 移住コーディネーター設置経費〔2款1項6目〕

移住した者又は移住を希望する者の移住定住に向けた情報提供や相談対応等の支援及び受入環境の整備を実施する移住コーディネーターを令和4年8月から設置し、移住定住の推進を図りました。

《事業内容》

- ・ 移住コーディネーターの設置（1人）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P89)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
3,500,000	3,499,500	0	0	0	3,499,500

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
行政の関与による移住(世帯)	14	目標	16	18	20	22	24
		実績	11	17	16	6	
		達成率	68.8%	94.4%	80.0%	27.3%	
行政の関与による移住者(人数)【再掲】	16	目標	18	20	22	24	26
		実績	11	24	20	6	
		達成率	61.1%	120.0%	90.9%	25.0%	

■ II - 第5節 社会福祉の充実

II-第5節 社会福祉の充実

1 福祉コミュニティの充実

【令和6年度の取組】

(1) 社会福祉協議会福祉活動専門員設置費補助金〔3款1項1目〕

市民の福祉意識の高揚と地域の社会福祉活動への参加を促進し、支援を必要とする市民へのサービスの提供、相談活動や地域での支えあい活動及び権利擁護を推進するために設置する福祉活動専門員に要する経費に対し、補助金を交付しました。

《事業内容》

- ・ 地域での支え合い活動のコーディネート
- ・ 久慈市社会福祉大会の企画・運営
- ・ 心配ごと相談所の設置、運営

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P127)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
4,862,000	4,862,000	0	0	0	4,862,000

(2) 災害時避難行動要支援者支援事業費〔3款1項1目〕[再掲]

⇒「I-第5節 2 高齢者を見守り・支え合う環境の構築(2)」参照

(3) 地域見守り協力推進事業

市内の事業所等と協力・連携し、業務の範囲内で市民の自宅を訪問した時に何らかの異変を察知した場合の速やかな連絡体制を確立し、地域の見守り体制の促進につなげました。

《事業内容》

- ・ 地域見守り協力事業協定締結事業所数：75事業所（R6締結：5事業所）

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
福祉コミュニティ組織率(%)	52.1	目標	60.0	65.0	70.0	75.0	80.0
		実績	71.2	76.4	78.5	78.5	
		達成率	118.7%	117.5%	112.1%	104.7%	
避難行動要支援者 名簿登録率 (登録者数/対象者数)(%) 【再掲】	66.2	目標	70.0	72.0	74.0	76.0	78.0
		実績	71.2	73.3	74.4	74.5	
		達成率	101.7%	101.8%	100.5%	98.0%	
地域見守り協力事業参加事業所数(件)	51	目標	55	60	65	70	75
		実績	63	68	70	75	
		達成率	114.5%	113.3%	107.7%	107.1%	

【令和6年度の取組】

(1) 生活困窮者自立支援事業費〔3款1項1目〕

生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し、自立相談支援事業の実施、住居確保給付金の支給、その他の支援を行いました。

《事業内容》

- ・ 自立相談支援事業（110件）
- ・ 住居確保給付金（新規2件、令和5年度決定分1件）
- ・ 家計相談支援事業
- ・ 就労準備支援事業

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P123)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
11,072,000	10,822,333	8,152,000	0	0	2,670,333

(2) 福祉灯油等購入費助成事業費〔3款1項1目〕

灯油価格の状況等を踏まえ、低所得世帯等の冬季間の生活需要に対する支援を図るため、1世帯当たり7千円の助成を実施しました。

《事業内容》

- ・ 助成世帯：3,223世帯（支給率：92.1% R5助成世帯：3,238世帯）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P123)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
27,668,000	23,394,180	23,394,044	0	0	136

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
生活困窮者新規相談受付件数(件)	129	目標	120	120	120	120	120
		実績	116	112	129	110	
		達成率	96.7%	93.3%	107.5%	91.7%	

【令和6年度の取組】

(1) 国民健康保険特別会計事業勘定〔特別会計〕

⇒「V-第5節 1 国民健康保険特別会計事業勘定」参照

(2) 国民年金制度啓発事業

国民年金加入時に納付相談及び免除制度の案内を行い、未納者減少に取り組むとともに、制度の広報や年金相談を実施し、年金制度の信頼構築に取り組みました。

《事業内容》

- ・ 国民年金保険料納付率 87.1%

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
国保特定健康診査受診率 (%)	47.0	目標	54.8	57.4	60.0	60.0	60.0
		実績	46.8	43.8	42.9	41.4	
		達成率	85.4%	76.3%	71.5%	69.0%	
国民健康保険税収納率(現年分) (%)	95.8	目標	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0
		実績	96.0	97.0	96.5	96.7	
		達成率	100.0%	101.0%	100.5%	100.7%	
国民年金保険料納付率 (%)	74.9	目標	76.0	77.0	78.0	79.0	80.0
		実績	83.0	85.2	85.7	87.1	
		達成率	109.3%	110.6%	109.9%	110.3%	

■ II - 第6節 高齢者福祉の充実

II-第6節 高齢者福祉の充実

1 地域包括ケアシステムの推進

【令和6年度の取組】

(1) 地域包括支援事業費〔3款1項2目〕

高齢者の総合相談窓口として、高齢者の心身や生活の困りごとなどの相談対応を行ったほか、関係機関等とのネットワーク強化に取り組みました。

《事業内容》

- ・ 相談対応（4,198件）※介護サービス、認知症、独居の相談が多い傾向
- ・ 高齢者虐待対応（認定件数5件）
- ・ 居宅介護支援事業所連絡会（1回）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P131)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
30,986,800	24,844,685	0	0	24,844,685	0

(2) 在宅医療・介護連携推進事業費〔3款1項2目〕

医療機関と介護サービス事業所等との連携の推進や「人生の備えの大切さ」に関する普及啓発等に取り組みました。

《事業内容》

- ・ 医療、介護関係機関との情報交換会（2回）
- ・ 市民講座（1回）
- ・ 多職種を対象とした各種研修会（2回）
- ・ オリジナルエンディングノート「こうしたいノート」作成

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P133)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
831,300	313,600	0	0	313,600	0

(3) 生活支援体制整備事業費〔3款1項2目〕

日常生活上の支援体制の充実・強化を図り、助け合い活動を広げるため、普及啓発や情報収集、各団体等との連携の推進に取り組みました。

《事業内容》

- ・ 生活支援コーディネーターの配置（地域の普及啓発や情報収集等を実施）
- ・ 出前講座等（8回）
- ・ 地域、企業、各団体等合同の連携機会（1回）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P133)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
8,095,000	7,616,600	0	0	7,616,600	0

(4) 認知症総合支援事業費〔3款1項2目〕

認知症の早期対応と早期支援に向けた支援体制の構築のほか、認知症への理解と見守りが地域全体に広がるよう、普及啓発等に取り組みました。

《事業内容》

- ・ 認知症地域支援推進員、認知症初期集中支援チームの配置
- ・ 認知症サポーター養成講座（8回）
- ・ 出前講座（15回）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P133)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
10,049,900	8,010,145	0	0	8,010,145	0

(5) 介護予防事業費〔3款1項2目〕

高齢者の心身の健康増進と、住民同士の支え合いとつながりの促進を図るため、いきいき百歳体操の活動支援等に取り組みました。

《事業内容》

- ・ いきいき百歳体操の活動支援（令和6年度末の団体数等69団体・861人）
- ・ いきいき百歳体操団体コース選択式個別教室（145回）
- ・ 地域でつくるみんなの元気大交流会等の市民向け事業（3回）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P131)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
19,661,000	10,681,438	0	0	10,681,438	0

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
高齢者に占める重度要介護認定率(要介護3~5認定者)(%)	6.45	目標	6.40	6.40	6.35	6.35	6.30
		実績	6.52	6.73	6.67	6.73	
		達成率	98.2%	95.1%	95.2%	94.4%	
いきいき百歳体操実践者数(人)	1,075	目標	1,120	1,140	1,160	1,180	1,200
		実績	864	881	877	861	
		達成率	77.1%	77.3%	75.6%	73.0%	

【令和6年度の取組】

(1) 介護保険事務経費〔3款1項2目〕

保険者である久慈広域連合と連携し介護保険の申請事務等を進めたほか、市指定管理施設（デイサービスセンター）の設備修繕等を行いました。

《事業内容》

- ・ 介護保険事務（第1号被保険者の要介護等認定者数2,171人・認定率19.11%）
- ・ 指定管理施設修繕（3件）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P127)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
18,670,000	14,659,472	0	0	5,524,176	9,135,296

(2) 家族介護支援特別事業費〔3款1項2目〕

要介護者を在宅で介護する家族介護者の負担軽減を図るため、介護用品の支給や介護者支援に取り組みました。

《事業内容》

- ・ 家族介護用品支給（交付決定者数26人）
- ・ 家族介護教室（2回）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P129)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
2,039,000	685,227	0	0	685,227	0

(3) 高齢者及び障害者にやさしい住まいづくり推進事業補助金〔3款1項2目〕

介護が必要な高齢者等の在宅での生活支援と介護者の負担軽減を図るため、住宅改修費用の一部を補助しました。

《事業内容》

- ・ 住宅改修費補助（5件）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P137)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
5,200,000	1,268,000	633,000	0	0	635,000

(4) 高齢者補聴器購入助成事業費〔3款1項2目〕

社会参加や人との交流を促進し、健康寿命の延伸につなげるため、高齢難聴者の補聴器購入費用の一部を助成しました。

《事業内容》

- ・ 高齢者補聴器購入費助成（40件）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P135)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
1,976,000	1,711,890	0	0	0	1,711,890

【令和6年度の取組】

(1) ふれあいサロン事業費補助金〔3款1項1目〕[再掲]

⇒「I-第5節 2 高齢者を見守り・支え合う環境の構築(1)」参照

(2) 高齢者生きがいづくり事業費〔3款1項2目〕

高齢者の生きがいづくりにつながる各種イベント等を企画・開催しました。

《事業内容》

- ・ 老人クラブ連合会と連携した高齢者健康・教養講座の開催
- ・ 趣味、楽しみとして個人やグループで継続的に取り組める内容の講習会の開催
- ・ 久慈市老人クラブ「趣味の作品展示即売会」及び産業まつり「老人コーナー」の開催・運営

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P131)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
168,000	168,000	0	0	0	168,000

(3) 岩手県老人クラブ大会開催負担金〔3款1項2目〕

「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」をテーマに開催する「令和6年度第55回岩手県老人クラブ大会（久慈会場）」を支援しました。

《事業内容》

- ・ オープニングセレモニー（久慈高校マンドリン部、寿舞謡会）
- ・ 記念講演（講師：岩手大学名誉教授 斎藤徳美 氏）
- ・ 式典（知事表彰、県労連表彰など）
- ・ 会場：久慈市文化会館、参加者：874人

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P135)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
89,000	88,080	0	0	0	88,080

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
ふれあいサロン延べ参加者 数(人)[再掲]	13,790	目標	14,700	14,800	14,900	15,000	15,100
		実績	6,785	7,864	8,923	9,766	
		達成率	46.2%	53.1%	59.9%	65.1%	
老人クラブ連合会加入者数	2,096	目標	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100
		実績	1,793	1,703	1,668	1,467	
		達成率	85.4%	81.1%	79.4%	69.9%	

■ II-第7節 障がい者福祉の充実

II-第7節 障がい者福祉の充実

1 障がい福祉サービスの充実

【令和6年度の取組】

(1) 福祉タクシー事業費〔3款1項1目〕

重度障がい者の社会参加を促進するため、タクシー料金の一部を助成しました。

《事業内容》

- ・ 利用者数 179人、利用枚数 2,570枚

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P119)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
1,862,000	1,618,851	0	0	0	1,618,851

(2) 障害者自立支援事業費（障がい福祉サービス事業分）〔3款1項1目〕

障がい者が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、下記福祉サービス事業を実施しました。

※決算額のうち、障がい福祉サービス事業分：1,117,944,861円

《事業内容》

- ・ 介護給付費 利用人数 300人 給付費 586,169千円
- ・ 訓練給付費 利用人数 294人 給付費 451,560千円
- ・ 療養介護医療 利用人数 13人 給付費 11,955千円
- ・ 自立支援医療
 - 更生医療 件数 89件 給付費 23,572千円
 - 育成医療 件数 39件 給付費 227千円
- ・ 補装具費 件数 84件 給付費 11,773千円

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P121)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
1,246,148,000	1,191,320,980	859,026,845	0	0	332,294,135

※予算・決算額等は事業の総額を表記

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
居宅・日中活動系サービス利用者(人)	360	目標	365	370	375	380	385
		実績	336	363	387	387	
		達成率	92.1%	98.1%	103.2%	101.8%	

【令和6年度の取組】

(1) 障害者自立支援事業費（地域活動支援事業分）〔3款1項1目〕

障がい者の相談支援事業、地域活動支援センター等の設置などの地域生活支援事業及び啓発事業を実施しました。

※決算額のうち、地域活動支援事業等分：73,376,119円

《事業内容》

- ・ 相談支援事業（延べ相談件数 3,000件）
- ・ 地域活動支援センター（地域生活支援事業、障害者デイサービス事業、作業所型事業運営費助成事業）
- ・ 日中一時支援事業（実利用人数 29人）

単位：円

予算額 （流用含む）	決算額 （決算書P121）	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
1,246,148,000	1,191,320,980	859,026,845	0	0	332,294,135

※予算・決算額等は事業の総額を表記

指標（単位）	基準値 （R1）	区分	R3	R4	R5	R6	R7
実雇用率（%） ※ハローワーク公表資料	2.64	目標	2.65	2.70	2.75	2.80	2.85
		実績	2.81	2.81	2.87	2.96	
		達成率	106.0%	104.1%	104.4%	105.7%	

【令和6年度の取組】

(1) 久慈地域成年後見センター事業費〔3款1項1目〕

認知症や知的、精神障がい等により判断が難しい人の、財産管理や契約を支援する成年後見制度の相談窓口、周知等について久慈広域4市町村共同事業として、社会福祉法人久慈市社会福祉協議会に委託し実施しました。

《事業内容》

- ・ 成年後見制度の相談受付、支援、普及啓発事業、市民後見人育成事業、関係機関とのネットワーク会議、事例検討会等（委託：社会福祉法人 久慈市社会福祉協議会）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P123)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
6,131,000	5,420,347	0	0	0	5,420,347

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
成年後見制度の個別相談件数(件)	128	目標	130	135	140	145	150
		実績	145	191	171	225	
		達成率	111.5%	141.5%	122.1%	155.2%	

■ II-第8節 地域医療の充実

II-第8節 地域医療の充実	1 医療機関の充実
----------------	-----------

【令和6年度の取組】

(1) 休日在宅当番医実施経費〔4款1項1目〕

休日における初期緊急診療体制の充実を図るため、久慈医師会の協力を得て、休日当番医事業を実施しました。

《事業内容》

- 令和6年度実績 72日間、診療人数1,674人

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P157)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
4,469,000	4,468,200	0	0	0	4,468,200

(2) 看護師養成事業費〔4款1項1目〕[再掲]

⇒「I-第5節 3 地域のニーズに対応した医療環境の整備(2)」参照

(3) 市町村医師養成事業費負担金〔4款1項1目〕[再掲]

⇒「I-第5節 3 地域のニーズに対応した医療環境の整備(1)」参照

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
久慈医療圏人口10万人当たりの医師数(人)【再掲】※	141.9	目標	-	147.9	-	150.1	-
		実績	-	182.5	-	125.2	
		達成率	-	123.4%	-	83.4%	
看護師奨学生地元就職者数(人)(累計)【再掲】	2	目標	3	4	5	6	7
		実績	3	4	4	5	
		達成率	100.0%	100.0%	80.0%	83.3%	

※久慈医療圏人口10万人当たりの医師数は隔年調査のため、計画期間はR4、R6に公表
R1数値はH30の数値を使用

【令和6年度の実施】

(1) 在宅医療・介護連携推進事業費〔3款1項2目〕〔再掲〕

⇒「Ⅱ-第6節 1 地域包括ケアシステムの推進(2)」参照

■ II-第9節 保健活動の充実

II-第9節 保健活動の充実

1 次世代からの健康づくりの推進

【令和6年度の取組】

(1) 母子保健事業費〔4款1項1目〕〔再掲〕

⇒「I-第5節 3 地域のニーズに対応した医療環境の整備(3)」参照

(2) お産・育児支援事業費〔4款1項1目〕〔再掲〕

⇒「I-第5節 3 地域のニーズに対応した医療環境の整備(4)」参照

(3) 母子保健医療対策総合支援事業費〔4款1項1目〕〔再掲〕

⇒「I-第5節 3 地域のニーズに対応した医療環境の整備(5)」参照

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
乳児全戸訪問実施率(%)	99.0	目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
3歳児健康診査受診率(%)	99.0	目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

II-第9節 保健活動の充実	2 成人の健康づくりの推進
----------------	---------------

【令和6年度の取組】

(1) 健康増進事業費〔4款1項2目〕〔再掲〕

⇒「I-第5節 1 心と体の健康維持に向けた支援(1)」参照

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
がん検診受診率:胃がん (%)【再掲】	17.9	目標	28.6	33.9	39.3	44.6	50.0
		実績	20.1	18.4	17.0	15.1	
		達成率	70.3%	54.3%	43.3%	33.9%	
がん検診受診率:肺がん (%)【再掲】	32.7	目標	38.5	41.3	44.2	47.1	50.0
		実績	36.2	37.5	36.9	32.3	
		達成率	94.0%	90.8%	83.5%	68.6%	
がん検診受診率:大腸がん (%)【再掲】	29.7	目標	36.7	40.3	43.9	47.4	50.0
		実績	31.6	31.7	31.7	28.8	
		達成率	86.1%	78.7%	72.2%	60.8%	

II-第9節 保健活動の充実	3 こころの健康づくりの推進
----------------	----------------

【令和6年度の取組】

(1) 地域自殺対策強化事業費〔4款1項1目〕〔再掲〕

⇒「I-第5節 1 心と体の健康維持に向けた支援 (2)」参照

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
自殺率(人口10万人対自殺者数)※	20.5	目標	22.5	20.9	19.2	17.6	16.0
		実績	18.6	44.3	25.9	R8.3月頃公表予定	
		達成率	121.0%	47.2%	74.1%	-	

※ 自殺率のR1数値は、H30の数値を使用(資料:岩手県保健福祉年報)

II-第9節 保健活動の充実	4 歯と口腔の健康づくりの推進
----------------	-----------------

【令和6年度の取組】

(1) 健康増進事業費〔4款1項2目〕〔再掲〕

⇒「I-第5節 1 心と体の健康維持に向けた支援(1)」参照

(2) 母子保健事業費〔4款1項1目〕〔再掲〕

⇒「I-第5節 3 地域のニーズに対応した医療環境の整備(3)」参照

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
3歳でむし歯がない子の割合 (%)	78.0	目標	81.0	82.5	84.0	85.0	86.0
		実績	83.0	93.1	87.8	87.0	
		達成率	102.5%	112.8%	104.5%	102.4%	
40歳の歯科健診を受診する 人の割合(%)	11.4	目標	20.0	20.5	21.0	21.5	22.0
		実績	12.1	16.5	12.3	12.2	
		達成率	60.5%	80.5%	58.6%	56.7%	

【令和6年度の取組】

(1) 市民保健推進経費〔4款1項1目〕

令和3年策定の第2次久慈市食育推進計画推進のため、関係課と連携を取りながら課題の共有に努めました。市民ホールへの食育コーナー設置、ホームページや市広報へのレシピ掲載等、望ましい食生活を実践するための普及啓発を行いました。また、地域で食生活改善活動を行う食生活改善推進員の育成を行いました。

《事業内容》

- ・普及啓発（市民ホールにおける食育コーナー設置、産業まつりにおける食育コーナーの出展等）
- ・市広報やホームページにレシピを掲載（毎月1回）
- ・食生活改善推進員研修会（5回、延べ91人）
- ・食生活改善推進員養成講座（修了者7名）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P155)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
4,180,000	3,697,661	0	0	20,000	3,677,661

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
朝食の欠食率(%) (中学3年生)	5.5	目標	4.5	4.0	3.5	3.0	2.5
		実績	8.1	15.0	12.6	8.1	
		達成率	55.6%	26.7%	27.8%	37.0%	

■ II - 第10節 自然景観の保全・創造と活用

II - 第10節 自然景観の保全・創造と活用

1 自然資源の理解と活用

【令和6年度の取組】

(1) 日本一の白樺美林「白樺再生」事業費〔7款1項3目〕

日本一の白樺美林といわれる素晴らしい景観を次世代に引き継ぐため、平庭高原白樺林再生に向けた技術指針に基づき、今後の管理計画策定に向け、種子の散布調査や稚樹の生育環境調査を行いました。

また、平庭高原の下草刈りや倒木処理を実施し、白樺林の維持・保全に努めるとともに、整備に必要な車両等の整備を行いました。

《事業内容》

- ・ 白樺再生事業・管理計画策定事業
- ・ 日本一の白樺美林再生事業に係る実証実験事業
- ・ 日本一の白樺美林再生事業危険木除去作業
- ・ 白樺再生事業に伴う環境整備事業

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P207)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
6,199,000	5,942,156	0	0	5,942,156	0

(2) グリーン復興プロジェクト推進事業費〔7款1項3目〕

みちのく潮風トレイルの利用促進を図るため、環境整備に取り組んだほか、岩手県や三陸ジオパーク推進協議会と連携し、地域のジオサイトを理解するための研修会等を実施しました。

《事業内容》

- ・ みちのく潮風トレイル清掃等委託事業（侍浜地区）
- ・ 市街地十二支を巡るトレイルイベントの開催
- ・ 三陸ジオ出前授業、ツアーやイベントでの普及啓発活動を実施

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P205)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
5,493,751	5,370,891	319,000	0	0	5,051,891

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
みちのく潮風トレイル利用者数(人)※	132	目標	600	650	700	700	700
		実績	1,136	813	1,032	1,550	
		達成率	189.3%	125.1%	147.4%	221.4%	

※みちのく潮風トレイル利用者数のR1数値は、みちのく潮風トレイル利用促進協議会(R1解散)積算の踏破認定数
R3以降の数値は、トレイルカウンターによる利用者数

■ Ⅱ-第11節 環境対策の推進

Ⅱ-第11節 環境対策の推進

1 自然環境の保全と創造

【令和6年度の取組】

(1) 環境パトロール員設置経費〔4款1項4目〕

当市では山林や河川敷へのポイ捨てや不法投棄が後を絶たない状況です。ポイ捨てや不法投棄の防止に向け、市民と行政が一体となった取組を推進するべく、環境パトロール員を委嘱して不法投棄の早期発見及び未然防止のため、環境パトロールを実施しました。

《事業内容》

- ・ 環境パトロール員の委嘱（10人）
- ・ 合同パトロール（6月 およそ1時間）
- ・ 環境パトロール員によるパトロールの実施（6月～12月、計522.5時間）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P167)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
760,000	689,120	0	0	0	689,120

(2) 快適生活環境確保対策事業費〔4款2項1目〕

市民の快適な生活環境を確保するため、早朝一時間清掃や530（ごみゼロ）運動を実施することで、市民の自発的な清掃活動の推進を図るとともに、地域の環境衛生の向上に努めました。また、町内会等による側溝清掃事業を対象に無機性汚泥の運搬及び処分や消石灰の提供等の支援を実施し、地域の環境衛生の改善に努めました。

《事業内容》

- ・ 早朝一時間清掃の実施（年4回、延べ23,172人参加）
- ・ 530運動の実施（計25団体、延べ1,513人参加）
- ・ 側溝清掃（2件）、供物収集の実施

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P167)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
1,663,000	642,637	0	0	0	642,637

【令和6年度の取組】

(1) ごみ集積場整備事業費補助金〔4款2項1目〕

ごみを効率的に収集・運搬するために、ごみ集積場は必要不可欠ですが、老朽化や災害等の影響により改修等を必要としている場合も多い状況です。ごみの適正処理及び衛生環境の保全に資するため、町内会等が実施するごみ集積場の改修等に補助金を交付しました。

《事業内容》

- ・ 補助金の交付（計5件）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P169)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
400,000	324,720	0	0	0	324,720

(2) 地域資源循環推進活動費補助金〔4款2項1目〕

久慈市環境基本計画に掲げる「循環社会の形成と地球環境の保全に貢献するまち」の実現を図るため、地区衛生班ブロック協議会が行う自主的なごみの減量化及び資源化等の地域資源循環推進活動に対し、補助金を交付しました。

《事業内容》

- ・ 補助金の交付（市内9地区、不法投棄等の啓発のぼりの購入費として活用）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P169)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
600,000	600,000	0	0	0	600,000

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
公害苦情受付件数(件)	7	目標	7	7	7	7	7
		実績	7	3	5	5	
		達成率	100.0%	233.3%	140.0%	140.0%	
市民1人当たりの年間ごみの排出量(kg)	378.3	目標	365.4	359.0	352.6	346.2	339.8
		実績	363.6	362.9	351.3	352.0	
		達成率	100.5%	98.9%	100.4%	98.4%	

【令和6年度の取組】

(1) 久慈広域連合塵芥処理負担金〔4款2項1目〕

ごみ焼却施設は、令和2年度までに基幹的改良工事が完了し、少なくとも令和12年度までの供用が期待されますが、各設備の劣化が進展していることから、計画的に補修を行っています。

粗大ごみ処理施設及び再資源化処理施設についても著しく老朽化が進んでおり、計画的な補修を行っています。一般廃棄物最終処分場は、現在操業している管理型処分場の延命化工事が完了し、令和14年度までの供用が可能となる見込みです。

《事業内容》

- ・ 久慈広域連合に対する負担金の納付
- ・ 安全で安定的なごみ処理体制の確保
- ・ 久慈広域連合、関係市町村と連携した広報活動等の強化

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P169)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
434,719,000	434,718,671	0	22,300,000	0	412,418,671

(2) 久慈広域連合し尿処理負担金〔4款2項1目〕

汚泥再生処理センターは、令和4年3月に供用を開始しました。旧施設と同じ日量105klの処理能力を有し、し尿及び浄化槽汚泥の質的量的変動への対応を可能にするとともに、汚泥の資源有効利用を促進できる施設となっています。

《事業内容》

- ・ 久慈広域連合に対する負担金の納付
- ・ 安全で安定的なし尿処理体制の確保
- ・ 生活環境の保全及び公衆衛生の向上

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P169)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
212,358,000	212,357,452	0	0	0	212,357,452

■ II - 第12節 市民生活の充実

II - 第12節 市民生活の充実

1 きめ細やかな生活相談の推進

【令和6年度の取組】

(1) 市民相談等経費〔2款1項2目〕

無料法律相談については、相談会利用数は91%を超え、利用率の高い相談会となっています。また、国が委嘱する相談員による人権相談や行政相談を開催し市民の様々な相談に対応しました。

制度内容をより市民に浸透させるため、市広報やホームページなどを通じて定期的な周知に努めました。

《事業内容》

- ・ 無料法律相談会36回（月3回）
- ・ 人権相談会（定例10回、特設2回）
- ・ 行政相談会（定例11回、特設1回（2か所×2日、1か所×1日））

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P79)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
1,276,000	1,272,080	0	0	0	1,272,080

【指標の状況(詳細)】

指標（単位）	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
各種相談の広報紙等による 周知回数(回)	18	目標	20	20	20	20	20
		実績	17	17	17	15	
		達成率	85.0%	85.0%	85.0%	75.0%	

【令和6年度の取組】

(1) 消費者行政推進事務経費〔2款1項9目〕

消費者教育の充実を図るため、消費生活センターだよりの発行やホームページ等を利用した消費に関する知識の普及啓発活動を行うとともに、消費者が自ら進んで知識を習得できるよう、出前講座や各種講習会を開催し、消費生活における被害防止に努めました。

《事業内容》

- ・ 消費者力アップ講習会（7回）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P99)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
12,970,000	11,403,596	0	0	3,576,197	7,827,399

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
消費者講習会等参加延べ人数(人)	414	目標	420	420	420	420	420
		実績	258	169	105	81	
		達成率	61.4%	40.2%	25.0%	19.3%	
消費者相談受付件数(件)	365	目標	343	334	323	312	300
		実績	356	427	400	366	
		達成率	96.3%	78.2%	80.8%	85.2%	

【令和6年度の取組】

(1) 交通指導員活動経費〔2款1項8目〕

交通事故の防止を図るため、交通安全指導の普及活動及び交通安全指導を行いました。また、交通安全教室は、関係団体と連携しながら、計47回実施しました。

《事業内容》

- ・ 交通安全教室の実施
- ・ 定例出動及び定例パトロール
- ・ 各種イベントにおける歩行者の安全確保

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P97)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
3,953,000	2,937,702	295,200	0	0	2,642,502

(2) 交通安全運動経費〔2款1項8目〕

交通安全対策については、久慈警察署や関係団体と連携し、各交通安全運動期間の啓発活動を延べ13回実施しました。また、高齢者運転免許証自主返納奨励事業を行いました。

また、修繕が必要と思われるカーブミラーについて修繕を行い、交通安全の確保を図りました。

《事業内容》

- ・ 交通安全運動期間の啓発活動
- ・ カーブミラーの交付や修繕

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P97)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
4,564,000	3,693,559	0	0	3,000	3,690,559

(3) 久慈市防犯協会連合会補助金〔2款1項9目〕

犯罪のない明るく住みよい安全な地域社会の構築を目指し、市民と行政が一体となってその実現に努めました。

久慈警察署や関係団体と連携しながら、各地域安全運動期間を中心に啓発活動を実施しました。また、防犯対策情報を掲載した「防犯くじ」の発行による周知啓発のほか、特殊詐欺の予兆と思われる事案が発生した都度、久慈警察署と連携し、防災行政無線を用いた被害の未然防止活動を行いました。

《事業内容》

- ・ 防犯運動期間の啓発活動
- ・ 防犯くじの発行（2回）
- ・ 防犯ボランティア登録者（161人）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P101)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
150,000	150,000	0	0	0	150,000

(4) 防犯灯設置・維持管理経費〔2款1項9目〕

防犯効果をより高めるとともに長寿命化を図るため、防犯灯の適正な維持管理に努めました。

市有防犯灯について、LED化を進めるとともに、故障等の状況に応じた修繕を行いました。

《事業内容》

- ・ 市有防犯灯のLED化（187灯）
- ・ 故障等の状況に応じた修繕（8灯）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P101)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
29,419,000	17,635,743	5,000,000	6,000,000	0	6,635,743

(5) 防犯灯設置・維持管理経費補助金〔2款1項9目〕

町内会等が所有する防犯灯について、防犯灯の設置・更新費と維持管理経費（電気料・保険料）を補助しました。

《事業内容》

- ・ 町内会等に対する防犯灯設置・更新費補助（延べ26件）
- ・ 町内会等に対する防犯灯電気料・保険料補助（95団体）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P101)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
8,903,000	6,142,332	0	0	0	6,142,332

【指標の状況(詳細)】

指標（単位）	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
刑法犯認知件数(件)	72	目標	70	70	70	70	70
		実績	42	59	64	94	
		達成率	166.7%	118.6%	109.4%	74.5%	
交通事故発生件数(件)	723	目標	680	660	640	620	600
		実績	595	514	567	594	
		達成率	114.3%	128.4%	112.9%	104.4%	
飲酒運転検挙者数(件)	12	目標	8	6	4	2	0
		実績	4	6	8	9	
		達成率	200.0%	100.0%	50.0%	22.2%	

■ II-第13節 エネルギー対策の推進

II-第13節 エネルギー対策の推進	1 再生可能エネルギーの導入促進
--------------------	-------------------------

【令和6年度の取組】

(1) 自家消費型再エネ発電システム導入促進事業費補助金〔2款1項6目〕

住宅、事業所等の施設に太陽光発電システムを設置する者を対象に、設置費用の一部を補助しました。

【対象】

市内の施設等に太陽光発電システムを設置する者、市内に所在する施設等においてオンサイトPPAモデル事業を実施しようとする市内の事業者等

【補助金額】

導入量10kW未満：1kW当たり 1万円

導入量10kW以上50kW未満：自家消費分に相当する出力1kW当たり 1万円

《事業内容》

- ・ 補助件数 4件、補助金交付額 205千円

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P93)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
500,000	205,000	0	0	0	205,000

(2) 脱炭素先行地域推進事業費〔2款1項6目〕

2050年カーボンニュートラル目標達成のため、山形町を対象地域として民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロの実現と地域課題の同時解決に資する各種事業に取り組みました。

《事業内容》

- ・ オンサイト太陽光発電設備等の設置（補助）
- ・ オフサイト太陽光発電設備等の設置（補助）
- ・ 木質熱電併給システムの設置（補助）
- ・ 陸上風力発電設備等の設置（補助）に向けた事業者選定の実施
- ・ 公共施設等の省エネに係る取組み推進

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P91)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
350,254,000	293,901,110	292,918,000	0	0	983,110

(3) 自立・分散型エネルギー供給スキーム設計事業費〔2款1項6目〕

浮体式洋上風力発電の事業化を見据え、再エネ電源の地産地消に向けた地域ニーズの掘り起こし及び実現可能性の検討を行いました。

《事業内容》

- ・ 漁業者等との対話を通じた洋上風力発電由来の電源活用ニーズ調査
- ・ ニーズを満足する自立・分散型エネルギー供給システムの検討

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P91)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
5,000,000	5,000,000	5,000,000	0	0	0

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
固定価格買取制度における 再生可能エネルギー発電設 備の導入容量(kW)	26,164	目標	28,000	29,000	30,000	31,000	32,000
		実績	28,040	28,574	29,461	29,750	
		達成率	100.1%	98.5%	98.2%	96.0%	

【令和6年度の取組】

(1) 省エネルギー化推進事業

2050年二酸化炭素排出実質ゼロを目標に、地球温暖化対策推進実行計画に基づき、地球温暖化の取組についてWebサイト等での普及啓発、当市における事務及び事業に関する二酸化炭素排出量の現況調査を行いました。

《事業内容》

- ・ 温室効果ガス排出量（25.3万 t-CO₂/年）（R4年度）

※実績値は次々年度に算定されます。

【指標の状況(詳細)】

指標（単位）	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
温室効果ガス排出量 (万t-CO ₂)※	27.6	目標	26.8	26.3	25.7	25.1	24.5
		実績	26.60	25.30	R7年度末公表予定	R8年度末公表予定	
		達成率	100.8%	104.0%	-	-	

※温室効果ガス排出量の実績値は次々年度に算出

■ Ⅱ-第14節 防災体制の充実

Ⅱ-第14節 防災体制の充実	1 浸水対策の推進
----------------	-----------

【令和6年度の取組】

(1) 公共下水道事業（雨水排水路整備）〔下水道事業会計〕

大雨による浸水対策のため、雨水排水路の整備を実施しました。

《事業内容》

- ・ 新築町地区雨水排水路整備 建設工事 L=151m
- ・ 新井田地区雨水排水路整備 測量設計 L=67m
- ・ 田屋町地区雨水排水路整備 測量設計 L=256m

(2) 河川改良事業費〔単独〕（緊急自然災害防止事業）〔8款3項1目〕

大雨等による浸水被害防止のため、河川改良を実施しました。

《事業内容》

- ・ 河川改良（白山川） L=71m

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P221)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
18,801,000	18,692,750	0	18,600,000	0	92,750

(3) 河川維持補修事業費〔単独〕（緊急浚渫推進事業）〔8款3項1目〕

台風や集中豪雨などによる土砂災害を未然に防止するため、河川内に堆積する土砂の調査及び撤去を行いました。

《事業内容》

- ・ 土砂撤去作業河川 13河川
- ・ 河川堆積土砂調査業務 1河川

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P223)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
31,487,000	30,352,527	0	30,200,000	0	152,527

(4) 道路維持補修事業費〔単独〕（緊急浚渫推進事業）〔8款2項2目〕

台風や集中豪雨などによる土砂災害を未然に防止するため、河川内に堆積する土砂の調査を行いました。

※決算額のうち、緊急浚渫推進事業分：9,928,600円

《事業内容》

- ・ 河川堆積土砂調査業務 5河川

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P219)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
33,428,600	32,778,713	0	32,600,000	0	178,713

※予算・決算額等は事業の総額を表記

【令和6年度の取組】

(1) 避難施設整備費補助金〔9款1項5目〕

指定避難所・指定緊急避難場所に配備する発電機の購入費用（補助率4/5 上限15万円）、避難施設の環境整備に係る改修費用に対し、補助金（補助率1/3 上限50万円）を交付しました。

《事業内容》

- ・ 発電機購入費助成 2 施設（川貫公民館、天神堂公民館）
- ・ 施設改修助成 1 施設（川貫公民館）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P237)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
1,100,000	361,000	0	0	0	361,000

(2) 防災拠点施設整備事業費〔9款1項5目〕

大規模災害に備え、災害時における他自治体との相互支援体制の構築及び連携を促進するため、災害現場を想定した重機操作や資機材の取扱訓練の実施、B&G財団が主催する広域研修に参加しました。

《事業内容》

- ・ 操作研修会等の実施（3回）
- ・ B&G財団主催の研修会への参加（2回）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P237)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
908,000	224,080	0	0	0	224,080

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
湾口防波堤概成状況(m)	2,575	目標	2,855	2,995	3,135	3,275	3,415
		実績	2,766	2,856	2,886	2,946	
		達成率	96.9%	95.4%	92.1%	90.0%	
避難誘導灯設置事業(基)	0	目標	2	2	2	2	2
		実績	0	0	0	0	
		達成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

【令和6年度の実施】

(1) 災害対策事業費〔9款1項5目〕〔再掲〕

⇒「Ⅰ-第3節 1 防災・防犯情報の共有体制の強化(1)」参照

(2) 自主防災組織資機材整備費等補助金〔9款1項5目〕〔再掲〕

⇒「Ⅰ-第3節 2 自助・共助による防災力の充実(2)」参照

【令和6年度の取組】

(1) 消防団活動経費〔9款1項2目〕

消防団員の意欲・技能の向上、活動体制の強化などを図り、消防団の活性化を促進するため、消防団に関する各種表彰、演習訓練、式典、研修、会議等を実施しました。

《事業内容》

- ・ 叙勲伝達式、久慈市長表彰等の実施
- ・ 消防出初式の開催、操法競技会の開催、中継送水訓練等の実施
- ・ 消防団幹部会議等の実施、機能別消防団員制度の導入検討等

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P231)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
4,269,810	3,151,541	0	0	0	3,151,541

(2) 消防ポンプ自動車整備事業費〔9款1項3目〕

消防力を維持強化し、各種災害からの被害の軽減を図るため、石油貯蔵施設立地対策等交付金や緊急防災・減災事業債を活用し、久慈市消防団の消防車両及び資機材を中長期計画に基づいて配備しました。

《事業内容》

- ・ 配備車両

消防団：小型動力ポンプ付積載車2台、安全装備品安全防火衣一式2組

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P231)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
33,409,000	31,006,900	1,800,000	27,600,000	0	1,606,900

(3) 消防団活性化対策協議会補助金〔9款1項2目〕

消防団活動の活性化のため、消防個人年金掛金を助成するほか、屯所数や団員数に応じて消防団分団運営費交付金を「消防団活性化対策協議会」へ交付しました。

《事業内容》

- ・ 消防個人年金掛金の助成
新入団員に対し、年間掛金最少金額の1/2（＝上限60,000円）を助成
- ・ 消防団分団運営費交付金
各分団 屯所数×15,000円＋団員数×1,500円の交付金を交付

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P231)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
3,148,000	3,147,500	0	0	0	3,147,500

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
消防団員充足率(%)	91.0	目標	92.0	92.0	92.0	92.0	92.0
		実績	87.3	75.5	85.7	85.7	
		達成率	94.9%	82.1%	93.2%	93.2%	
消防団員平均年齢(基本団員)(歳)	50.4	目標	50.4	50.4	50.4	50.4	50.4
		実績	50.7	52.4	52.5	52.4	
		達成率	99.3%	96.2%	96.0%	96.2%	
自主防災組織 組織率(%) 【再掲】	44.3	目標	50.0	70.0	80.0	90.0	100.0
		実績	47.8	64.0	74.2	79.3	
		達成率	95.6%	91.4%	92.8%	88.1%	

■ II - 第15節 道路整備の促進

II - 第15節 道路整備の促進

1 広域幹線道路網の整備・活用

【令和6年度の取組】

(1) 国道281号整備促進期成同盟会負担金〔8款1項1目〕

国道281号の抜本的な改良整備等、広域幹線道路網の整備促進と財源確保等について、国道281号整備促進期成同盟会を通じて、関係機関に対して要望活動を行いました。

《事業内容》

- ・ 岩手県への要望活動
- ・ 国土交通省等への要望活動

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
90,000	0	0	0	0	0

(2) 久慈広域道の駅指定管理費〔債務負担〕〔7款1項3目〕〔再掲〕

⇒ 「I - 第1節 3 広域圏内の魅力発信拠点の整備と連携の推進(1)」参照

【令和6年度の取組】**(1) 幹線道路整備促進事業**

交流人口の拡大に重要な役割を果たす、主要地方道及び一般県道の改良・整備促進、県代行事業での市道整備等について、岩手県に対して次のとおり要望しました。

《事業内容》

- ・ 市単独による岩手県への重点事項要望（7月30日）
- ・ 北奥羽開発促進協議会を通じた岩手県等への重点事項要望（10月7日）
- ・ 岩手県市長会を通じた岩手県への予算編成並びに施策に関する提言（11月1日）
- ・ 主要地方道久慈岩泉線整備促進期成同盟会を通じた岩手県への要望（12月26日）

【令和6年度 of 取組】

(1) 道路新設改良事業費〔補助〕〔8款2項3目〕

通学路の安全対策のため、歩道設置工事を実施しました。
また、災害の防止、円滑な交通の確保のため、電線共同溝工事や舗装補修工事を実施しました。

《事業内容》

- ・ 測量設計（上長内日吉町線） L=0.07km
- ・ 用地測量（日吉町宇部線） 4筆
- ・ 電線共同溝設計（久慈駅東口線） ※令和7年度へ繰越
- ・ 歩道設置（上長内日吉町線） L=66.7m
- ・ 歩道設置（中の橋栄町線） L=85m
- ・ 歩道設置（日吉町宇部線） L=230m
- ・ 歩行空間整備（山岸線） L=100m
- ・ 無電柱化（久慈駅東口線） L=20.9m
- ・ 舗装補修（日吉町宇部線ほか） L=302m
- ・ 小屋畑川河川改修事業に伴う負担金 一式

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P219)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
146,209,505	146,014,405	80,669,000	57,700,000	213,921	7,431,484

(2) 交通安全施設整備事業〔8款2項3目〕

区画線や路面表示の設置により、通学路等の安全対策に努めました。

《事業内容》

- ・ 路面表示等交通安全施設（三日町大通り線ほか6路線）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P219)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
3,000,000	2,987,600	0	0	0	2,987,600

(3) 道路新設改良事業費〔単独〕〔8款2項3目〕

市の活性化や居住環境の向上を図るため、住民の意見を十分に考慮し、排水不良箇所の改良など、計画的な市道の整備に努めました。

《事業内容》

- ・ 市道舗装（深田線） L=106m
- ・ 市道改良舗装（来内線） L=40m
- ・ 市道改良（平庭線） L=32.3m
- ・ 法面改良（久喜漁港線） L=10.8m
- ・ 市道改良舗装（川貫2号線ほか） L=132.4m
- ・ 市道改良（二子小袖沢線） L=80m
- ・ 市道改良舗装（久慈港19号線） L=150m
- ・ 舗装補修（大崎本通り線ほか） L=444m
- ・ 市道改良（沢山通り線） L=71m
- ・ 市道改良舗装（大川目線） L=131m
- ・ 市道改良（中の橋栄町線） L=85m
- ・ 舗装補修（滝線） L=1007.7m

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P219、221)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
182,565,667	181,987,938	0	175,200,000	0	6,787,938

(4) 市民協働道路等維持補修事業費〔8款2項2目〕

地域住民が主体となり、行政と協働し、地域の道路環境等の改善を図りました。

《事業内容》

- ・ 申請件数 24件
- ・ 実施件数 15件（舗装6件、側溝整備9件）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P217)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
7,500,000	7,268,493	0	0	0	7,268,493

(5) 道路橋梁整備県営事業負担金〔8款2項2目〕

河川改修事業に伴う付替市道の整備について、河川管理者との協議・調整に努めました。

《事業内容》

- ・ 小屋畑川河川改修事業に伴う負担金 一式

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P219)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
1,098,000	1,097,000	0	0	0	1,097,000

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
舗装済市道延長(km)	417.0	目標	417.2	417.4	417.6	417.8	418.0
		実績	423.8	424.2	424.3	424.6	
		達成率	101.6%	101.6%	101.6%	101.6%	

【令和6年度の取組】**(1) 都市計画道路整備事業**

都市計画道路等の都市基盤施設の整備促進と財源確保のため、関係機関に対して要望活動を行いました。

《事業内容》

- ・ 都市基盤整備事業推進大会への参加
- ・ 財務大臣等への要望活動

II-第15節 道路整備の促進	5 道路・橋梁等の計画的な維持・補修
-----------------	--------------------

【令和6年度の取組】

(1) 道路維持補修事業費〔補助〕〔8款2項2目〕

老朽化している既存の橋梁について、計画的な点検と補修・更新等により施設の長寿命化に努めました。

《事業内容》

- ・ 橋梁定期点検（125橋）
- ・ 積算資料作成業務（2橋）
- ・ 橋梁補修（4橋）※令和7年度へ一部繰越
- ・ 橋梁撤去（1橋）
- ・ 橋梁架替（1橋）※令和7年度へ一部繰越

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P217)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
351,680,595	348,398,300	247,378,000	81,000,000	0	20,020,300

(2) 道路維持補修事業費〔単独〕（緊急自然災害防止事業）〔8款2項2目〕

道路施設の適正な管理を実施するため、道路照明の更新(LED化)を行いました。

※決算額のうち、緊急自然災害防止事業分：22,850,113円

《事業内容》

- ・ 市道道路灯LED化 12橋及び5交差点 76灯

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P219)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
33,428,600	32,778,713	0	32,600,000	0	178,713

※予算・決算額等は事業の総額を表記

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
橋梁の長寿命化修繕率 〔早期措置段階(Ⅲ判定)橋梁〕(%)	14	目標	57	57	93	93	93
		実績	43	46	46	61	
		達成率	75.4%	80.7%	49.5%	65.6%	

■ Ⅱ-第16節 港湾整備の促進

Ⅱ-第16節 港湾整備の促進

1 港湾機能の強化

【令和6年度の取組】

(1) 港湾機能強化促進事業

海洋に開かれた都市としての可能性を最大限に有効活用するため、港湾管理者等の港湾関係者との連携を図りながら、ハード面における港湾機能の強化に努めました。

《事業内容》

- ・ 県事業による港湾施設の整備（久慈港諏訪下地区、久慈港半崎地区）
- ・ 岩手県等に対する要望活動等

【令和6年度の取組】

(1) 湾口防波堤整備促進事業

湾口防波堤は、市街地の津波浸水範囲を大幅に減少させ、市民の生命と財産を守るうえで最も重要な防災基盤であることから、あらゆる機会を捉え国・県等に対する要望活動を行い、一日も早い完成に向けた整備促進に努めました。

《事業内容》

- ・ 久慈港湾口防波堤の整備（国土交通省直轄事業）
- ・ 国交省、財務省、県選出国會議員等関係機関への要望活動

【指標の状況(詳細)】

指標（単位）	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
湾口防波堤概成状況(m) 【再掲】	2,575	目標	2,855	2,995	3,135	3,275	3,415
		実績	2,766	2,856	2,886	2,946	
		達成率	96.9%	95.4%	92.1%	90.0%	

II-第16節 港湾整備の促進	3 港湾の利用促進
-----------------	-----------

【令和6年度の取組】

(1) 久慈港利用貨物拡大事業費補助金〔8款4項1目〕

久慈港取扱貨物の拡大を促進するため、新規利用荷主及び前年度に比べて大幅な貨物量の増加を果たした荷主に対する奨励措置として補助金を交付するものです。

- ・既利用荷主：1万t以上増加した場合、増加量100t当たり10,000円
- ・新規利用荷主：1千t以上利用した場合、100t当たり10,000円
- ※2事業とも上限200万円

《事業内容》

- ・ 補助金交付件数（なし）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
0	0	0	0	0	0

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
港湾貨物の取扱量(t)※	325,000	目標	335,000	340,000	345,000	350,000	355,000
		実績	403,477	255,211	291,143	305,139	
		達成率	120.4%	75.1%	84.4%	87.2%	
クルーズ船受入れ回数(回)	3	目標	2	2	2	2	2
		実績	0	1	0	1	
		達成率	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	

※港湾貨物の取扱量は暦年での積算

■ Ⅱ-第17節 街並み環境整備の促進

Ⅱ-第17節 街並み環境整備の促進

1 集約型の地域づくり

【令和6年度を取組】

(1) 集約型都市構造推進事業

無秩序な市街地の拡大を誘発しないよう、都市機能を有する拠点は市街地に計画的に配置し、集約型の都市構造を目指し、地域の拠点と市街地を公共交通機関などで結ぶことにより、自家用車だけでなく、バスや徒歩等でも暮らせる地域づくりの推進に努めました。

(2) 路線バス運行事業費〔債務負担〕〔2款1項6目〕〔再掲〕

⇒ 「Ⅰ-第4節 1 交通網の効果的・効率的な構造転換の推進(1)」参照

【令和6年度の取組】

(1) 空家等対策事業費〔8款5項1目〕

平成29年度に策定した「久慈市空家等対策計画」に基づき、所有者等による適正管理を促進するため、相談窓口の一覧や空家の管理に関するチラシ及び啓発パンフレットを対象者に送付したほか、空家等相談窓口により随時、相談対応を行いました。

《事業内容》

- ・ 空家所有者へ空家適正管理パンフレット送付(10件)
- ・ 固定資産税の通知に空家適正管理啓発チラシを同封送付（約16,400件）
- ・ 空家等の相談への対応（20件）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P225)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
1,010,000	330,000	0	0	0	330,000

II-第17節 街並み環境整備の促進	3 住環境の向上
--------------------	----------

【令和6年度の取組】

(1) 住宅維持管理費〔8款6項1目〕

安全で安心な住環境の供給にむけ、久慈市公営住宅等長寿命化計画に基づき、市営住宅の長寿命化・居住性向上対策を実施しました。

《事業内容》

- ・ 市営新川井団地外装等改修工事（全10戸）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P227)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
46,896,000	39,031,637	16,100,000	17,400,000	0	5,531,637

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
市営住宅の外装改修・解体 の工事戸数(戸)	0	目標	10	10	12	12	10
		実績	10	10	0	10	
		達成率	100.0%	100.0%	0.0%	83.3%	
市営住宅の外装改修・解体 の工事率(%)	0	目標	18	37	59	81	100
		実績	18	37	37	56	
		達成率	100.0%	100.0%	62.7%	68.6%	

II-第17節 街並み環境整備の促進	4 公園・緑地の維持管理と活用促進
--------------------	-------------------

【令和6年度の取組】

(1) 公園維持管理費〔8款5項4目〕

公園等に設置されている照明灯や遊具等の公園施設の修繕、指定管理委託以外の公園や緑地広場における清掃や施設の保守点検等について、業務委託により実施しました。

《事業内容》

- ・ いつくし広場噴水設備修繕業務 他13件
- ・ 久慈市総合防災公園管理業務委託 他8件

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P225)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
14,771,000	12,604,926	0	0	593,257	12,011,669

(2) 都市公園指定管理費〔債務負担〕〔8款5項4目〕

公園の管理運営を効果的かつ効率的に行うため、都市公園を地元町内会等に指定管理委託しました。指定管理者において、公園内の清掃や施設の点検などを実施し、適正な管理を行いました。

《事業内容》

- ・ 指定管理委託している都市公園数 (10か所)

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P227)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
6,531,000	6,034,520	0	0	0	6,034,520

(3) 公園整備事業費〔単独〕〔8款5項4目〕

市民の憩いの場として安全・安心な公園施設の利用を確保するため、都市公園長寿命化計画等に基づく公園施設の遊具更新を実施しました。

《事業内容》

- ・ あすなろ公園遊具更新 1基

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P227)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
4,000,000	2,640,000	0	2,300,000	0	340,000

■ II - 第18節 生活環境基盤整備の促進

II - 第18節
生活環境基盤整備の促進

1 安定した給水体制の確保

【令和6年度の取組】

(1) 水道事業（水道施設更新等整備事業分）〔水道事業会計〕

安定した給水体制の確保のため、久慈市水道事業基本計画に基づき、水道施設の計画的な更新等を実施しました。

《事業内容》

- ・ 配水管更新工事（半崎・麦生地区） L = 1,307.7m、消火栓 1基
- ・ 舗装本復旧工事（夏井地区） L = 177m、A = 562m²

【令和6年度の取組】

(1) 公共下水道事業（汚水処理事業）〔下水道事業会計〕

久慈公共下水道事業計画に基づき、未普及解消を図るため、汚水管渠工事を実施しました。

《事業内容》

- ・ 汚水管渠工事(新長内) L=324m
- ・ 汚水管渠工事に伴う舗装本復旧工事(長内町、天神堂、源道)

L=645m A=3,183m²

(2) 漁業集落排水事業（汚水処理施設）〔下水道事業会計〕

汚水処理施設機能保全計画に基づき、老朽化により健全度が低い機器の更新工事を実施しました。

《事業内容》

- ・ 機能保全工事 処理場2箇所(久喜地区、桑畑地区)
マンホールポンプ8箇所(久喜4箇所,小袖3箇所,桑畑1箇所)

(3) 浄化槽設置整備事業費〔4款1項4目〕

合併浄化槽により個別処理をする個人を対象に、補助事業を実施しました。

《事業内容》

- ・ 補助件数 (33基)

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P167)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
21,606,000	18,503,200	12,334,000	0	0	6,169,200

【指標の状況（詳細）】

指標（単位）	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
汚水処理施設普及率(%) ※普及人口/行政区人口	63.3	目標	67.0	68.5	70.0	71.4	72.9
		実績	67.4	67.4	68.3	68.3	
		達成率	100.6%	98.4%	97.6%	95.7%	

■ Ⅱ - 第19節 情報通信環境の充実

Ⅱ-第19節 情報通信環境の充実

1 情報通信環境の充実

【令和6年度の取組】

(1) ブロードバンド基盤整備事業費〔2款1項6目〕

携帯電話不感地域の現状調査、超高速ブロードバンド光ファイバケーブルの維持管理を行いました。インターネットサービスは生活に必要不可欠な重要なインフラのため、不感地域解消に向けた取組及び光ファイバケーブルの適切な維持管理に努めます。

《事業内容》

- ・ 光ファイバケーブルの維持管理
- ・ 携帯電話不感地域の現状調査

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P87)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
10,943,000	8,723,589	0	0	8,723,589	0

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
携帯電話不感地域(世帯数)	145	目標	100	90	85	80	75
		実績	121	94	23	23	
		達成率	82.6%	95.7%	369.6%	347.8%	
市が整備した超高速ブロードバンドの利用数(回線数)	734	目標	650	700	750	800	850
		実績	806	837	864	890	
		達成率	124.0%	119.6%	115.2%	111.3%	

Ⅲ 基礎戦略2 総合力豊かな人材を育てるまちづくり

子どもを健やかに育てるための生活環境や、子育てを支援する雇用環境の充実などを図りながら、子どもを安心して産み育てることのできる環境づくりに努めるとともに、「知・徳・体」の調和のとれた児童生徒の育成を目指し、学び考える力、豊かな心、健やかな体を育み、社会人として必要な総合的な力を身に付ける教育の充実を図ります。

また、市民の芸術文化活動へのニーズに応える取組を進めるとともに、市民がスポーツに親しめる環境づくりに取り組みます。

【指標の状況】

指標名	目標の方向	基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R6)	達成率
第1節 子育て支援の充実					
子育て支援に関する満足度平均値 (ポイント)※市民満足度アンケート 【再掲】	↑	2.9	3.4	3.0	88.2%
特別保育事業の実施箇所数(箇所)	↑	50	50	47	94.0%
教育・保育の提供不足量(人)	↓	0	0	0	100.0%
第2節 学校教育の充実					
学習状況が良好な児童生徒の割合 (小学校) ※CRT:評定2以上の子どもの割合	↑	86.3	87.0	82.6	94.9%
学習状況が良好な児童生徒の割合 (中学校) ※CRT:評定3以上の子どもの割合	↑	65.1	70.0	72.4	103.4%
自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合(小学校)※全国学調	↑	70.1	75.0	80.0	106.7%
自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合(中学校)※全国学調	↑	66.4	71.0	76.9	108.3%
体力・運動能力標準以上の児童生徒の割合(小学校)※県体力・運動能力調査:A、B、Cの児童生徒	↑	77.6	81.0	75.4	93.1%
体力・運動能力標準以上の児童生徒の割合(中学校)※県体力・運動能力調査:A、B、Cの児童生徒	↑	80.7	82.0	74.6	91.0%
外国語に対する興味・関心がある児童生徒の割合(小学校)※県学調	↑	67.0	70.0	75.0	107.1%
外国語に対する興味・関心がある児童生徒の割合(中学校)※県学調	↑	51.0	55.0	69.0	125.5%
児童生徒のICT活用を指導することができる教員の割合※学校における教育の情報化の実態等に関する調査:C1~C3	↑	70.1	95.0	89.2	93.9%

【指標の状況】

指標名	目標の方向	基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R6)	達成率
第3節 生涯学習の充実					
市民1人当たりの市民センター利用回数(回)	↑	3.64	3.94	3.21	81.5%
生涯学習の成果を活かして教育活動や地域活動に参加する人数(人)	↑	5,952	6,000	5,435	90.6%
文化施設利用者数(人)※	↑	103,127	104,700	77,852	74.4%
育成・参加型事業参加数(人)	↑	5,708	6,500	3,301	50.8%
図書館入館者数(人)	↑	40,751	70,000	110,905	158.4%
市民1人当たりの図書貸出冊数(冊)	↑	2.7	5.0	4.1	82.0%
第4節 生涯スポーツの振興					
生涯スポーツに関する満足度平均値(ポイント)※市民満足度アンケート	↑	2.96	3.04	3.11	102.3%
市民1人当たりの体育施設利用回数(回)	↑	4.33	4.33	4.19	96.8%
三船十段記念館入館者及び道場利用率(%)	↑	29.79	31.46	37.87	120.4%
第5節 男女共同参画社会の推進					
男女共同参画に係る出前講座(回)	↑	5	5	6	120.0%
審議会等における女性委員登用率(%)	↑	29.6	38.0	33.5	88.2%
男女共同参画サポーター認定者数(人)※累計	↑	39	44	47	106.8%

※ 文化施設利用者数の基準値は、過去5年の利用者数の中央値。

【総合評価】

【第1節 子育て支援の充実】

子育て環境の充実のため、妊娠期から出産・子どもの就学前までの間、ワンストップ相談窓口において、切れ目なくきめ細やかな子育て支援に取り組みました。また、子ども、妊産婦及び重度心身障害者の給付対象者に対し、疾病等による医療費の一部を給付し、生活の安定と福祉の増進を図りました。今後も、支援の充実に取り組みます。

延長保育、一時預かり、病児・病後児保育などの特別保育事業や障害児保育事業の実施個所数は、少子化に伴う保育施設の減少が影響し、目標値を下回りましたが、多様な保育ニーズに対応するため、引き続き事業を推進します。

保育施設等の整備については、保育所等に対し、施設・設備の改修経費等を補助しました。教育・保育の提供不足量は、目標値を達成しています。

放課後や週末等に、児童が安心して生活できる居場所として、市内12施設の放課後児童クラブの運営を支援しました。今後も保育環境の整備や子育て支援事業の充実を図り、市民満足度の向上に努めます。

【第2節 学校教育の充実】

「知・徳・体」の調和のとれた児童生徒の育成を目指し、総合的な学習の時間で、地域や企業からの協力を得ながら体験活動を行いました。今後も児童生徒等の活動の幅や視野を広げるため、事業を実施していきます。

学力・体力等の各種数値は、令和5年度と比較し上下しており、半分の指標で目標値を達成しています。今後も指導主事学校訪問事業により、市内各小・中学校を訪問し、各校の状況に応じた授業改善を支え、教員の授業力向上に努めます。

国際理解教育については、外国語指導助手(ALT)の派遣により、小・中学校における国際理解教育・外国語教育の充実に向けて取り組みました。外国語に対する興味・関心がある児童・生徒の割合は、小学生、中学生ともに目標値を上回りました。今後さらに充実を図り、目標達成に努めます。

特別支援教育については、教育支援コーディネーターを中心とした就学前の支援、就学後のくじかがやきプラン特別支援教育支援員・教育支援相談員の配置による、児童・生徒への目の行き届いた支援・指導を継続します。

児童・生徒のICT活用を指導することができる教員の割合は、目標値を下回りましたが、情報通信技術支援員（ICT支援員）を配置し、教員に対して授業支援等を行ったことで、令和5年度と比較し割合が増加しました。令和6年度から、全ての児童・生徒に対し、AI型ドリル等の活用が開始されたところであり、今後もICT機器を活用した教育の一層の充実を図ります。

学校環境については、児童・生徒の減少に伴い、送迎人数は減少傾向にありますが、引き続き各地区及び学校の状況に応じた通学支援を推進していきます。

学校施設については、市内小・中学校の通級教室にエアコンを設置しました。また、久慈湊小学校移転改築事業については、造成工事を進めるとともに、建築工事に着手しました。引き続き早期完成に向けて取り組みます。今後も、小・中学校の適正配置に関する基本方針等との整合性を保ち、学校施設の適切な維持管理等を図りながら、計画的な整備に努めます。

学校給食の食材については、主食の米は久慈市産米及び県産米を、牛乳は久慈地域産を使用するなど、食材の旬や生産時期に応じて地場産品の活用に努め、地域産食材を3割程度使用しました。また、学校給食費について、物価高騰の影響により保護者負担が増えないよう支援しました。

【第3節 生涯学習の充実】

市民1人当たりの市民センター利用回数は、目標値を下回りましたが、令和5年度から0.38ポイント増加しており、年々増加傾向にあります。今後も学習意欲の向上や利用促進に努めます。

地域全体で子どもたちを育む環境づくりとして、家庭・地域・学校の連携を促進する事業を実施しましたが、活動者の人員不足や固定化により、活動回数が減少し、参加人数は目標値を下回りました。令和5年度から増加傾向にあることから、今後も引き続き事業の周知に努め、市民参画による学習機会を提供します。

文化施設利用者は、目標値を下回りましたが、令和5年度から約6千人増加し、年々増加傾向にあります。育成・参加型事業参加数は、目標値を下回りました。今後も、市民のニーズを把握するとともに、多くの市民が利用できる事業実施に努めます。

久慈市立図書館では、施設の特性を生かした多様な事業の実施に取り組み、入館者は目標値を上回りました。1人当たりの貸出冊数は、目標値を下回っていることから、今後は、青少年の読書推進を含め、地域での学習活動の支援に努めるとともに、引き続き関係団体と連携し、親しまれる施設運営に努めます。

地域の歴史と文化の継承と発信については、久慈市歴史民俗資料室の来場者数が、令和5年度から9%の増となりました。今後も収蔵資料の活用と公開に努めます。

【第4節 生涯スポーツの振興】

生涯スポーツに関する満足度平均値は、目標値を上回りました。引き続き、スポーツ活動機会の提供を図り、市民満足度がより高まるよう、生涯スポーツの推進に努めます。

市民1人当たりの体育施設利用回数は、目標値を下回りましたが、令和5年度から増加しました。今後は、HP・広報による情報発信に努め、併せて、おとどけスポーツなどの事業内容を工夫し、市民が気軽にスポーツの楽しさや面白さを味わう事ができる環境づくりに努めます。

三船十段記念館入館者及び道場利用率は、令和6年度から、おとどけスポーツなどの実施場所として道場を活用したことなどにより、目標値を上回りました。引き続き、親しみやすい柔道のまちづくりに取り組みます。

【第5節 男女共同参画社会の推進】

男女共同参画の意識の醸成については、中高生を対象とした出前講座を実施し、開催回数は目標値を上回りました。今後も、さまざまな方法による男女共同参画の意識啓発に努めます。

審議会等における女性委員登用率は、目標値を下回っていますが、令和5年度から0.9ポイント増加しました。今後も、審議会等に女性委員を登用するよう努めるほか、市内の事業所、団体等に対し、男女共同参画の基本理念を普及し、候補者の掘り起こしの強化を図ります。

男女共同参画の視点に立った行動ができる人材として、いわて男女共同参画サポーターの募集を行い、認定者数は目標値を上回りました。今後もサポーターのほか、男女共同参画の視点に立てる人材の育成に努めます。

■ Ⅲ-第1節 子育て支援の充実

Ⅲ-第1節 子育て支援の充実

1 子育て環境の充実

【令和6年度の取組】

(1) 子ども家庭総合支援拠点事業費〔3款2項1目〕

子どもを健やかに育てるための生活環境、安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくりのため、妊娠期から出産・子どもの就学前までの間、ワンストップ相談窓口において、切れ目なくきめ細やかな子育て支援に取り組みました。

《事業内容》

- ・ 相談対応 (87件)

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P145)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
4,089,000	4,053,837	3,142,000	0	0	911,837

(2) 子ども、妊産婦及び重度心身障害者医療費給付事業費〔3款1項1目〕

子ども、妊産婦及び重度心身障害者の給付対象者に対し、疾病等による医療費の一部を給付し、生活の安定と福祉の増進を図りました。

また、令和5年8月からは、6歳までの未就学児に対する給付の所得制限を撤廃し、現物給付を高校生等まで拡大し、子育て世代の負担軽減に努めました。

《事業内容》

- | | | | |
|--------|------|---------|----------|
| ・ 乳幼児 | 954人 | 18,435件 | 28,213千円 |
| ・ 小学生 | 788人 | 10,799件 | 21,309千円 |
| ・ 中学生 | 467人 | 4,628件 | 10,825千円 |
| ・ 高校生等 | 430人 | 3,402件 | 8,981千円 |
| ・ 妊産婦 | 32人 | 283件 | 2,754千円 |
- (重度心身障害者の乳幼児～高校生等分を含む)

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P119)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
144,196,000	138,022,960	37,539,806	0	0	100,483,154

(3) 子ども第三の居場所事業費補助金〔3款2項2目〕

子ども達が安心して過ごせる環境で、自己肯定感、人や社会と関わる力、生活習慣、学習習慣など、将来の自立に向けて生き抜く力を育むために、子ども第三の居場所の開設費を補助しました。

《事業内容》

- ・ 子ども第三の居場所事業費補助金 1件

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P151)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
14,400,000	14,400,000	0	0	14,400,000	0

(4) 母子保健医療対策総合支援事業費〔4款1項1目〕〔再掲〕

⇒「I-第5節 3 地域のニーズに対応した医療環境の整備 (5)」参照

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
子育て支援に関する満足度 平均値(ポイント) ※市民満足度アンケート 【再掲】	2.9	目標	3.1	3.2	3.3	3.4	3.5
		実績	3.0	3.0	2.9	3.0	
		達成率	96.8%	94.7%	87.9%	88.2%	

【令和6年度の取組】

(1) 延長保育事業費補助金〔3款2項2目〕

仕事と子育ての両立支援を推進し、市民のニーズに対応した保育サービスの充実を図るため、延長保育事業を実施しました。

《事業内容》

- ・ 延長保育事業（19か所）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P149)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
8,620,000	7,050,400	4,700,000	0	0	2,350,400

(2) 一時預かり事業費補助金〔3款2項2目〕

仕事と子育ての両立支援を推進し、市民のニーズに対応した保育サービスの充実を図るため、一時預かり事業を実施しました。

《事業内容》

- ・ 一時預かり事業（19か所）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P149)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
55,723,000	48,960,814	32,640,000	0	0	16,320,814

(3) 病児保育事業費補助金〔3款2項2目〕

仕事と子育ての両立支援を推進し、市民のニーズに対応した保育サービスの充実を図るため、病児保育事業を実施しました。

《事業内容》

- ・ 病児保育事業（3か所）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P149)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
33,809,000	29,305,468	19,532,000	0	0	9,773,468

(4) 保育補助者雇上強化事業費補助金〔3款2項2目〕

保育士の労働環境の改善及び保育環境の向上を図るため、保育所における保育補助者の雇上げ経費に対し、補助金を交付しました。

《事業内容》

- ・ 保育補助者雇上強化事業（10か所）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P151)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
13,851,000	11,018,000	9,279,000	0	0	1,739,000

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R 1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
特別保育事業の実施個所数 (箇所)	50	目標	50	50	50	50	50
		実績	51	51	52	47	
		達成率	102.0%	102.0%	104.0%	94.0%	

Ⅲ-第1節 子育て支援の充実	3 保育施設等の整備
----------------	------------

【令和6年度の取組】

(1) 保育環境改善等事業費補助金〔3款2項2目〕

保育所等の保育環境の改善のため、保育所等で実施する保育環境の向上を目的とした施設・設備の改修経費等に対し、補助金を交付しました。

《事業内容》

- ・ 保育環境改善等事業（2か所）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P149)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
2,058,000	1,851,000	870,000	0	0	981,000

(2) 保育所等性被害防止対策設備等支援事業費補助金〔3款2項2目〕

こどもの性被害防止のため、保育所の実施する性被害防止対策設備の購入に係る経費に対し、補助金を交付しました。

《事業内容》

- ・ 保育所等性被害防止対策設備等支援事業（2か所）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P151)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
225,000	150,000	100,000	0	0	50,000

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
教育・保育の提供不足量 (人)	0	目標	0	0	0	0	0
		実績	0	0	0	0	0
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

Ⅲ-第1節 子育て支援の充実	4 子育て支援施設の充実
----------------	--------------

【令和6年度の取組】

(1) 放課後児童健全育成事業費〔3款2項1目〕

小学校児童を対象に保育を行う放課後児童クラブ12施設に対し、運営を支援するとともに補助金を交付し、児童の健全育成を推進しました。

《事業内容》

- ・ 放課後児童健全育成事業

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P139)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
178,180,000	167,732,555	111,818,000	0	0	55,914,555

(2) 子育て支援センター事業費〔3款2項1目〕〔再掲〕

⇒「Ⅰ-第6節 2 親子が過ごしやすい生活空間・環境の充実(1)」参照

■ Ⅲ-第2節 学校教育の充実

Ⅲ-第2節 学校教育の充実

1 生きる力の育成

【令和6年度の取組】

(1) 総合学習推進事業費〔10款2項2目〕〔10款3項2目〕

「知・徳・体」の調和のとれた児童生徒の育成を目指し、学び考える力、豊かな心、健やかな体を育み、社会人として必要な総合力「生きる力」の育成に取り組みました。

本事業では、小・中学校において総合的な学習の時間を通して、多様な体験活動を主とした学習を展開しました。

《事業内容》

- ・ 総合的な学習の時間に係る経費の支援
小学校…農作物の栽培、そば打ち体験、久慈城跡見学など
中学校…宿泊研修やキャリア教育社会体験など

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P253、261)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
1,724,000	1,463,011	0	0	0	1,463,011

(2) 小・中学校音楽発表会実施事業費〔10款1項5目〕

久慈市立小・中学校児童生徒が一堂に会する音楽発表会をアンバーホールで実施しました。音楽発表・鑑賞を通し、児童・生徒の豊かな表現力や音楽性を高める機会とし、学校間の交流や保護者等へ教育活動の理解を深めました。

《事業内容》

- ・ 小学校の部 令和6年11月8日開催（355人参加）
- ・ 中学校の部 令和6年11月7日開催（423人参加）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P247)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
731,000	713,732	0	0	0	713,732

(3) 教育研究所運営費〔10款1項5目〕

教育に関する専門的かつ技術的事項の調査研究を行いました。研究とその成果の普及により教員の資質向上を図り、児童・生徒の適切な指導に寄与しました。

《事業内容》

- ・ 研究委員会設置
- ・ 教育研究所相談員による児童・生徒・保護者向け教育相談
- ・ 教研式標準学力検査（CRT）の実施

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P245)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
9,747,089	9,600,741	0	0	0	9,600,741

(4) 中学校文化・体育大会参加補助金〔10款3項1目〕

文化活動を通じて生徒の感性の健全育成、体育活動を通じて生徒の心身の健全育成を図りました。

また、文化・体育大会の県大会、東北並びに全国大会の出場に要する経費に対する補助金を交付しました。

《事業内容》

- ・ 文化部門(県大会6件175人、東北大会3件64人) 1,389,844円
- ・ 体育部門(県大会9件510人、東北大会1件39人、全国大会2件2人) 4,035,842円

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P261)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
6,126,000	5,425,686	0	0	0	5,425,686

(5) いわたの復興教育推進事業費〔10款1項5目〕

三陸鉄道の震災学習列車に乗車し、復興の様子を児童生徒自らの目で見るとして、東日本大震災について学習するとともに、まちづくりへの参画意識を高め、自然災害への備えや自らの生き方、あり方を学びました。

《事業内容》

- ・ 震災学習列車の乗車による復興教育
- ・ 防災プログラム参加

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P247)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
953,000	937,832	937,832	0	0	0

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
学習状況が良好な児童生徒の割合(小学校) ※CRT:評定2以上の子どもの割合	86.3	目標	86.0	86.0	86.0	87.0	87.0
		実績	87.4	83.8	83.3	82.6	
		達成率	101.6%	97.4%	96.9%	94.9%	
学習状況が良好な児童生徒の割合(中学校) ※CRT:評定3以上の子どもの割合	65.1	目標	67.0	68.0	69.0	70.0	70.0
		実績	75.8	73.2	71.7	72.4	
		達成率	113.1%	107.6%	103.9%	103.4%	
自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合(小学校) ※全国学調	70.1	目標	73.0	73.0	75.0	75.0	77.0
		実績	68.6	75.9	78.0	80.0	
		達成率	94.0%	104.0%	104.0%	106.7%	
自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合(中学校) ※全国学調	66.4	目標	69.0	69.0	71.0	71.0	73.0
		実績	77.7	73.4	84.0	76.9	
		達成率	112.6%	106.4%	118.3%	108.3%	
体力・運動能力標準以上の児童生徒の割合(小学校) ※県体力・運動能力調査: A、B、Cの児童生徒	77.6	目標	78.0	79.0	80.0	81.0	81.0
		実績	73.9	71.9	74.4	75.4	
		達成率	94.7%	91.0%	93.0%	93.1%	
体力・運動能力標準以上の児童生徒の割合(中学校) ※県体力・運動能力調査: A、B、Cの児童生徒	80.7	目標	81.0	82.0	82.0	82.0	82.0
		実績	82.2	81.0	81.4	74.6	
		達成率	101.5%	98.8%	99.3%	91.0%	

Ⅲ-第2節 学校教育の充実	2 国際理解教育の充実
---------------	-------------

【令和6年度の取組】

(1) 中高生海外派遣事業費補助金〔10款1項2目〕〔再掲〕

⇒「Ⅱ-第4節 2 国際交流の促進及び姉妹都市・他圏域等との交流・連携の推進(4)」参照

(2) 外国語指導助手招へい事業費〔10款3項1目〕

国際化社会の中で、広い視野で総合的に考えることができるグローバル人材の育成のため、ネイティブスピーカーとして外国語指導助手(ALT)による生きた外国語や異文化に直接触れる機会が重要となっています。

JETプログラムの活用や姉妹都市から外国語指導助手を招へいし、市内の小・中学校での国際理解教育・外国語教育の充実に努めました。

《事業内容》

- ・外国青年招致(姉妹都市フランクリン市から1人、JETプログラムから2人)

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P255)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
15,559,000	13,921,387	0	0	0	13,921,387

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
外国語に対する興味・関心がある児童生徒の割合(小学校)※県学調	67.0	目標	68.0	68.0	70.0	70.0	72.0
		実績	70.1	76.5	66.4	75.0	
		達成率	103.1%	112.5%	94.9%	107.1%	
外国語に対する興味・関心がある児童生徒の割合(中学校)※県学調	51.0	目標	53.0	53.0	55.0	55.0	57.0
		実績	68.0	82.4	66.7	69.0	
		達成率	128.3%	155.5%	121.3%	125.5%	

Ⅲ-第2節 学校教育の充実	3 特別支援教育の充実
---------------	-------------

【令和6年度の取組】

(1) くじかがやきプラン事業費〔10款1項2目〕

特別な支援を要する（注意欠陥多動性ADHD等の発達障がい、知的障がい等）児童・生徒が通常学級に在籍している学校に対して、特別支援教育支援員を配置し、授業や日常生活の支援を行いました。

《事業内容》

- ・ 支援員配置校 小学校（11校20人）、中学校（5校9人）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P241)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
54,170,000	53,966,543	0	0	0	53,966,543

(2) 教育支援委員会経費〔10款1項2目〕

障がいのある児童・生徒の適切な教育を図るため教育委員会の諮問機関として教育支援委員会を設置しています。児童・生徒のよりよい学校生活と将来の自立を見通した教育支援を行いました。

《事業内容》

- ・ 就学支援個別検査・調査員会議の実施
- ・ 教育支援コーディネーター、教育支援相談員の配置
- ・ 保育園等訪問、スキルアップ講演会、スキルアップ研修会、久慈市教育支援チームミーティングの実施

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P241)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
8,134,060	8,006,635	0	0	0	8,006,635

(3) 学校適応指導事業費〔10款1項5目〕

不登校等様々な課題に応じた子どもの受け入れ、指導、相談、学校復帰の支援、状況把握及び関係機関とのネットワークを活用した支援を実施しました。

《事業内容》

- ・ 適応指導教室あすなろ塾の開設（指導員2人配置、7人通塾）
- ・ 心理検査等の実施（小学5年生及び中学2年生対象）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P247)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
4,229,699	4,194,149	0	0	0	4,194,149

Ⅲ-第2節 学校教育の充実	4 情報教育の充実
---------------	-----------

【令和6年度の取組】

(1) 情報処理教育振興事業費〔10款2項2目〕〔10款3項2目〕

「GIGAスクール構想の実現」に向けた学校ICT環境の整備と適正な管理運用を行うとともに、情報化社会に主体的に対応するため、情報モラル教育の充実を図りました。

また、児童生徒の個別最適な学びを促進し、一人ひとりの学習履歴を集計・分析する環境を構築するため、AI型ドリルやデジタル教科書の活用を軸とした学習用クラウド基盤を導入しました。

《事業内容》

- ・ 学習用端末及び校内ネットワーク機器等保守管理業務（業務委託等）
- ・ 学習系ネットワークの円滑化
- ・ 校務用端末機器及び教育システム等の設置（リース）
- ・ 岩手県統一校務支援システム運用保守業務
- ・ クラウドサービス環境構築・ユーザーメンテナンス業務
- ・ AI型ドリル及びデジタル教科書の導入
- ・ ICT支援員の配置

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P253、 261)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
92,842,000	89,622,786	3,908,575	0	100,000	85,614,211

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
児童生徒のICT活用を指導 することができる教員の割合 ※学校における教育の情報 化の実態等に関する調査C1 ～C3	70.1	目標	80.0	85.0	90.0	95.0	100.0
		実績	81.9	84.9	85.6	89.2	
		達成率	102.4%	99.9%	95.1%	93.9%	

Ⅲ-第2節 学校教育の充実	5 学習環境の充実
---------------	-----------

【令和6年度の取組】

(1) 遠距離通学支援事業費〔10款2項1目〕〔10款3項1目〕

学校の統廃合により遠距離通学となった児童・生徒に対し、各地区及び学校に応じたスクールバス・タクシー運行などの通学支援を行い、安全な通学手段を確保しました。

《事業内容》

- ・ スクールバスの直営運行（山形地区5路線、山根地区2路線）
- ・ スクールタクシーの委託運行（10路線）
- ・ 市民バス利用者への乗車券交付

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P251、259)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
67,073,392	58,933,216	0	0	0	58,933,216

(2) スクールバス整備事業費〔10款3項1目〕

遠距離通学となった児童・生徒の通学手段であるスクールバスの安全な運行のため、老朽化した山形地区スクールバスの更新を行いました。

《事業内容》

- ・ スクールバスの更新（1台）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P259)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
4,594,400	3,454,818	1,430,000	1,700,000	0	324,818

(3) 要保護及び準要保護児童生徒援助費〔10款2項2目〕〔10款3項2目〕

経済的な理由によって就学困難な児童・生徒の家庭に対し、就学援助費を支給しました。

《事業内容》

- ・ 対象者数：児童259人、生徒173人
うち、東日本大震災の被災児童1人、生徒0人
- ・ 支給回数：年3回（7・12・3月）
- ・ 支給費目：14費目（学用品費・通学用品費・新入学児童生徒学用品費
校外活動費・修学旅行費・通学費・体育実技用具費・PTA会費・生徒会費
クラブ活動費・卒業アルバム代等・オンライン学習通信費・給食費・医療費）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P253、261)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
53,199,000	40,414,618	76,744	0	0	40,337,874

Ⅲ-第2節 学校教育の充実	6 学校施設の充実
---------------	-----------

【令和6年度の取組】

(1) 学校維持補修経費〔10款2項1目〕〔10款3項1目〕

児童・生徒に安全・快適な教育環境を提供するため、学校施設の維持修繕及び改修工事等を行いました。

《事業内容》

- ・ 維持修繕（小学校89件、中学校61件）
小学校遊具、デスクアンプ、低圧進相コンデンサ交換修繕 等
- ・ 改修工事（小学校7件、中学校3件）
屋根塗装、外装、トイレ、受変電設備改修工事 等

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P249、251、 253、257、259)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
136,023,408	130,222,385	23,831,000	59,800,000	542,214	46,049,171

(2) 学校空調設備整備事業費〔10款2項1目〕〔10款3項1目〕

児童・生徒に快適な教育環境を提供するため、小中学校通級教室へのエアコン設置工事を行いました。

《事業内容》

- ・ エアコン設置工事（小学校2校、中学校1校）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P253、 259)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
7,843,000	7,436,000	0	0	7,400,000	36,000

(3) 久慈湊小学校移転改築事業費〔10款2項3目〕

児童に快適な教育環境を提供するため、施設が老朽化し津波浸水区域に立地する久慈湊小学校の移転改築事業を進めました。

《事業内容》

- ・ 地盤変動影響調査 一式
- ・ 移転改築造成設計 一式
- ・ 移転改築工事監理 一式
- ・ 移転改築造成工事 一式
- ・ 移転改築建築工事（主体、電気設備、機械設備） 一式

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P255)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
1,675,182,000	1,135,293,320	322,656,000	775,900,000	0	36,737,320

【令和6年度の取組】

(1) 学校給食センター運営管理費〔10款5項3目〕

児童・生徒の心身の健全な発達を図るため、児童・生徒及び教職員等約2,500人に対し、安心・安全な給食を提供しました。

正しい食習慣と知識を身につけさせ、また、地域の文化や伝統に対する理解と関心を深めるため、食に関する指導や地場産品の活用、郷土食の提供等を行いました。

施設設備の適切な保守管理及び修繕等により、衛生管理体制の保持と円滑な給食業務の推進を図りました。

《事業内容》

- ・ 学校給食の提供（21校、435,189食）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P281)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
394,751,000	373,769,171	10,822,000	47,800,000	125,198,698	189,948,473

■ Ⅲ-第3節 生涯学習の充実

Ⅲ-第3節 生涯学習の充実

1 生涯学習機会の充実

【令和6年度の取組】

(1) 学校・家庭・地域の連携協力推進事業費〔10款4項1目〕

地域全体で子どもを育む環境を充実するため、家庭教育支援基盤形成事業、放課後子ども教室事業、学校支援地域本部事業の3事業を実施しました。

家庭教育支援基盤形成事業においては、子どもとその保護者を対象に、子育て支援センターや学校と連携し、子どもたちの発達段階に応じた講演会などを実施しました。

放課後子ども教室では、各市民センターを拠点として、地域の住民がサポーターや指導者等として参画し、子どもたちの体験活動の見守りや学習支援を行いました。

学校支援地域本部事業では、学校と地域の連携協働体制を構築するため、地域のボランティアの協力を得て、学校における教育活動を支援する取組を実施しました。

このほか、子どもたちを支える関係者が参集し、活動の目指す姿を改めて確認し、実践発表から自分たちの地域の取組を考える研修会を開催しました。

《事業内容》

- ・ 家庭教育支援基盤形成事業（育児講座1回、学童期子育て講座11回、思春期子育て講座8回 参加人数1,213人）
- ・ 放課後子ども教室事業（8市民センター、181回実施、参加者延べ4,214人）
- ・ 学校支援地域本部事業（小中学校18校、1,300回実施、ボランティア延べ4,105人）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P267)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
6,900,000	6,489,311	4,326,000	0	0	2,163,311

(2) 生涯学習推進事業費〔10款4項1目〕

「いつでも、どこでも、だれでも」学習できる環境を目指すとともに、市民の社会教育活動を促進するために、学習プログラムの提供やボランティアバンク等の講師派遣事業を実施しました。

また、二十歳の門出を祝い、大人への自覚を促すことを目的に「二十歳のつどい」を開催し、郷土への愛着を深める機会としました。さらに市民の学習活動の成果発表の場である「生涯学習のつどい」を実施し、作品展示や舞台発表、講演会を開催しました。

《事業内容》

- ・ まちづくり直送便（市職員講師派遣事業）
派遣件数20件、参加者497人
- ・ ボランティアバンク・サークル出前講座（登録講師・団体派遣事業）
派遣件数60件、参加者1,330人
- ・ 生涯学習認定制度（認定事業の単位取得認定事業）
新規認定者：生涯学習士1人、生涯学習奨励士2人
- ・ 二十歳のつどい（祝典・記念行事）
恩師等からのメッセージ上映・記念公演 参加者240人
- ・ 生涯学習のつどい
展示及びステージ発表 観覧者792人、講演会約510人

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P263)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
2,079,000	1,645,164	0	0	0	1,645,164

(3) 市民センター事業費〔2款1項7目〕

「いつでも、どこでも、だれでも」学習できる環境を整備し、子どもから高齢者まで、多種多様な学習意欲を喚起・支援するため、各市民センターにおいて、住民のニーズに応じた学習や地域課題に即した事業を実施しました。（家庭教育、青少年教育、成人教育、高齢者教育、地域活動等）

利用件数 7,898件、利用人数99,290人 ※貸館事業含む

《事業内容》

- | | | | | |
|-------------|------|--------|------|---------|
| ・ 中央市民センター | 利用件数 | 1,614件 | 利用人数 | 18,638人 |
| ・ 長内市民センター | 利用件数 | 2,139件 | 利用人数 | 21,247人 |
| ・ 小久慈市民センター | 利用件数 | 1,621件 | 利用人数 | 20,397人 |
| ・ 大川目市民センター | 利用件数 | 669件 | 利用人数 | 10,370人 |
| ・ 夏井市民センター | 利用件数 | 595件 | 利用人数 | 6,873人 |
| ・ 宇部市民センター | 利用件数 | 360件 | 利用人数 | 4,867人 |
| ・ 侍浜市民センター | 利用件数 | 408件 | 利用人数 | 10,253人 |
| ・ 山根市民センター | 利用件数 | 159件 | 利用人数 | 1,737人 |
| ・ 山形市民センター | 利用件数 | 333件 | 利用人数 | 4,908人 |

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P95)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
3,723,044	2,562,534	0	0	0	2,562,534

※ 大川目市民センターは「大川目市民センター指定管理費」において実施のため上記決算額に含まない

(4) 公民館類似施設社会教育事業費補助金〔10款4項1目〕

市民の最も身近な活動の拠点である公民館類似施設（自治公民館）を学習・集会、地域協働の実践の場として、継続的に地域住民が利用できるように、施設の補修・備品購入に係る費用の助成を行いました。

建設費補助率1/3（限度額400万円）、補修費補助率1/3（限度額50万円）、備品費補助率1/2（限度額10万円）

《事業内容》

- ・ 施設修繕費 補助件数 9 件（主な修繕 外壁塗装、屋根塗装等）
- ・ 備品購入費 補助件数 9 件（主な備品 エアコン、テーブル、イス等）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P267)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
3,000,000	2,498,000	0	0	2,498,000	0

【指標の状況(詳細)】

指標（単位）	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
市民1人当たりの市民センター利用回数(回)	3.64	目標	3.71	3.78	3.86	3.94	4.02
		実績	2.09	2.26	2.83	3.21	
		達成率	56.3%	60.0%	73.3%	81.5%	
生涯学習の成果を活かして教育活動や地域活動に参加する人数(人)	5,952	目標	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000
		実績	6,538	4,794	5,032	5,435	
		達成率	109.0%	80.0%	83.9%	90.6%	

Ⅲ-第3節 生涯学習の充実	2 文化施設の連携と芸術文化活動の充実
---------------	---------------------

【令和6年度の取組】

(1) 文化会館自主事業費〔10款4項3目〕

市民の芸術文化活動への幅広いニーズに応えるために、芸術監督監修による市民参加型オペラ公演や有名俳優陣が出演する演劇、地元出身音楽家の凱旋コンサートなど、多様なジャンルの鑑賞機会を提供しました。

また、吹奏楽クリニック、合唱ワークショップ、オペラワークショップなどの育成・参加型事業を実施しました。

《事業内容》

- ・ 鑑賞型事業（9事業10回、入場者数延べ4,260人）
- ・ 育成・参加型事業（14事業102回、入場者数延べ3,301人）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P271)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
30,000,000	26,890,319	192,000	0	21,226,350	5,471,969

(2) 文化会館改修事業費〔10款4項3目〕

久慈市文化会館、山村文化交流センターともに、開館から25年が経過し、各種設備の老朽化が顕著となっており、施設設備の機能向上及び維持を図るため、次のとおり改修（修繕）を実施しました。

《事業内容》

- ・ 久慈市文化会館 空調機更新工事 79,023,000円
- ・ 山村文化交流センター 照明設備LED化改修工事 1,641,750円
- ※令和7年度へ一部繰越
- エアコン設置工事 7,502,000円

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P273)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
98,514,000	88,166,750	1,094,250	87,049,750	0	22,750

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
文化施設利用者数(人)※	103,127	目標	103,200	103,700	104,200	104,700	105,200
		実績	37,266	58,732	71,491	77,852	
		達成率	36.1%	56.6%	68.6%	74.4%	
育成・参加型事業参加数 (人)	5,708	目標	6,500	5,500	5,500	6,500	5,500
		実績	943	2,723	3,018	3,301	
		達成率	14.5%	49.5%	54.9%	50.8%	

※文化施設利用者数の基準値は、過去5年の利用者数の中央値

Ⅲ-第3節 生涯学習の充実	3 図書館機能の充実
---------------	------------

【令和6年度の取組】

(1) 移動図書館車管理経費〔10款4項2目〕

人口減少や地域の過疎化などにより、図書館への来館が難しい市民や学校等の読書環境を整備するため、移動図書館車サービスを継続し、地域の学習支援や非来館サービスの充実に努めました。

また、久慈市立図書館においては老朽化した車両の修繕を行い、安心安全な運行に努めました。山形図書館においては、地域における利便性の向上を図り、利用者のニーズに合わせた資料や運行経路の見直し、利用につなげるよう工夫しました。

《事業内容》

- ・ 移動図書館車運行状況 延べ利用者数 個人 253人 団体 912団体
貸出冊数 個人 865冊 団体 18,877冊
- ・ サービスステーション（停留所）の見直し、団体利用への広報活動

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P269)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
630,930	487,677	0	0	0	487,677

(2) 久慈市立図書館指定管理費〔債務負担〕〔10款4項2目〕

幅広いニーズに応えた図書館サービスを提供するとともに、地域に親しまれ、にぎわいを創出するため、指定管理者と連携して各世代に応じた読書活動や講座等の学習機会の提供を行いました。

また利用者の更なる満足度の向上のため、電子図書館や読書バリアフリー等のサービスの充実に努めました。

《事業内容》

- ・ 図書館資料の貸出等
(入館者数110,905人、貸出者数30,084人、貸出冊数126,986冊)
- ・ 図書館資料の充実
(蔵書数152,142冊、視聴覚資料1,689本、電子書籍416本)
- ・ 読書推進事業、学習機会の提供
(施設見学・職場体験、各種講座、企画展等)

※ 実績内容は久慈市立図書館・久慈市立山形図書館の総計

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P269)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
50,843,000	50,843,000	0	0	0	50,843,000

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
図書館入館者数(人)	40,751	目標	65,000	70,000	70,000	70,000	70,000
		実績	98,529	113,904	118,782	110,905	
		達成率	151.6%	162.7%	169.7%	158.4%	
市民1人当たりの図書貸出冊数(冊)	2.7	目標	4.0	4.5	5.0	5.0	5.0
		実績	4.1	4.3	4.3	4.1	
		達成率	103.0%	94.4%	86.0%	82.0%	

【令和6年度の取組】

(1) 文化財保管・展示施設維持管理費〔10款4項1目〕

旧長内中学校跡を活用し運営している久慈市文化財保管・展示施設（通称：久慈市歴史民俗資料室）は、予約制により一般公開を実施しています。施設の敷地で開催される小久慈朝市にあわせての公開や、期間を限定して予約不要で見学に対応する特別公開を実施しました。また文化財デジタルアーカイブ「北三陸ヒストリア」の運用により、インターネット上で久慈市の文化財情報を広く発信しました。このほか、講師派遣や出前授業を実施し、久慈市の歴史と文化について周知を図りました。

《事業内容》

- ・ 久慈市歴史民俗資料室の公開
- ・ 講師派遣、出前授業の実施
- ・ 文化財デジタルアーカイブ「北三陸ヒストリア」による情報発信

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P267)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
6,102,000	5,963,521	0	0	0	5,963,521

■ Ⅲ-第4節 生涯スポーツの振興

Ⅲ-第4節 生涯スポーツの振興

1 生涯スポーツの充実

【令和6年度の取組】

(1) 生涯スポーツ推進事業費〔10款5項1目〕

多様な市民ニーズに応えるため、関係団体と連携しながら、スポーツ・レクリエーションの普及に向けて取り組み、市民誰もが主体的、継続的にスポーツに親しみ、健康増進と体力づくりができるような環境の整備・充実に努めました。

また、スポーツ関係団体との連携を強化し、スポーツ人口の拡大や選手の発掘、指導者の育成を図り、競技力の向上に努めました。

《事業内容》

- ・ スポーツ活動の実施（スポーツ教室 69回 延べ1,174人、スポーツ大会 3回 1,589人（市長杯争奪マレットゴルフ大会・もぐらんぴあ駅伝・久慈あまちゃんマラソン大会））
- ・ 各種大会の共催・後援（共催53件 延べ10,078人、後援29件 延べ9,498人）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P277)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
394,586	182,282	0	0	0	182,282

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
生涯スポーツに関する満足度 平均値(ポイント) ※市民満足度アンケート	2.96	目標	3.01	3.02	3.03	3.04	3.05
		実績	3.11	3.12	3.10	3.11	
		達成率	103.3%	103.3%	102.3%	102.3%	

Ⅲ-第4節 生涯スポーツの振興	2 体育施設の有効活用
-----------------	-------------

【令和6年度の取組】

(1) 体育施設維持管理費〔10款5項2目〕

体育施設の快適な利用環境の形成を目指すとともに、施設の計画的な改修整備に努めました。

《事業内容》

- ・ 施設維持 指定管理16施設（久慈14施設・山形町2施設） 46,300,490円
- ・ 施設管理（直営管理3施設） 20,130,842円

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P279)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
92,154,000	66,431,332	0	41,800,000	1,086,356	23,544,976

(2) 体育施設指定管理費〔債務負担〕〔10款5項2目〕

市民の誰もが運動やスポーツに親しみ、スポーツを生活の中に取り込めるよう、活動の拠点としての体育施設の利用促進と適正管理に努めました。

《事業内容》

- ・ 施設管理（指定管理） 16施設 103,538,000円

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P279)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
103,538,000	103,538,000	0	0	0	103,538,000

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
市民1人当たりの体育施設利用回数(回)	4.33	目標	4.33	4.33	4.33	4.33	4.33
		実績	3.23	3.33	3.91	4.19	
		達成率	74.6%	76.9%	90.3%	96.8%	

Ⅲ-第4節 生涯スポーツの振興	3 柔道のまちづくりの推進
-----------------	---------------

【令和6年度の取組】

(1) 市長杯争奪柔道大会経費〔10款5項1目〕

「柔道のまちづくり」を推進するため、関係団体と連携しながら大会を開催し、柔道の普及発展と競技力の向上を図るとともに「柔道のまち久慈」を情報発信し、地域活性化に努めました。

《事業内容》

- ・ 市長杯争奪柔道大会の開催 159人

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P279)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
278,000	246,263	0	0	0	246,263

(2) 三船十段記念館運営管理費〔10款4項4目〕

三船久蔵十段の偉業と功績を後世に伝えるため、展示資料の適正管理を行うとともに、資料収集活動に努めました。

また、柔道の普及と柔道人口の底辺拡大を図るため柔道指導を行い、青少年の健全育成に努めました。

《事業内容》

- ・ 収蔵資料の適正な管理、展示
- ・ 柔道指導による柔道普及、柔道人口の底辺拡大

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P273)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
14,965,000	14,538,681	0	0	111,690	14,426,991

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
三船十段記念館入館者及び 道場利用率(%)	29.79	目標	30.11	30.56	31.01	31.46	31.91
		実績	22.30	27.70	31.85	37.87	
		達成率	74.1%	90.6%	102.7%	120.4%	

■ Ⅲ-第5節 男女共同参画社会の推進

Ⅲ-第5節 男女共同参画社会の
推進

1 市民の意識の醸成

【令和6年度の取組】

(1) 男女共同参画推進事業費〔2款1項6目〕

男女共同参画社会の実現を目的とし、出前講座の開催、広報啓発活動に取り組み、出前講座としてLGBT講座、デートDV防止講座を実施しました。また、広報くじ「Let's男女共同参画」の掲載により意識啓発を行いました。

《事業内容》

- ・ 出前講座（6回）
- ・ 広報くじコーナー連載（6回）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P85)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
379,000	33,590	0	0	0	33,590

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
男女共同参画に係る出前講座(回)	5	目標	5	5	5	5	5
		実績	6	3	7	6	
		達成率	120.0%	60.0%	140.0%	120.0%	

Ⅲ-第5節 男女共同参画社会の 推進	2 審議会委員等への積極的な登用
-----------------------	------------------

【令和6年度の取組】

(1) 男女共同参画推進事業費〔2款1項6目〕[再掲]

⇒「Ⅲ-第5節 1 市民の意識の醸成(1)」参照

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
審議会等における女性委員 登用率(%)	29.6	目標	32.0	34.0	36.0	38.0	40.0
		実績	29.3	32.6	32.6	33.5	
		達成率	91.6%	95.9%	90.6%	88.2%	

Ⅲ-第5節 男女共同参画社会の 推進	3 女性リーダーの養成
-----------------------	--------------------

【令和6年度の取組】

(1) 男女共同参画推進事業費〔2款1項6目〕〔再掲〕

⇒「Ⅲ-第5節 1 市民の意識の醸成(1)」参照

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
男女共同参画サポーター認定者数(人)※累計	39	目標	41	42	43	44	45
		実績	43	43	45	47	
		達成率	104.9%	102.4%	104.7%	106.8%	

IV 基礎戦略3 資源を生かす魅力とやりがいのある産業のまちづくり

一次産業を基幹産業とする当地域にあつては、「安心・安全」を求める消費者ニーズの高まりを好機と捉え、農林水産物の付加価値向上と販売力強化の視点に立った生産・流通体制の構築など一次産業の振興に取り組みます。

また、地域の特性を生かせる企業の誘致、既に立地している企業へのフォローアップなど、より一層の雇用の確保を促進するとともに、起業支援や中心市街地の活性化など商工業等の振興に取り組みます。

【指標の状況】

指標名	目標の方向	基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R6)	達成率
第1節 農業の振興					
新規就農者数(人)	↑	7	8	16	200.0%
農産物系統販売額(百万円)	↑	2,471.2	2,410.0	2,282.0	94.7%
認定農業者数(人)	↑	98	98	84	85.7%
農家1戸当たり乳牛飼養頭数(頭)	↑	62	66	72	109.1%
農家1戸当たり肉用牛飼養頭数(頭)	↑	31	32	49	153.1%
産直施設の販売額(千円)	↑	420,666	438,000	606,709	138.5%
ベコツア参加者数(人)	↑	44	45	20	44.4%
多面的機能支払交付金事業取組農地面積(ha)	↑	303.8	320.0	323.4	101.1%
第2節 林業の振興					
未利用材活用量(m ³)	↑	6,295	9,500	6,246	65.7%
森林整備意向調査面積(ha)	↑	0	400	1,169	292.3%
木炭生産量(t)	↑	587	600	392	65.3%
原木乾しいたけ生産量(kg)	↑	4,249	4,300	2,555	59.4%
原木しいたけ生産新規参入者(人)	↑	0	1	0	0.0%
第3節 水産業の振興					
共販品取扱実績(千円)	↑	302,452	360,000	134,502	37.4%
久慈港水揚げ量(t)	↑	7,113	8,000	4,963	62.0%
淡水魚稚魚放流数(kg) (アユ、イワナ、ヤマメ)	↑	3,000	3,000	2,452	81.7%
産業別就業人口に対する漁業就業者数の割合(%)	↑	2.09	2.09	2.13	101.9%
巻き網誘致船水揚げ回数(回)	↑	20	30	4	13.3%

【指標の状況】

指標名	目標の方向	基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R6)	達成率
第4節 商工業等の振興					
久慈・ふるさと創造基金利用件数(件)	↑	1	1	1	100.0%
起業・立地奨励補助金利用件数(件)	↑	0	1	0	0.0%
やませ土風館・駅前複合施設の利用者数(人)	↑	745,534	912,000	853,456	93.6%
中心市街地内の歩行者・自転車通行量(人)	↑	3,458	4,300	2,667	62.0%
久慈管内新規高卒者の管内就職率(%)【再掲】	↑	42.8	45.3	52.8	116.6%
研究機関との連携による新商品・新技術の開発(件)	↑	0	1	1	100.0%
第5節 観光の振興					
久慈市の観光客数(人)【再掲】	↑	618,810	667,000	R7.10月公表予定	—
秋まつり観光客数(人)	↑	101,500	110,000	42,500	38.6%
周遊プラン利用実績(人)	↑	182	200	456	228.0%

【総合評価】

【第1節 農業の振興】

担い手農家の育成・確保については、就農相談会における就農希望者の掘り起こしに努め、新規就農者数は目標値を上回りました。一方、認定農業者については、高齢により再認定を辞退した農業者が、新たに認定となった農業者数を上回ったため、認定者数は目標値を下回りました。今後も、市場動向を注視しながら、持続可能な農業の実現に向けて、農業者に対する支援を行います。

また、基幹作物であるほうれんそう用の機械の導入支援、ブロッコリー、ピーマン、アスパラガスの新作目開発実証に係る費用について補助を行い、生産振興を図りました。農産物系統販売額は、目標値を下回り、令和5年度から2.3%減少していることから、引き続き基幹作物及び新作目の振興に努めます。

畜産業については、生産者の高齢化や離農者が増加していますが、事業活用により、農家1戸当たりの黒毛和種・日本短角種の飼養頭数は微増の状況にあります。今後も、持続可能な農業の実現に向けて、担い手の確保、生産基盤の強化に向けた対策を関係機関・団体と連携し推進します。

地産地消の推進は「地産地消ふれあい給食の日」を設け、久慈市産の旬の食材4品目をメインとした給食の提供、生産者を講師とした出前講座を実施し、第一次産業への理解と関心、食育の推進を図りました。今後も、関係機関・団体と連携し、地元農林水産業への関心を高め、食育の推進が図られるよう継続的に実施します。

多面的機能支払交付金事業の取組農地面積は、目標値を上回っています。本事業は地域住民の活力により遊休農地の解消、水路や農道整備など多面的な機能の維持への効果が期待できることから、引き続き本事業を活用して農業環境整備に取り組めます。

【第2節 林業の振興】

森林経営管理制度に基づく意向調査について、目標値を上回る取組を進めることができました。引き続き、取組を実施していきます。

未利用材の活用量は目標を下回っていることから、引き続き木質バイオマス燃料の使用拡大に向け、地域木材の有効活用と地産地消の推進に取り組めます。

木炭生産量は、目標を下回っており、今後もGI認証によるブランド化を背景とした、新たな販路拡大に努め、生産施設の支援等を行います。

原木乾しいたけの生産量は、目標を下回っており、減少傾向で推移しています。当地方の乾しいたけは全国でも高い評価を得ていることから、今後も生産者に対する支援を行います。

【第3節 水産業の振興】

共販品取扱実績は、令和4年度と比較し約6割、令和5年度と比較し約3割の減少となり目標値を下回りました。これは、磯焼けの進行やALPS処理水の海洋放出に伴う影響が大きいと考えられます。久慈港における水揚げ量は、低調であることから、海面養殖等のつくり育てる漁業を更に促進していきます。

巻き網誘致船の水揚げについては、民間事業者の業務停止に伴う冷凍庫の容量不足の影響や、好漁場が形成されなかったことから、目標値を下回りました。市営魚市場の水揚げ量を増加させるためにも、重要な活動であることから、関係団体とともに受け入れ体制の再構築に向けて調整を進めます。

担い手育成対策については、目標値を上回りましたが、漁業者の減少傾向が続いていることから、今後も久慈市漁業協同組合や関係機関・団体と一体となって、担い手の確保対策に努めます。

漁港漁村整備については、侍浜漁港、舟渡漁港の整備を実施しました。今後も水産物の安定供給、漁村生活環境改善のため継続して取り組みます。

【第4節 商工業等の振興】

起業家に対する支援については、久慈市創業支援事業計画に基づき、当市が行った個別相談件数は7件であり、同じく7件が創業となりました。久慈・ふるさと創造基金の利用件数は目標値を達成しており、引き続き、商工会議所、金融機関等と連携し、きめ細やかなフォローアップに取り組みます。

中心市街地の活性化については、久慈秋まつりにおける観光客数の減少等の影響により、やませ土風館の利用者数も減少し、目標値を下回りました。中心市街地の歩行者数についても、依然として目標値を下回っていることから、今後は、道の駅いわて北三陸や関係機関と連携したイベントの実施などにより、中心市街地活性化に取り組みます。

研究機関との連携による新商品・新技術の開発については、補助を活用した市内事業者と大学との製品改良に関する共同研究が行われ、目標値を達成しました。今後も豊富な地域資源をいかした商品開発などを促し、地域経済の活性化に向けて取り組みます。

【第5節 観光の振興】

観光の推進については、当市の豊かな自然環境や特産品を、観光産業のコンテンツに昇華するため、体験型観光コンテンツの開発を行いました。また、民間事業者と連携し、新商品を開発するとともに、首都圏でフェアを開催し、当市の特産品や産業をPRしました。

観光イベントは、久慈秋まつりの観光客数が、悪天候の影響により、令和5年度から減少し、目標値を下回りました。観光客数は増加傾向にあり、引き続き、観光イベントの情報発信と誘客の拡大に努めます。

周遊プランの利用実績については、タクシー観光プランの実施や周遊バスの運行により、目標値を上回りました。今後も周知を強化し、観光客の利便性向上に努めます。

■ IV-第1節 農業の振興

IV-第1節 農業の振興

1 担い手農家の育成・確保

【令和6年度の取組】

(1) 地域農業計画実践支援事業費〔6款1項3目〕

経営規模の拡大や安定した生産基盤の整備を支援するため、地域農業計画実践支援事業を活用し、当市の基幹作物であるほうれんそうの生産力の維持・拡大に向けた、農業機械の整備に対する支援を行いました。

《事業内容》

- ・ 機械・生産施設等の整備に係る費用の半額を、県と市で補助
- ・ 導入経営体数1経営体（農家戸数17戸）、受益面積0.42ha

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P177)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
857,000	857,000	570,000	0	0	287,000

(2) 経営所得安定対策等推進事業費〔6款1項3目〕

国の経営所得安定対策において、農家の申請書類の受付、作付面積等の確認事務については、当市では久慈市農業再生協議会が行うこととなっており、そのために必要となる経費を補助しました。また、会計年度任用職員の雇用に係る経費にも一部充当しました。

本事業を活用し、経営体218件に対し、水田活用交付金121,059千円が国から交付されました。

《事業内容》

- ・ 経営所得安定対策等の普及、推進活動
- ・ 対象作物の作付面積等の確認
- ・ 農地集積、耕作放棄地の解消のための推進活動
- ・ 集落営農の法人化支援

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P177)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
2,857,000	2,597,338	2,474,000	0	0	123,338

(3) 新規就農者育成総合対策事業費〔6款1項3目〕

次世代を担う新規就農者の経営開始時の早期の経営確立を支援するため、国事業の新規就農者育成総合対策（経営開始資金）を活用し、2名の農業者に対し計300万円の交付を行いました。

《事業内容》

- ・ 新規就農者に対し、経営開始資金として年150万円を3年間交付

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P179)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
3,000,000	3,000,000	3,000,000	0	0	0

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
新規就農者数(人)	7	目標	8	8	8	8	8
		実績	12	16	10	16	
		達成率	150.0%	200.0%	125.0%	200%	
農産物系統販売額(百万円)	2,471.2	目標	2,410.0	2,410.0	2,410.0	2,410.0	2,410.0
		実績	2,271.0	2,270.4	2,335.6	2,282.0	
		達成率	94.2%	94.2%	96.9%	94.7%	
認定農業者数(人)	98	目標	98	98	98	98	98
		実績	97	95	94	84	
		達成率	99.0%	96.9%	95.9%	85.7%	

【令和6年度の取組】

(1) 園芸作物生産活性化推進事業費補助金〔6款1項3目〕

市が奨励する施設園芸作物について、その種苗や種子、資材等の購入費の補助を行い、生産拡大と当地域の気候条件をいかした高収益作物の栽培実証を行いました。また、増加傾向にある遊休ハウスの有効活用に要する費用を補助することで、担い手支援を行い、総合的な基幹作物の振興を図りました。

《事業内容》

- ・ 園芸作物生産拡大事業
農業者延べ187人、総事業費5,486千円、補助金1,828千円を交付
- ・ 新作目開発実証事業
農業者15人、総事業費563千円、補助金375千円を交付
- ・ 遊休ハウス活用支援事業
農業者1人、総事業費410千円、補助金133千円を交付

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P179)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
2,360,000	2,336,000	0	0	0	2,336,000

【令和6年度の取組】

(1) 地域農業計画実践支援事業費〔6款1項4目〕

高齢化、後継者問題から離農する農家、畜産を取り巻く先行きの不透明さなどから設備投資、増頭に踏み切れない農家が多い中、当市の基幹産業である畜産業を安定的に発展させるため、地域農業計画実践支援事業を活用し、機械・施設等の導入支援を行うことで生産者の負担軽減を図りました。

《事業内容》

- ・ 機械・生産施設等の整備に係る費用の半額を、県と市で補助
- ・ 導入経営体件数4経営体（農家戸数14戸）
 受益面積：飼料畑74.99ha、牧草10ha
 受益頭数：乳用牛80頭、肉用牛97頭

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P181)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
8,390,000	8,390,000	5,592,000	0	0	2,798,000

(2) 日本短角種増頭対策事業費補助金〔6款1項4目〕

将来の基礎となる優良雌牛の導入を促進し、繁殖基盤の強化と日本短角種経営の安定及び導入促進を図るため、新岩手くじ短角牛生産部会が実施する日本短角種増頭対策事業に対し、補助金を交付しました。

《事業内容》

- ・ 日本短角種増頭 14頭

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P183)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
475,000	266,000	0	200,000	0	66,000

(3) 短角牛商品開発・PR事業費〔6款1項4目〕

流通の視点に重点を置いた販路の開拓及び拡大の取組みや、首都圏や近隣の大規模商圏でPRイベントを開催し、ブランド力・認知度の向上を図り、販路拡大に努めました。

《事業内容》

- ・ 山形村短角牛振興事業
- ・ 山形村短角牛商品PR事業
ホテルニューオータニでの「いわて短角牛フェア」の開催
- ・ 山形村短角牛消費拡大及び付加価値向上事業
八戸プラザホテルでの「いわて山形村短角牛でナイト」の開催

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P181)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
5,527,000	5,522,000	0	3,900,000	0	1,622,000

(4) 草地畜産基盤整備事業費〔6款1項4目〕

草地畜産基盤整備事業費補助金〔6款1項4目〕

農業競争力強化農地整備事業により、粗飼料基盤及び放牧地の充実を図ることを目的とし、短角牛基幹牧場の草地整備改良及び白樺平公共牧場の放牧区拡大・草地造成に係る測量設計を行いました。

《事業内容》

- ・ 草地造成 9.3ha
- ・ 測量設計 一式

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P181、183)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
23,978,000	23,976,804	11,630,000	11,200,000	0	1,146,804

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
農家1戸当たり乳牛飼養頭数(頭)	62	目標	62	62	66	66	66
		実績	68	82	84	72	
		達成率	109.7%	132.3%	127.3%	109.1%	
農家1戸当たり肉用牛飼養頭数(頭)	31	目標	31	31	31	32	32
		実績	41	45	47	49	
		達成率	132.3%	145.2%	151.6%	153.1%	

IV-第1節 農業の振興	4 地産地消の推進
--------------	-----------

【令和6年度の取組】

(1) 地産地消ふれあい給食事業費〔6款1項3目〕

市内小中学校を対象に、生産者との交流と地産地消について学ぶ「地産地消ふれあい給食会」、生産者等を講師とした出前講座を開催しました。

《事業内容》

- ・ 地産地消給食の提供（4回：鮭、短角牛、ほうれんそう、しいたけ）
- ・ 生産者及び食生活改善推進員の出前講座（4回）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P177)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
882,000	875,338	434,449	0	304,044	136,845

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
産直施設の販売額(千円)	420,666	目標	438,000	438,000	438,000	438,000	438,000
		実績	374,669	395,667	641,973	606,709	
		達成率	85.5%	90.3%	146.6%	138.5%	

IV-第1節 農業の振興	5 都市との交流推進
--------------	------------

【令和6年度の取組】

(1) 山村体験型交流事業費補助金〔6款1項2目〕

首都圏の消費者団体「大地を守る会」と顔の見える関係の構築を通じて、安心な農産物や農村の魅力を発信するため、短角牛と都市を結ぶ集い実行委員会が実施する山村体験型交流事業に対し、補助金を支出しました。

《事業内容》

- ・ 第41回短角牛の里と都市を結ぶ集い（通称ベコツアー）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P177)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
400,000	400,000	0	400,000	0	0

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
ベコツアー参加者数(人)	44	目標	45	45	45	45	45
		実績	25	未実施	42	20	
		達成率	55.6%	-	93.3%	44.4%	

【令和6年度の取組】

(1) 多面的機能支払交付金〔6款1項5目〕

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動等に対して、活動組織へ財政支援を行い、組織は農業用水路、耕作道などの地域資源の整備や保全管理を実施しました。

《事業内容》

- ・ 農地維持支払交付金
10地区、323.35ha、交付金9,495千円（うち市負担(1/4)2,374千円）
- ・ 資源向上支払交付金（共同活動）
9地区、318.43ha、交付金5,626千円（うち市負担(1/4)1,407千円）
- ・ 資源向上支払交付金（長寿命化）
6地区、166.38ha、交付金3,608千円（うち市負担(1/4)902千円）
- ・ 市町村推進交付金（市町村事務費）
交付金111千円（国費100%）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P183)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
18,841,000	18,840,049	14,157,407	0	0	4,682,642

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
多面的機能支払交付金事業 取組農地面積(ha)	303.8	目標	320.0	320.0	320.0	320.0	320.0
		実績	316.8	323.4	323.4	323.4	
		達成率	99.0%	101.1%	101.1%	101.1%	

■ IV-第2節 林業の振興

IV-第2節 林業の振興	1 林業基盤の整備
--------------	-----------

【令和6年度の取組】

(1) 森林環境整備事業費〔6款2項2目〕

森林経営管理制度による取組を進めるため、山形町の一部で、意向調査を実施しました。

《事業内容》

- ・ 意向調査準備業務委託 (2,068,000円)
- ・ 意向調査支援業務委託 (2,640,000円)

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P187)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
16,966,000	8,166,975	0	0	8,166,975	0

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
未利用材活用量(m ³)	6,295	目標	8,000	8,500	9,000	9,500	10,000
		実績	9,199	7,475	6,505	6,246	
		達成率	115.0%	87.9%	72.3%	65.7%	
森林整備意向調査面積(ha)	0	目標	300	400	400	400	400
		実績	22	949	1,210	1,169	
		達成率	7.4%	237.3%	302.5%	292.3%	

【令和6年度の取組】

(1) 日本一の炭の里づくり構想推進協議会負担金〔6款2項1目〕

日本一の炭の里づくり構想推進協議会において、「第52回久慈地方産業まつり」等のイベントでのPR活動や木炭の販路拡大に関する打ち合わせ等を行いました。

《事業内容》

- ・ 普及宣伝事業の実施

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P187)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
100,000	100,000	0	0	0	100,000

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
木炭生産量(t)	587	目標	600	600	600	600	600
		実績	459	489	324	392	
		達成率	76.5%	81.5%	54.0%	65.3%	

IV-第2節 林業の振興	3 特用林産物生産の振興
--------------	--------------

【令和6年度の取組】

(1) 木炭生産施設整備事業費補助金〔6款2項2目〕

製炭経営の安定化及び木炭生産環境の近代化を図るため、生産組合等が実施する大量製炭窯及び付帯施設の整備に対し補助を行っていますが、令和6年度においては、該当がありませんでした。

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
400,000	0	0	0	0	0

(2) 原木しいたけ新規参入支援事業費補助金〔6款2項2目〕

原木しいたけの生産量の拡大と品質の向上を図るため、生産組合が実施するほだ木の造成に要する経費の補助を行いました。

補助率：1/2（県：1/3、市：1/6）

《事業内容》

- ・ 補助金交付組合数：1組合

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P189)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
643,000	642,500	428,000	0	0	214,500

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
原木乾しいたけ生産量(kg)	4,249	目標	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300
		実績	2,938	2,595	2,480	2,555	
		達成率	68.3%	60.3%	57.7%	59.4%	
原木しいたけ生産新規参入者(人)	0	目標	1	1	1	1	1
		実績	3	0	0	0	
		達成率	300.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

■ IV-第3節 水産業の振興

IV-第3節 水産業の振興

1 つくり育てる漁業の推進

【令和6年度の取組】

(1) 水産資源活用等支援事業費補助金〔6款3項2目〕

久慈市漁業協同組合が実施するウニの深浅移植、ウニ・アワビの餌料購入・運搬・餌料用養殖施設の整備及びその他水産資源の確保・有効活用のための取組に対して補助しました。

《事業内容》

- ・ ウニの深浅移植に補助(補助率1/3以内)
 ダイバー：延べ247人、作業船：延べ251隻、作業員：延べ557人
 移植ウニ数量：69t
- ・ ウニ・アワビの餌料購入・運搬に補助(補助率1/3以内)
 運搬餌料数量：189.5t(ワカメ100t、コンブ89.5t)、運搬日数：85日
 ※餌料は無料で確保。
- ・ 餌料用養殖施設の整備(補助率1/3以内)
 コンブ種苗：5,350m
 ワカメ種苗：3,500m
- ・ その他水産資源の確保・有効活用のための取組(補助率1/2以内)
 タコかごを活用したアワビの害敵駆除実証事業の経費に補助。

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P191)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
4,020,000	4,020,000	0	0	0	4,020,000

(2) ウニ種苗放流事業費補助金〔6款3項2目〕

久慈市漁業協同組合が実施するウニの種苗購入経費に対して補助しました。

《事業内容》

- ・ ウニの種苗購入経費に補助(補助率15%以内)
 ウニ種苗放流数：9万個(17mm)

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P191)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
367,000	367,000	0	0	0	367,000

(3) ナマコ産地化推進事業費補助金〔6款3項2目〕

ナマコの産地化推進に向け、久慈市漁業協同組合が実施するナマコの種苗購入経費等に対して補助しました。

《事業内容》

- ・ ナマコの種苗購入経費へ補助(補助率1/2以内)
- ・ 放流適地、育成調査事業
 ナマコ種苗放流数：7.5万個(30mm)
 放流適地・育成調査件数：5件(5か所)

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P191)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
2,072,000	1,960,000	0	0	0	1,960,000

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
共販品取扱実績(千円)	302,452	目標	360,000	360,000	360,000	360,000	360,000
		実績	207,806	316,334	197,883	134,502	
		達成率	57.7%	87.9%	55.0%	37.4%	
久慈港水揚げ量(t)	7,113	目標	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000
		実績	4,393	4,122	4,999	4,963	
		達成率	54.9%	51.5%	62.5%	62.0%	

【令和6年度の取組】

(1) 漁港整備事業費〔補助〕〔6款3項4目〕

水産物の安定供給の基盤となる漁港機能の維持・向上と漁村の生活環境と漁港・漁場の水域環境の改善を図るため、漁港施設と漁業集落環境の整備を実施しました。

《事業内容》

- ・ 漁港整備 1件（舟渡漁港）一部令和7年度に繰越
- ・ 漁港整備 3件（侍浜漁港（田子の木地区）、舟渡漁港）（明許）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P193)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
111,140,000	110,944,951	69,347,000	36,700,000	0	4,897,951

(2) 漁港整備事業費〔単独〕〔6款3項4目〕

水産物の安定供給の基盤となる漁港機能の維持・向上と漁村の生活環境と漁港・漁場の水域環境の改善を図るため、漁港施設と漁業集落環境の整備を実施しました。

《事業内容》

- ・ 用地測量 1件
- ・ 漁港整備 2件
- ・ 漁港整備 1件（明許）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P195)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
5,169,000	4,279,201	0	1,800,000	0	2,479,201

(3) 漁港等整備県営事業負担金〔6款3項4目〕

県営の漁港漁場整備事業に対し、市の負担金（事業費の10分の1）を支出しました。また、水門・陸閘自動閉鎖システムの管理に係る負担金を支出しました。

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P195)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
17,217,000	17,174,100	0	14,600,000	0	2,574,100

IV-第3節 水産業の振興	3 内水面漁業の振興
---------------	------------

【令和6年度の取組】

(1) 淡水魚増殖事業費補助金〔6款3項2目〕

久慈川水系の淡水魚資源の増殖等につなげるため、久慈川漁業協同組合が実施する淡水魚放流にかかる経費に対して補助しました。

《事業内容》

- ・ 淡水魚の稚魚放流経費へ補助（定額）

稚魚放流数量：アユ 650kg、ヤマメ 1,502kg、イワナ 300kg

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P191)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
670,000	670,000	0	0	0	670,000

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
淡水魚稚魚放流数(kg) (アユ、イワナ、ヤマメ)	3,000	目標	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
		実績	3,234	3,625	2,354	2,452	
		達成率	107.8%	120.8%	78.5%	81.7%	0%

【令和6年度の取組】**(1) 新規漁業就業者の確保・育成のための取組み**

久慈市漁業就業者育成協議会により、新規漁業就業を希望している方を把握するため実態調査を実施し候補者リストを作成したほか、漁業収入の向上につなげるため取組紹介(説明会)を実施するなど、新規漁業就業者の確保・育成のための具体的な取組を実施しました。

《事業内容》

- ・ 新規漁業就業希望実態調査の実施及び候補者リストの作成
- ・ 漁業収入の向上につなげるため取組紹介(説明会)の実施

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
産業別就業人口に対する漁業就業者数の割合(%)	2.09	目標	2.09	2.09	2.09	2.09	2.09
		実績	2.09	2.09	2.13	2.13	
		達成率	100.0%	100.0%	101.9%	101.9%	

【令和6年度の取組】

(1) ギンザケ養殖施設リース補助金〔6款3項2目〕

近年の海洋環境の変化に伴い、主要魚種(サケ、スルメイカ)の水揚げが激減し、漁業者及び久慈市漁業協同組合の経営が悪化しています。

このため、ギンザケ養殖の実施により地域水産業の経営回復を図ることを目的に、同組合が実施するギンザケ養殖に要する施設のリース経費に対し、補助しました。

《事業内容》

- ギンザケ養殖施設をリースする場合に要する経費(補助率2/3以内)

補助対象：養殖施設6基及び付帯設備一式に係るリース料

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P191)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
6,733,000	6,733,000	3,673,000	0	0	3,060,000

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
巻き網誘致船水揚げ回数 (回)	20	目標	30	30	30	30	30
		実績	3	0	0	4	
		達成率	10.0%	0.0%	0.0%	13.3%	

■ IV-第4節 商工業等の振興

IV-第4節 商工業等の振興

1 起業家に対する支援

【令和6年度の取組】

(1) 久慈・ふるさと創造基金事業運営費補助金〔7款1項2目〕〔再掲〕

⇒「I-第7節 3 起業家などに対する支援体制の構築(3)」参照

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
久慈・ふるさと創造基金利用 件数(件)	1	目標	1	1	1	1	1
		実績	2	0	2	1	
		達成率	200.0%	0.0%	200.0%	100.0%	0%
起業・立地奨励補助金利用 件数(件)	0	目標	1	1	1	1	1
		実績	1	1	1	0	
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0%

【令和6年度の取組】

(1) 観光交流センター魅力向上事業費〔7款1項2目〕

観光交流センター「風の館」及び駅前観光交流センターにおける定期イベントの開催や観光PR活動を実施し、屋外イベントや市民カルチャー講座等に延べ20,000人が参加しました。

《事業内容》

- ・ やませ土風館周年感謝祭
- ・ つるし飾りカルチャー講座
- ・ YOMUNOSUフェスタ

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P197)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
1,150,000	1,149,940	0	0	0	1,149,940

(2) 広域道の駅連携中心市街地誘客事業費〔7款1項2目〕

道の駅「いわて北三陸」の情報発信と併せて、中心市街地のイベントや個店情報を掲載したスタンプラリー付き情報誌の発行と、SNSを活用したPR動画の配信を行い、道の駅「いわて北三陸」の振興と中心市街地への誘客に取り組みました。

《事業内容》

- ・ 中心市街地誘客情報誌発行（3回）
- ・ PR動画配信（24回）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P197)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
900,000	899,800	449,900	0	0	449,900

(3) 空き店舗対策チャレンジショップ事業費補助金〔7款1項2目〕〔再掲〕

⇒「I-第7節 3 起業者などに対する支援体制の構築(1)」参照

(4) 空き店舗出店費補助金〔7款1項2目〕〔再掲〕

⇒「I-第7節 3 起業者などに対する支援体制の構築(2)」参照

(5) ベっぴん夜市事業費補助金〔7款1項2目〕

中心市街地の賑わいを創出して回遊性の向上を図るために開催された、久慈商工会議所主催の「ベっぴん夜市」事業に対して補助を実施し、延べ7,200人が参加しました。

《事業内容》

- ・ベっぴん夜市の開催(5回)

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P201)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
1,000,000	1,000,000	0	0	0	1,000,000

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
やませ土風館・駅前複合施設の利用者数(人)	745,534	目標	900,000	904,000	908,000	912,000	916,000
		実績	725,149	888,307	908,325	853,456	
		達成率	80.6%	98.3%	100.0%	93.6%	
中心市街地内の歩行者・自転車通行量(人)	3,458	目標	4,000	4,100	4,200	4,300	4,400
		実績	2,666	2,604	2,704	2,667	
		達成率	66.7%	63.5%	64.4%	62.0%	

【令和6年度の取組】**(1) 久慈商工会議所中小企業相談所事業費補助金〔7款1項2目〕**

市内の商工業者への指導を充実させるため、久慈商工会議所に対し補助金を交付しました。

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P199)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
1,340,000	1,340,000	0	0	0	1,340,000

【令和6年度の取組】

(1) 新卒者雇用支援奨励金交付事業費〔5款1項1目〕

若年者の雇用の拡大と地元への定着を図るため、3年間定着した新卒者及び6年間定着した新卒者に対して、次のとおり奨励金を交付しました。

《事業内容》

- ・ 新卒者本人向け奨励金（3年間定着：1人10万円）17件
- ・ 新卒者本人向け奨励金（6年間定着：1人5万円）11件

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P171)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
2,250,000	2,250,000	0	0	0	2,250,000

(2) 新卒者等人材確保・人材育成事業費〔5款1項1目〕〔再掲〕

⇒ 「I-第7節 2 高等教育機関卒業者の採用支援体制の構築(1)」参照

(3) 若者の雇用定着推進事業費〔5款1項1目〕〔再掲〕

⇒ 「I-第7節 1 職業意識の醸成に向けたキャリア教育の推進(1)」参照

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
久慈管内新規高卒者の管内就職率(%)〔再掲〕	42.8	目標	43.8	44.3	44.8	45.3	45.8
		実績	49.2	41.1	46.9	52.8	
		達成率	112.3%	92.8%	104.7%	116.6%	

【令和6年度の取組】**(1) 働きやすい職場環境づくり推進事業**

働きやすい職場環境づくりを支援することで企業の魅力向上に努め、高卒新卒者やKターン就職者等の雇用の受け皿の拡大を目指します。

《事業内容》

- ・ 事業所個別フォローアップ事業（8事業所、合計40回）
- ・ 採用活動情報共有会及び全体研修事業（3回、延べ43事業所）

【令和6年度の取組】

(1) 研究機関等連携促進事業費補助金〔7款1項2目〕

地域内には、豊富な地域資源や、特色ある産業、高度な技術を持った企業などが存在していますが、地域経済を活性化させるため、資源の高付加価値化や新たな商品開発・技術開発に取り組むなど、さらなる地域資源の活用を図る必要があることから、大学等の研究機関との連携による商品開発等の促進に向け補助金を交付しました。

《事業内容》

- ・ 市内事業者と大学との製品改良に関する共同研究補助金（1件）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P199)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
300,000	300,000	0	0	0	300,000

【指標の状況(詳細)】

指標 (単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
研究機関との連携による新商品・新技術の開発(件)	0	目標	1	1	1	1	1
		実績	1	1	1	1	
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

■ IV-第5節 観光の振興

IV-第5節 観光の振興

1 総合産業としての観光の推進

【令和6年度の取組】

(1) 総合産業としての観光の推進

観光産業は、地域内にある全ての産業に関する裾野の広い総合産業であるため、農林水産業、商工業などさまざまな業種との連携を図り、産業全体の振興に努めました。交流型の観光を推進することにより滞留性・周遊性を高めるための取組を行いました。

《事業内容》

- ・ 特産品を活用した情報発信
- ・ 観光関連産業の支援
- ・ 体験型観光コンテンツの造成

(2) 地域資源ブランディング・交流事業費〔7款1項3目〕

地域食材のブランディングにより、高い付加価値をつけたプロモーションを行うことで、地域経済の活性化を図るため、首都圏でのイベントの実施、関係者等を招聘した交流会を開催し、「海」の食材のPRを行いました。

《事業内容》

- ・ 首都圏でのイベントの開催、交流会の開催

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P209)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
1,500,000	1,499,300	1,199,440	0	0	299,860

(3) 地域一体型ガストロノミーツーリズムの推進事業費〔7款1項3目〕

山形村短角牛や郷土食まめぶなど地域資源を活用し、食コンテンツの構築やインバウンド向けメニューの開発等により、インバウンド観光の増加と観光消費の向上を図る取組を行いました。

《事業内容》

- ・ 山形村短角牛メニュー開発、域内外試食イベントの実施
- ・ インバウンド受入体制構築、ツアー造成及びモデルツアーの実施
- ・ 「久慈・やまがたガストロノミーツーリズム」推進会議設立、運営

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P209)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
17,001,000	17,000,500	17,000,000	0	0	500

(4) 体験型観光等受入推進事業費〔7款1項3目〕〔再掲〕

⇒「I-第1節 4 体験型観光の受入れ推進(1)」参照

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
久慈市の観光客数(人)【再掲】	618,810	目標	630,000	642,000	654,000	667,000	680,000
		実績	298,689	404,279	631,782	R7.10月公表予定	
		達成率	47.4%	63.0%	96.6%	-	

【令和6年度の取組】

(1) 久慈秋まつり実行委員会負担金〔7款1項3目〕

当市最大のイベントである久慈秋まつりを開催し、賑わいの創出と観光客誘客に取り組みました。また、伝統のある久慈秋まつりの魅力を伝えるため、道の駅くじやませ土風館に山車を展示しました。

《事業内容》

- ・ 久慈秋まつりの開催

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P209)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
2,300,000	2,300,000	0	0	0	2,300,000

(2) 手づくり山車製作費補助金〔7款1項3目〕

久慈秋まつりの山車のクオリティーを保ち、手づくり山車を所有する団体を支援するため、山車の製作、保管に係る費用を補助しました。

《事業内容》

- ・ 山車小屋及び土地の賃借料の補助
- ・ 倉庫(人形、衣装の保管庫として)及び土地の賃借料の補助
- ・ 山車小屋の火災保険の補助

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P211)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
4,000,000	4,000,000	0	0	0	4,000,000

(3) 平庭高原スキー場まつり実行委員会負担金〔7款1項3目〕

平庭高原スキー場のPR及びイメージアップを図るとともに、スキー人口の拡大とスキー場利用者を確保するため、平庭高原スキー場まつり実行委員会が実施する平庭高原スキー場まつりに対し、負担金を支出しました。

《事業内容》

- ・ 平庭高原スキー場まつり第37回花火大会(来場者 1,000人)

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P211)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
1,300,000	1,300,000	0	1,300,000	0	0

(4) いわて平庭高原闘牛会補助金〔7款1項3目〕

畜産振興と闘牛の観光化による観光客の誘致を図るため、いわて平庭高原闘牛会が実施する、東北唯一の闘牛大会である平庭闘牛大会に対し、補助金を支出しました。

《事業内容》

- ・ 平庭闘牛大会（4場所開催、来場者4,300人）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P211)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
1,600,000	1,600,000	0	1,600,000	0	0

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
秋まつり観光客数(人)	101,500	目標	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000
		実績	未実施	22,000	103,000	42,500	
		達成率	-	20.0%	93.6%	38.6%	

【令和6年度の取組】

(1) 久慈市街なか連携観光誘客推進協議会負担金〔7款1項2目〕

街なか誘客による中心市街地の活性化、観光施設、イベント等の二次交通対策実施による観光客の利便性向上を目的として、タクシー観光周遊プランと、周遊バスの運行を実施しました。

《事業内容》

- ・ タクシー観光周遊プランの実施
- ・ 市街地を周遊するスタンプラリーの実施
- ・ イベント等を周遊するバスの運行

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P199)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
950,000	950,000	0	0	0	950,000

【指標の状況(詳細)】

指標(単位)	基準値 (R1)	区分	R3	R4	R5	R6	R7
周遊プラン利用実績(人)	182	目標	190	200	200	200	200
		実績	192	340	813	456	
		達成率	101.1%	170.0%	406.5%	228.0%	

【令和6年度の取組】

(1) 紹介宣伝事業費〔7款1項3目〕〔再掲〕

⇒「I-第1節 2 おもてなしと魅力発信の体制強化(1)」参照

V その他の事業の成果

■ V-第1節 災害復旧関係

V-第1節 災害復旧関係	1 東日本大震災からの復旧・復興
--------------	------------------

【令和6年度の取組】

(1) 災害援護資金利子補助金（東日本大震災分）〔3款1項4目〕

東日本大震災により被害を受けた世帯の世帯主に対する災害援護資金の貸付について、被災者の経済的負担の軽減を図るため、支払った利子を補助しました。

※決算額のうち、東日本大震災分：42,846円

《事業内容》

- ・ 補助金交付 23件

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P137)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
97,000	42,846	42,846	0	0	0

※予算・決算額等は事業の総額を表記

V-第1節 災害復旧関係	2 平成28年台風第10号災害からの復旧・復興
--------------	-------------------------

【令和6年度の取組】

(1) 災害援護資金利子補助金（平成28年台風第10号分）〔3款1項4目〕

平成28年台風第10号災害により被害を受けた世帯の世帯主に対する災害援護資金の貸付について、被災者の経済的負担の軽減を図るため、支払った利子に対する補助事業を継続して実施しましたが、令和6年度は償還実績がなかったため、利子の補助もありませんでした。

※決算額のうち、平成28年台風第10号分：0円

《事業内容》

- ・ 補助金交付 0件

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P137)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
97,000	42,846	42,846	0	0	0

※予算・決算額等は事業の総額を表記

【令和6年度の取組】

(1) 道路橋梁災害復旧事業〔11款1項1目〕

令和4年8月豪雨により被災した、道路橋梁の復旧事業を実施しました。

《事業内容》

- ・ 道路1件（市道久慈溪流鰻淵線）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P285)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
7,920,000	7,920,000	0	7,900,000	0	20,000

(2) 河川災害復旧事業〔11款1項2目〕

令和4年8月豪雨により被災した、河川の復旧事業を実施しました。

《事業内容》

- ・ 河川1件（普通河川北の越沢川）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P285)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
22,220,000	22,220,000	0	22,200,000	0	20,000

【令和6年度の取組】**(1) 道路橋梁災害復旧事業〔11款1項1目〕**

令和5年8月豪雨により被災した、道路橋梁の復旧事業を実施しました。

《事業内容》

- ・ 道路2件（市道高根線ほか）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P283)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
10,644,000	10,377,015	3,094,000	7,200,000	0	83,015

(2) 河川災害復旧事業〔11款1項2目〕

令和5年8月豪雨により被災した、河川の復旧事業を実施しました。

《事業内容》

- ・ 河川1件（普通河川葛形沢川）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P285)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
1,500,000	34,980	0	0	0	34,980

【令和6年度の取組】

(1) 漁港施設災害復旧事業〔11款2項1目〕

令和6年2月波浪により被災した漁港の復旧事業を実施しました。

《事業内容》

- ・ 漁港7箇所（侍浜漁港（川津内地区）ほか）一部令和7年度に繰越し
- ・ 漁村緑地広場1箇所（麦生地区漁村緑地広場）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P285)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
21,489,000	21,472,310	7,304,000	14,168,310	0	0

(2) 公共施設災害復旧事業〔11款3項1目〕

令和6年2月26～29日にかけての波浪により、久慈市管理の漁港内の遊歩道が被害を受け、観光客の安全確保のために復旧作業を実施しました。

《事業内容》

- ・ 現年発生単独災害復旧事業費（小袖漁港遊歩道等補修工事）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P287)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
1,300,000	1,298,000	0	1,200,000	0	98,000

【令和6年度の取組】

(1) 道路橋梁災害復旧事業〔11款1項1目〕

令和6年台風第5号により被災した、道路橋梁の復旧事業を実施しました。

《事業内容》

- ・ 道路61件（市道川又橋場線ほか）
- ・ 道路9件（市道間木平線ほか）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P283)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
286,614,000	152,266,809	0	151,400,000	0	866,809

(2) 河川災害復旧事業〔11款1項2目〕

令和6年台風第5号により被災した、河川の復旧事業を実施しました。

《事業内容》

- ・ 河川23件（普通河川木売内川ほか）
- ・ 河川6件（普通河川茅森川ほか）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P285)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
66,529,000	28,157,690	0	28,157,690	0	0

(3) 漁港施設災害復旧事業〔11款2項1目〕

令和6年台風第5号により被災した漁港の復旧事業を実施しました。

《事業内容》

- ・ 漁港2箇所（侍浜漁港（田子の木地区）ほか）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P285)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
2,237,000	2,236,300	0	2,200,000	0	36,300

(4) 農地災害復旧事業〔11款2項2目〕

令和6年8月豪雨により被災した、農業用施設の復旧事業を実施しました。

《事業内容》

- ・ 農地2箇所（小国地区、川井地区）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P285)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
800,000	798,600	0	500,000	0	298,600

(5) 林道災害復旧事業〔11款2項3目〕

令和6年8月豪雨により被災した、林道の復旧事業を実施しました。

《事業内容》

- ・ 林道19件（林道身沢線ほか）

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P285)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
11,963,000	10,150,283	0	6,500,000	0	3,650,283

(6) 都市公園災害復旧事業〔11款4項1目〕

令和6年台風第5号により被災した都市公園の復旧事業を実施しました。

《事業内容》

- ・ 6災都1号ほか久慈川河川公園災害復旧工事 他1件
- ・ 久慈川河川公園災害復旧測量調査設計業務委託 他3件

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P287)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
99,854,000	57,468,333	0	36,100,000	0	21,368,333

■ V-第2節 物価高騰対策関係

V-第2節 物価高騰対策	1 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金関係
--------------	--------------------------------

物価高騰等の対策として、国から交付された物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し次の事業を実施しました。

(1) 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金関係

(単位：円)

事業名	内容	決算額 ※	臨時交付金 充当額
住民税均等割のみ課税世帯重点支援金支給事業費〔3款1項1目〕(決算書P125)	物価高騰の影響を受ける低所得世帯(住民税均等割のみ世帯)に対し給付金を給付	5,373,658	5,373,658
低所得者子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費〔3款2項1目〕(決算書P147)	物価高騰の影響を受ける低所得子育て世帯(非課税又は住民税均等割のみ世帯)に対し給付金を給付	11,013,386	11,013,386
新たに住民税非課税等となる世帯重点支援金支給事業費〔3款1項1目〕(決算書P123、125)	物価高騰の影響を受ける低所得世帯(新たに非課税又は住民税均等割のみ世帯)に対し給付金を給付	71,081,477	71,081,477
物価高騰重点支援定額減税補足給付金支給事業費〔2款2項1目〕(決算書P103) 物価高騰重点支援定額減税事業費〔2款2項2目〕(決算書P107)	物価高騰の影響に対する支援として、住民税所得割の定額減税を実施するとともに、令和6年度住民税の課税に係る所得状況を基に定額減税しきれないと見込まれる方に対し給付金を支給	275,099,644	274,331,847
住民税非課税世帯物価高騰対応重点支援金給付事業費〔3款1項1目〕(決算書P125)	物価高騰の影響を受ける低所得世帯(非課税世帯)に対し給付金を給付	137,407,861	137,407,861
住民税非課税世帯物価高騰対応重点支援金子ども加算給付事業費〔3款2項1目〕(決算書P147)	物価高騰の影響を受ける低所得子育て世帯(非課税世帯)に対し給付金を給付	7,630,525	7,630,525
物価高騰対策指定管理施設支援金〔2款1項1目〕(決算書P77)	物価高騰に伴い指定管理施設による利用者等への負担転嫁を未然に防ぐことを目的に支援金を支給	9,804,000	9,804,000
三陸鉄道運行支援事業負担金〔2款1項6目〕(決算書P93)	物価高騰の影響を受けている三陸鉄道株式会社に対して運行支援のための給付金を給付	11,330,000	5,665,000
福祉灯油等購入費助成事業費〔3款1項1目〕(決算書P123)	灯油・電気等の価格高騰の影響を受ける低所得世帯等に対し、灯油購入経費を助成	23,394,180	12,114,044
低所得ひとり親世帯物価高騰対応重点支援金給付事業費〔3款2項1目〕(決算書P147)	物価高騰の影響を受ける低所得ひとり親世帯(児童扶養手当受給者)に対し給付金を給付	9,496,346	9,496,346
児童福祉施設物価高騰対応重点支援給付金〔3款2項1目〕(決算書P149)	物価高騰の影響を受けている児童福祉施設の運営を支援するための給付金を給付	3,300,000	3,300,000
市場機能回復支援給付金〔7款1項2目〕(決算書P201)	物価高騰により経済環境が悪化している卸売市場の機能回復を支援するための給付金を支給	8,000,000	8,000,000

事業名	内容	決算額 ※	臨時交付金 充当額
学校管理経費 〔10款2項1目〕〔10款3項 1目〕（決算書P249、257）	電気料及び燃料高騰の影響を受けている市立小中学校の負担軽減を実施	15,880,877 (210,011,823)	14,495,000
文化会館運営管理費 〔10款4項3目〕（決算書 P269）	電気料及び燃料高騰の影響を受けている市立文化会館の負担軽減を実施	12,213,626 (136,592,699)	11,533,000
学校給食センター運営管理費 〔10款5項3目〕（決算書 P281）	市内小中学生の保護者を支援するため、物価高騰分の食材料費を市が負担	14,764,556 (373,769,171)	10,822,000
合計		615,790,136	592,068,144

※ 掲載事業に物価高騰対応重点支援分以外の経費を含む場合は、対象事業費のみを抜粋し、（
）内に総事業費を記載

【令和6年度の取組】

(1) 住民税均等割のみ課税世帯重点支援金支給事業費〔3款1項1目〕

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（令和5年度の市町村民税均等割のみ課税の世帯）に対し、1世帯あたり10万円を支給しました。

《事業内容》

- ・ 支給世帯数 48世帯
- ・ 支給金額 4,800,000円

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P125)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
15,940,744	5,373,658	5,373,658	0	0	0

(2) 低所得者子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費〔3款2項1目〕

物価高騰の影響を受けた低所得世帯（令和5年度住民税非課税世帯及び住民税均等割のみ課税世帯（令和6年度に新たに住民税非課税等となった世帯を含む。））に対し、世帯の子ども1人につき5万円の支援金を支給しました（令和5年度繰越明許事業）。

- ・ 令和6年度（R5繰越明許費分）支給実績
支給世帯数：103世帯、児童数：207人、支給額：10,350,000円
- ・ 令和5年度現年事業を含めた支給実績
支給世帯数：371世帯、児童数：686人、支給額：34,300,000円

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P147)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
19,542,000	11,013,386	11,013,386	0	0	0

(3) 新たに住民税非課税等となる世帯重点支援金支給事業費〔3款1項1目〕

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（新たに令和6年度の住民税非課税、均等割のみ課税）に対し、1世帯あたり10万円を支給しました。

《事業内容》

- ・ 支給世帯数 682世帯
- ・ 支給金額 68,200,000円

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P123、 125)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
98,712,000	71,081,477	71,081,477	0	0	0

(4) 物価高騰重点支援定額減税補足給付金支給事業〔2款2項1目〕

物価高騰重点支援定額減税事業費〔2款2項2目〕

物価高騰の影響に対する支援として、住民税所得割の定額減税を実施するとともに、令和6年度住民税の課税に係る所得状況を基に定額減税しきれないと見込まれる方に対し給付金（1人あたり最大4万円）を支給しました。

《事業内容》

- ・ 定額減税（市民税分） 適用人数 21,401人 減税額 121,387,848円
- ・ 定額減税補足給付金 支給人数 6,102人 支給額 258,530,000円

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P103、 107)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
292,780,000	275,099,644	274,331,847	0	0	767,797

(5) 住民税非課税世帯物価高騰対応重点支援金給付事業費〔3款1項1目〕

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（令和6年度の市町村民税均等割が非課税の世帯）に対し、1世帯あたり3万円を支給しました。

《事業内容》

- ・ 支給世帯数 4,521世帯
- ・ 支給金額 135,630,000円

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P125)	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
146,505,499	137,407,861	137,407,861	0	0	0

(6) 住民税非課税世帯物価高騰対応重点支援金こども加算給付事業費

〔3款2項1目〕

物価高騰の影響を受けた低所得世帯（住民税非課税世帯）に対し、世帯のこども1人につき2万円の支援金を支給しました。

《事業内容》

- ・ 支給世帯数 195世帯、児童数 342名
- ・ 支給額 6,840,000円

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P147)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
9,755,000	7,630,525	7,630,525	0	0	0

(7) 低所得ひとり親世帯物価高騰対応重点支援金給付事業費〔3款2項1目〕

住民税非課税世帯物価高騰対応重点支援金対象者を除いた、低所得のひとり親世帯（児童扶養手当受給者）に対して、1世帯あたり3万円に18歳以下の児童1人につき2万円を加えて支給しました。

《事業内容》

- ・ 支給世帯数 160世帯、児童数 224名
- ・ 支給額 9,280,000円

単位：円

予算額 (流用含む)	決算額 (決算書P147)	財 源 内 訳			
		国県支出金	市 債	その他	一般財源
11,151,000	9,496,346	9,496,346	0	0	0

■ V-第3節 まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進

V-第3節 まち・ひと・しごと創生
総合戦略の推進

1 デジタル田園都市国家構想交付金(地方推進タイプ)

地域経済の活性化、地域における雇用機会の創出、地元愛の醸成を推進するため、国の認定を受けた地域再生計画に記載する「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置付ける事業に対する交付金の交付を受け、地方創生に資する各種事業を実施しました。(補助率：1/2)

(単位：円)

交付金事業名	交付金活用事業	対象事業費	交付金額
地元学推進事業	5款1項1目 ・新卒者等人材確保・人材育成事業費 ・若者の雇用定着推進事業費 6款1項3目 ・地産地消ふれあい給食事業費 7款1項2目 ・広域道の駅連携中心市街地誘客事業費 7款1項3目 ・体験型観光等受入推進事業費 ・みちのく潮風トレイル環境整備事業 ・三陸ジオパーク推進協議会負担金 ・ふるさと体験学習協会補助金 ・グリーン復興プロジェクト推進事業費	23,360,960	11,180,479
	合計	23,360,960	11,180,479

V-第3節 まち・ひと・しごと創生 総合戦略の推進	2 デジタル田園都市国家構想交付金 (デジタル実装タイプ)
------------------------------	------------------------------------------

デジタルを活用して地域の課題解決や魅力向上に向けた取組を推進するため、デジタル実装タイプ実施計画を作成し、計画に基づく事業の実施に対する交付金の交付を受け、各事業を実施しました。
(補助率：1／2)

(単位：円)

交付金事業名	交付金活用事業	対象事業費	交付金額
WEB口座振替受付サービス導入事業	2款2項2目 ・徴収事務経費	3,850,000	1,925,000
学習用クラウド基盤導入事業	10款2項2目 ・情報処理教育振興事業費（小学校） 10款3項2目 ・情報処理教育振興事業費（中学校）	7,817,150	3,908,575
合計		11,667,150	5,833,575

■ V-第4節 各委員会関係

V-第4節 各委員会関係

1 選挙管理委員会

【令和6年度の取組】

選挙管理委員会は、令和6年度において、次の選挙事務の執行と啓発事業を実施しました。

《事業内容》

- ・ 選挙事務の執行
 - 第50回衆議院議員総選挙及び第26回最高裁判所裁判官国民審査
 - 参議院岩手県選出議員補欠選挙
- ・ 啓発事業
 - 明るい選挙啓発ポスター募集及び作品展示の実施
 - 新有権者に対するはがき啓発実施
 - 久慈秋まつり、久慈地方産業まつりにおける啓発活動
 - SNSの活用による啓発活動
 - 岩手県選挙管理委員会、岩手県明るい選挙推進協議会久慈支部等と連携して、久慈市立大川目小学校、久慈市立小袖小学校及び岩手県立久慈東高等学校の児童並びに生徒を対象に「選挙啓発授業」を実施

【令和6年度の取組】

農業委員会は、農地法に基づく許認可事務のほかに農地利用の最適化推進活動を行いました。

《事業内容》

- ・ 農地法に基づく許認可事務
農業委員会を毎月1回、年12回開催し、農地転用等の審査を行いました。
委員会に付された許可申請件数の合計は113件、面積は442,405㎡であり、内訳は、農地法第3条 45件 351,123㎡、農地法第4条 6件 1,696㎡、農地法第5条 35件 27,606㎡、農地法の適用外証明 27件 61,980㎡でした。
- ・ 農地中間管理事業
農地中間管理機構である岩手県農業公社と連携し、農地の出し手と受け手の調整を図り、農地の集積・集約化の推進に努めました。農地の集積は、40件 221,852㎡ でした。
- ・ 機構集積支援事業
機構集積支援事業により農地の利用状況調査を実施し、農地の利用状況把握と有効利用に努めました。
- ・ 農業者年金業務委託事業
新規加入の促進活動と加入者の農業者制度理解の向上に努めた結果、2人の新規加入者がありました。
- ・ 遊休農地解消事業
農業委員会の活動として農地パトロールを実施し、農地の違反転用や遊休化防止に努めるとともに、委員会独自の活動として遊休農地解消事業に取り組み、遊休農地の解消と優良農地の確保に努めました。
農業委員会遊休農地解消事業では、夏井町早坂第8地割内の遊休農地1,352㎡ を水田として整備、田植えをし収穫したもち米を、市内子ども食堂2箇所に寄贈しました。

【令和6年度の取組】

監査委員は、公正で合理的かつ効率的な市の行政運営確保のため、次のとおり監査等を実施しました。

《事業内容》

- ・ 定期監査（ただし、工事監査を含む。）
対象：行政組織規則に基づく全ての部局及び1工事
（雨水排水ポンプ場建設工事）
実施期間：令和6年10月8日～令和7年1月24日
実施方法：独立した監査として実施
- ・ 財政援助団体等監査
対象：財政援助団体1団体（特定非営利活動法人mazel.be）、
指定管理者1団体（一般社団法人久慈市観光物産協会）
実施日：令和7年2月13日、令和7年3月6日
- ・ 現金出納検査
対象：一般会計、各特別会計、水道事業会計及び下水道事業会計
（令和6年3月分～令和7年2月分）
実施期間：令和6年4月24日～令和7年3月26日（計12回）
（毎月20日から末日までの間に2日間実施）
- ・ 決算等審査
対象：一般会計、各特別会計、水道事業会計及び下水道事業会計
実施期間：令和6年6月3日～令和6年8月2日
- ・ 健全化判断比率及び資金不足比率審査
対象：実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び
将来負担比率並びに資金不足比率
実施期間：令和6年7月17日～令和6年7月26日

■ V-第5節 特別会計の成果

V-第5節 特別会計の成果	1 国民健康保険特別会計事業勘定
---------------	------------------

【令和6年度の取組】

(1) 保険給付事業

ジェネリック医薬品の普及や適正な医療給付のための医療費通知の送付のほか、被保険者全世帯に啓発用パンフレットを送付するなど、医療費の適正化に取り組みました。

被保険者（年平均6,864人）の疾病、負傷、出産、死亡に対し、次のとおり、保険給付を行いました。

《事業内容》

・ 療養諸費（被保険者の総医療費2,975,926千円に対する療養給付費及び療養費等）	105,258件	2,188,018千円
・ 高額療養費	5,861件	343,908千円
・ 出産育児一時金等	9件	4,609千円
・ 葬祭費	83件	2,490千円
・ 移送費	0件	0千円

(2) 保健事業

特定健診及び特定保健指導を実施し、健康増進、重症化予防による医療費の抑制に取り組みました。

また、疾病の早期発見に努め、健康増進等に資するため、人間ドック受診者に対し利用料の助成を行いました。（補助率1/2、上限2万円）

《事業内容》

・ 国保特定健診受診率	41.4%	
・ 人間ドック利用料補助	81件	1,600千円

【令和6年度の取組】

国民健康保険山形診療所は地域唯一の医療機関として、住民の健康の維持増進に資するため、次のとおり事業を実施しました。

(1) 診療等事業

地域住民の健康保持のため、疾病等の診察、治療を行いました。また疾病の早期発見・予防のための健康診断、予防接種を行いました。(事業費35,058千円)

(7) 診療件数

種別	診療実日数	件数	1日平均患者数	収入額(千円)
外来診療	244	5,408	22.16	47,587

(イ) 健康診断受診件数等

種別	件数	収入額(千円)
事業所健診等	139	1,375

(ウ) 予防接種件数

種別	件数	収入額(千円)
子ども定期接種(二種混合、日本脳炎等)	14	103
インフルエンザ	689	2,618
高齢者用帯状疱疹	13	134
風しん	7	42
新型コロナウイルス	292	4,331
高齢者用肺炎球菌	12	96
計	1,027	7,324

(2) 患者輸送バス運行事業

診療所への移動手段がない山形町地区住民が定期的に受診できるよう、患者輸送バスを運行しました。(運行238日、利用者数697人、1日平均2.93人)

【令和6年度の取組】

被保険者（年平均6,281人）に対する医療給付を、岩手県後期高齢者医療広域連合で行いました。また、疾病の早期発見に努め、健康増進等に資するため、人間ドック受診者に対し利用料の助成を行いました。
（補助率1/2、上限1万5千円）

- ・ 医療費（一部負担金を除く） 4,108,911千円
- ・ 人間ドック利用料補助 55件 825千円
（後期高齢者医療保険被保険者対象・一般会計より支出）

【令和6年度の取組】

令和6年度は、水揚数量・金額ともに前年度と同規模であり、イワシやスルメイカ、ギンザケに加えトラウトサーモンの初水揚げに伴う海面養殖事業等は増加となったものの、サバやブリ、秋サケ等の水揚げが低迷したことが要因となりました。今年度は市場の大規模な修繕がなかったため、赤字補填分を含めた繰出金額は減少しました。

今後の収入見通しについては、海洋環境変化等により主力のスルメイカや秋サケの資源回復は厳しい状況にあるものの、ギンザケ養殖のほかトラウトサーモンの養殖や生け簀の増設により、増加に転じると考えられます。

また、支出については、施設・設備の定期点検の実施により、補修・整備等に係る管理費を最小限に抑えられるよう努めます。

《事業内容》

- ・ 水揚数量 4,963 t (前年度比99%)
- ・ 水揚金額 1,554,835千円 (前年度比95%)
- ・ 市営魚市場使用料 64,841千円 (前年度比95%)

